

**地域コミュニティ意識調査
町内会・自治会長アンケート
調査結果報告書**

**平成 26 年 1 月
宇治市**

目 次

I 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の内容.....	1
3. 調査の設計.....	1
4. 回収の状況.....	2
5. 報告書の見方.....	2
6. 用語の解説.....	2
II 調査結果.....	3
1. 地域コミュニティ意識調査.....	3
(1) 回答者の属性について.....	3
(2) 町内会・自治会について.....	8
(3) あなたがお住まいの地域について.....	26
(4) 自由記述.....	34
2. 町内会・自治会長アンケート.....	39
(1) 回答者の属性について.....	39
(2) 町内会・自治会の概要について.....	43
(3) 町内会・自治会の運営について.....	48
(4) 町内会・自治会の活動状況について.....	53
(5) 連合組織の概要について.....	64
(6) 連合組織の運営について.....	65
(7) 連合組織の活動状況について.....	67
(8) 自由記述.....	71
III 調査票.....	73

I 調査の概要

1. 調査の目的

本市では、町内会・自治会の活性化の方策や地域コミュニティ、協働のあり方について検討するため、平成 25 年 7 月に「宇治市地域コミュニティ推進検討委員会」を設置した。

本調査は、同委員会での活用をはじめ、今後のコミュニティ施策の検討資料とするため、実施したものである。

2. 調査の内容

●地域コミュニティ意識調査

(1) 回答者の属性について

性別、年齢、居住地、住居形態、職業、通勤・通学地、家族構成、居住年数

(2) 町内会・自治会について

(3) お住まいの地域について

●町内会・自治会長アンケート

(1) 回答者の属性について

性別、職業、年齢、会長経験年数、居住地、町内会・自治会名等

(2) 町内会・自治会の概要について

(3) 町内会・自治会の運営について

(4) 町内会・自治会の活動状況について

(5) 連合組織の概要について

(6) 連合組織の運営について

(7) 連合組織の活動状況について

3. 調査の設計

●地域コミュニティ意識調査

(1) 調査地域 宇治市内

(2) 調査対象 平成 25 年 8 月 1 日現在の市内に在住する満 20 歳以上の市民

(3) 標本数 2,000 人

(4) 抽出方法 住民基本台帳より無作為抽出

(5) 調査方法 郵送配布、郵送回収による郵送調査法

(6) 調査時期 9月4日（水）～9月20日（金）

●町内会・自治会長アンケート

(1) 調査対象 平成 25 年 8 月 1 日現在の宇治市内の町内会・自治会長

(2) 標本数 609 人

(3) 調査方法 郵送配布、郵送回収による郵送調査法

(4) 調査時期 9月4日（水）～9月20日（金）

4. 回収の状況

●地域コミュニティ意識調査

配布数	回収数	有効回収数 (率)
2,000 人	976 件	976 件 (48.8%)

●町内会・自治会長アンケート

配布数	回収数	有効回収数 (率)
609 人	432 件	429 件 (70.4%)

5. 報告書の見方

- ① 集計結果は、小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100.0%にならないことがある。複数回答を求めた設問は、回答者に対する割合を示しているため、合計値は100%を超える。
- ② 文中に示す「n」は、各設問の回答者数である。
- ③ 本文中の結果は百分率(%)で表しているが、比較などの場合はポイントという表現を用いている。

6. 用語の解説

①町内会・自治会の連合組織

近隣の複数の町内会・自治会で組織された町内会・自治会の連合体を指します。

②各種地域住民団体

教育・福祉・防災などのテーマごとに、地域住民により組織された団体を指します。

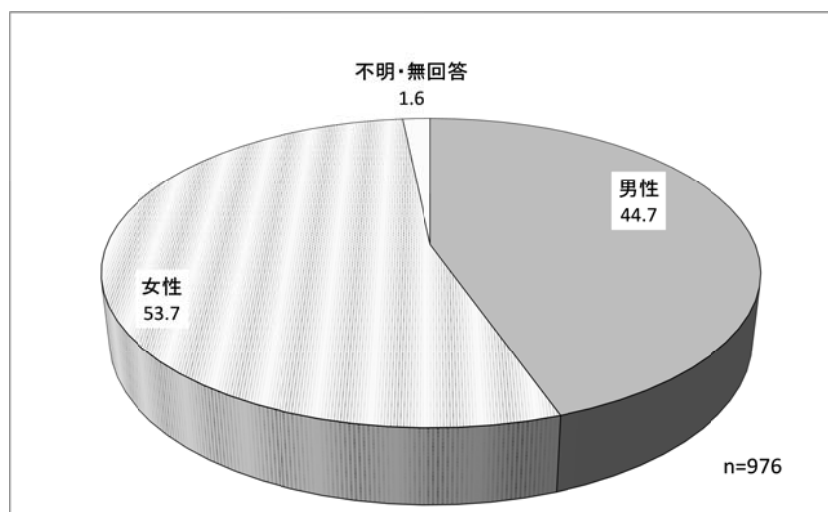
Ⅱ 調査結果

1. 地域コミュニティ意識調査

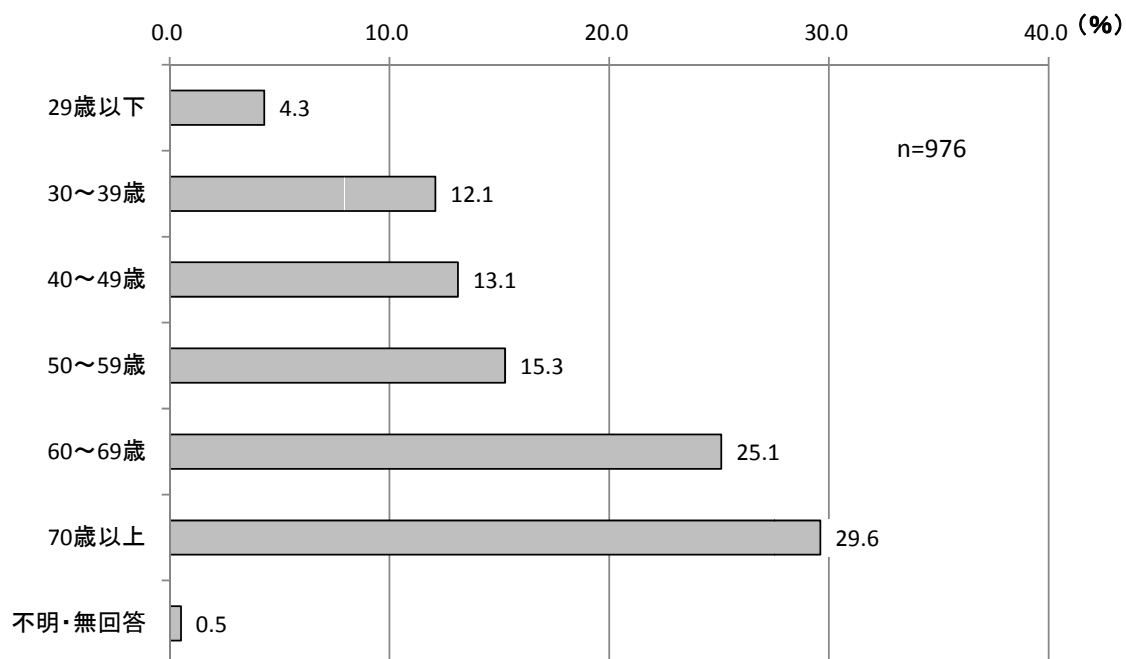
(1) 回答者の属性について

問1 あなたの性別をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。

回答者の性別は、男性が44.7%、女性が53.7%となっており、男性に比べて女性の方が9.0ポイント上回っている。



問2 あなたの年齢をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。



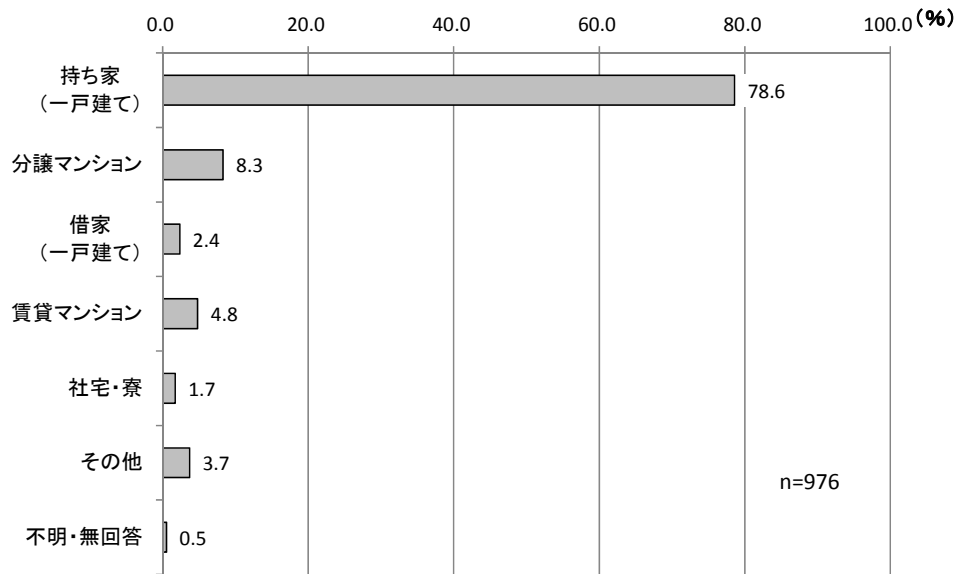
回答者の年齢は、「70歳以上」が29.6%と最も多く、次いで、「60~69歳」が25.1%、「50~59歳」が15.3%となっている。

問3 あなたのお住まいの地域をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。

居住地域	人口	配布数	回答数	回答率(%)
六地蔵	2,649	29	16	55.2
木幡	31,634	309	152	49.2
平尾台	1,903	16	6	37.5
五ヶ庄	16,907	174	83	47.7
菟道	9,337	95	40	42.1
羽戸山	1,658	16	13	81.3
志津川・白川	1,162	20	9	45.0
炭山・二尾・池尾	384	9	2	22.2
東笠取・西笠取	184	5	3	60.0
明星町	2,409	23	13	56.5
宇治	21,735	227	128	56.4
琵琶台	1,516	14	9	64.3
折居台	1,915	18	7	38.9
天神台	898	9	5	55.6
神明	6,404	65	37	56.9
羽拍子	1,718	20	12	60.0
南陵町	2,168	23	15	65.2
槇島町	15,168	162	64	39.5
小倉町	20,261	223	97	43.5
伊勢田町	17,372	175	90	51.4
安田町	217	4	1	25.0
開町	2,448	24	12	50.0
広野町	19,602	199	95	47.7
寺山台	1,022	9	7	77.8
大久保町	11,543	132	53	40.2
不明・無回答			7	
全体	192,214	2,000	976	48.8

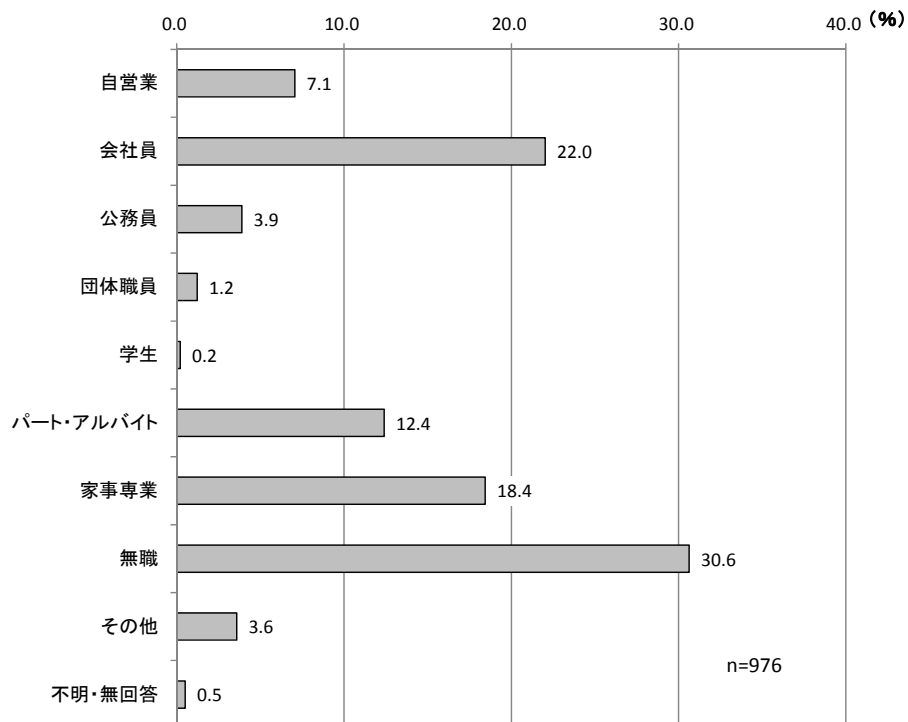
注)人口は、平成25年8月1日現在の数値を示す。

問4 あなたは現在どのような住宅にお住まいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



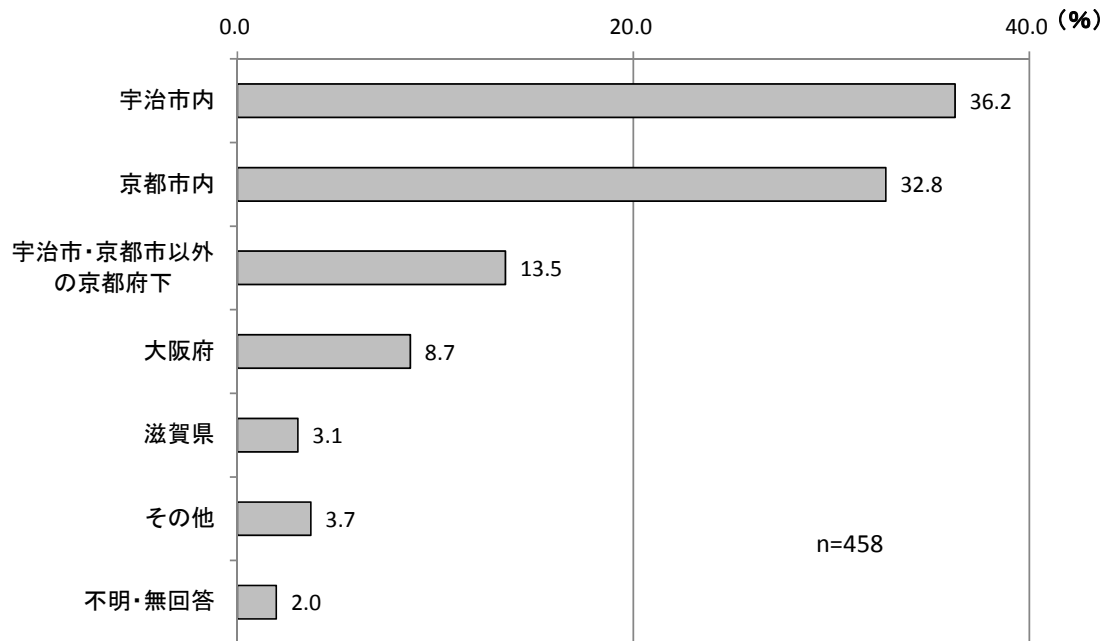
回答者の住宅は、「持ち家（一戸建て）」が78.6%と最も多く、次いで、「分譲マンション」が8.3%、「賃貸マンション」が4.8%となっている。

問5 あなたの職業をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。



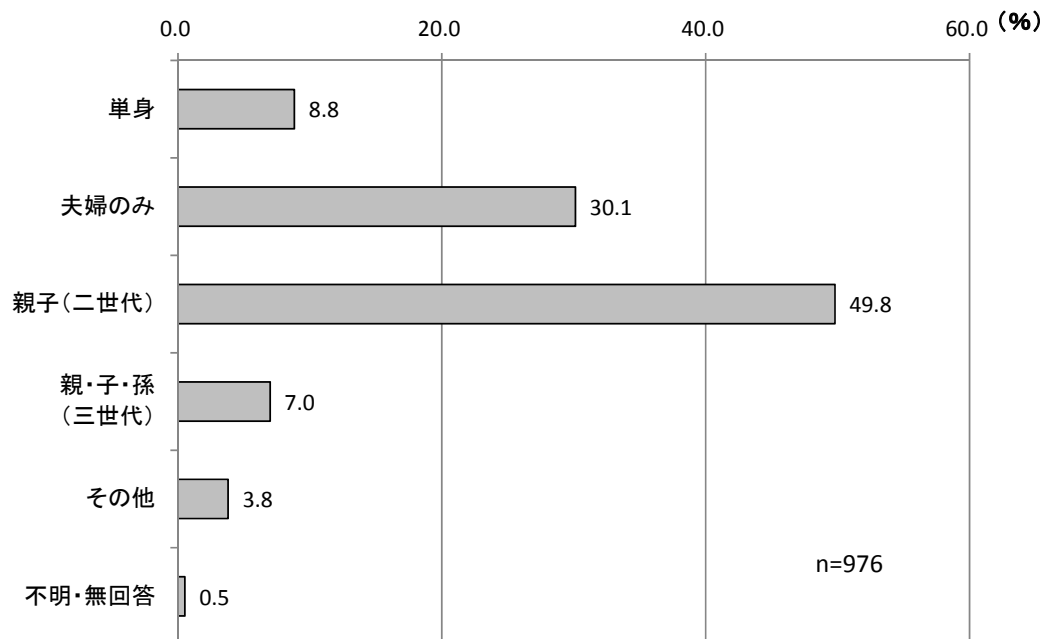
回答者の職業は、「無職」が30.6%と最も多く、次いで、「会社員」が22.0%、「家事専業」が18.4%となっている。

問6 問5で1から6に○をつけた方にお尋ねします。あなたの通勤・通学地はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



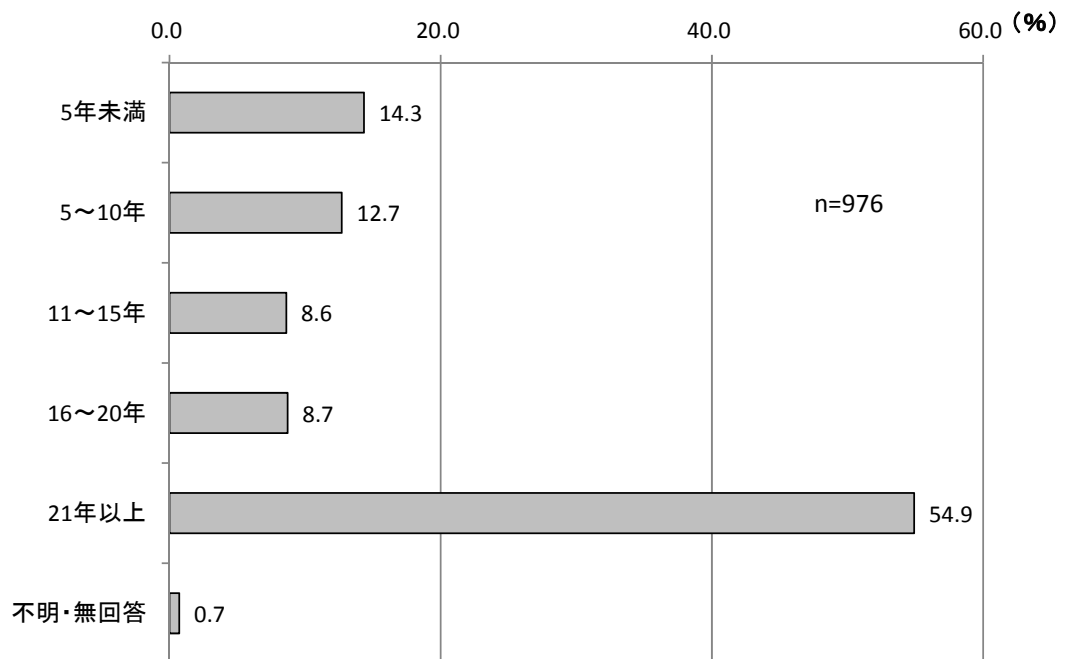
回答者の通勤・通学地は、「宇治市内」が36.2%と最も多く、次いで、「京都市内」が32.8%、「宇治市・京都市以外の京都府下」が13.5%となっている。

問7 あなたの家族構成をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。



回答者の家族構成は、「親子(二世帯)」が49.8%と最も多く、次いで、「夫婦のみ」が30.1%、「単身」が8.8%となっている。

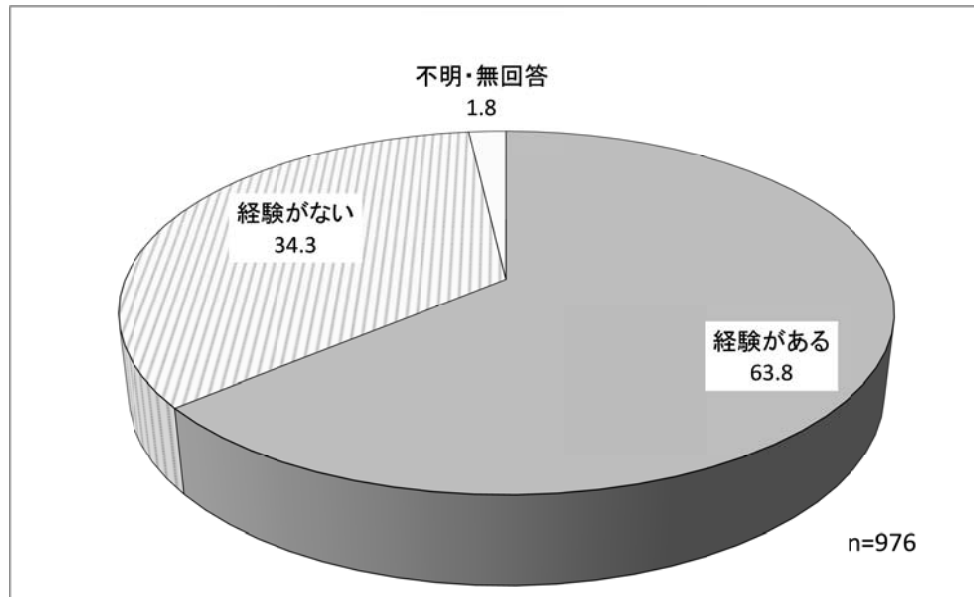
問8 あなたが現在のお住まいに居住されて何年になりますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。



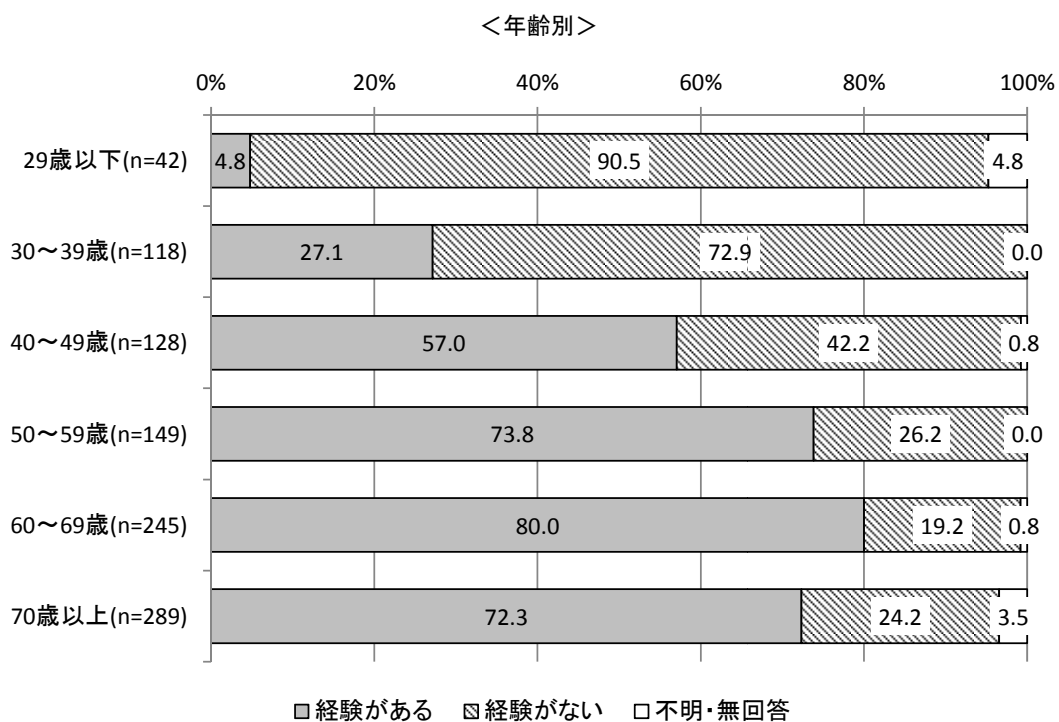
回答者の居住年数は、「21年以上」が54.9%と最も多く、次いで、「5年未満」が14.3%、「5～10年」が12.7%となっている。

(2) 町内会・自治会について

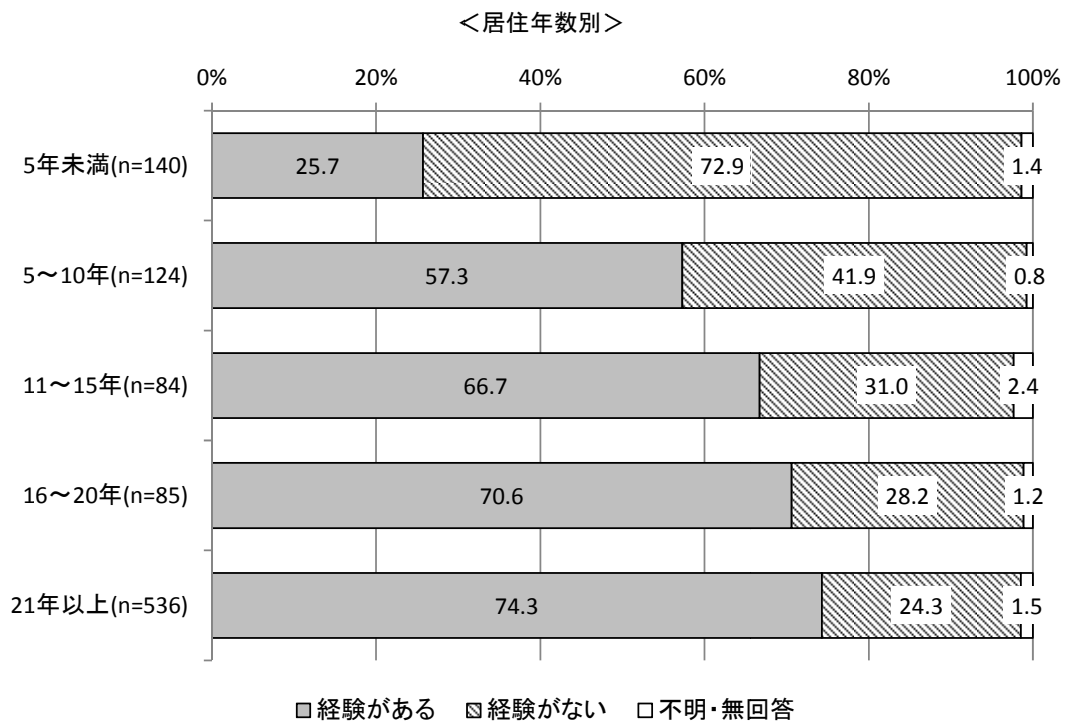
問9 あなたは、これまでに町内会・自治会の役員を経験されたことはありますか。あてはまる番号 1 つに ○をつけてください。



63.8%の人が町内会・自治会の役員の経験があり、「経験がない」の34.3%を大きく上回っている。



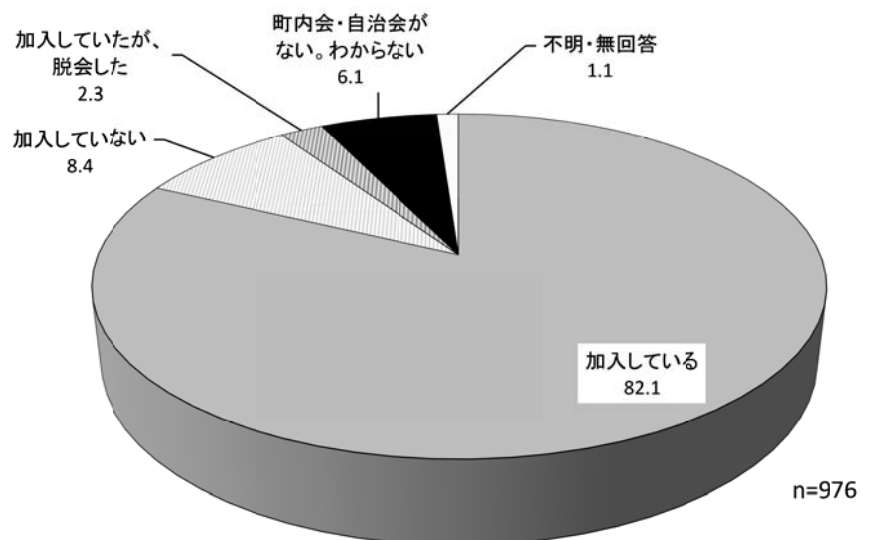
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「経験がある」割合が高くなり、50歳以上では7割を超えている。

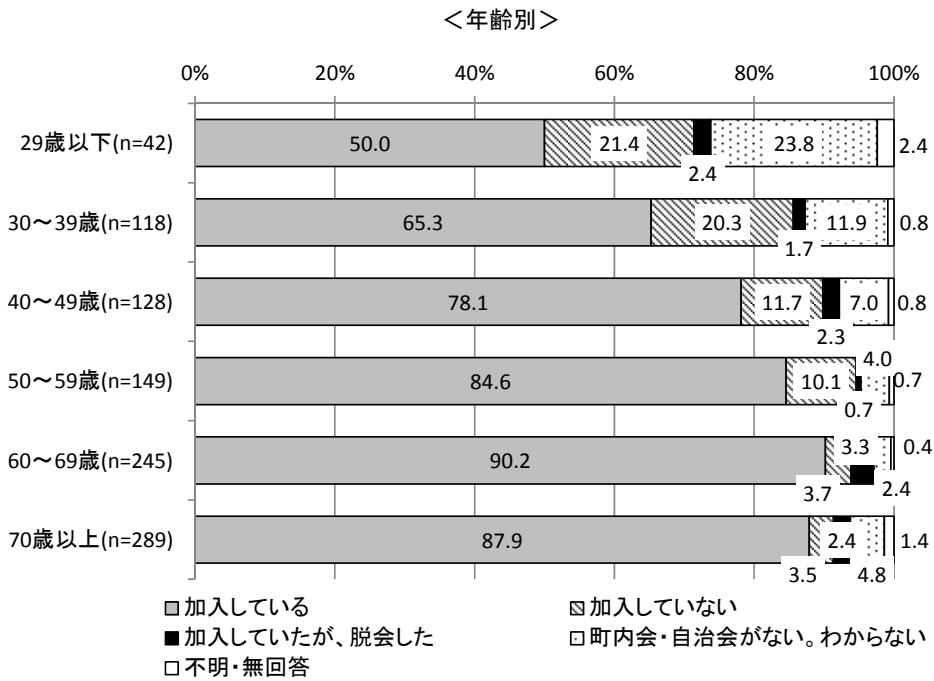


居住年数別にみると、居住年数が高いほど、「経験がある」割合が高くなり、16年以上では7割を超えている。

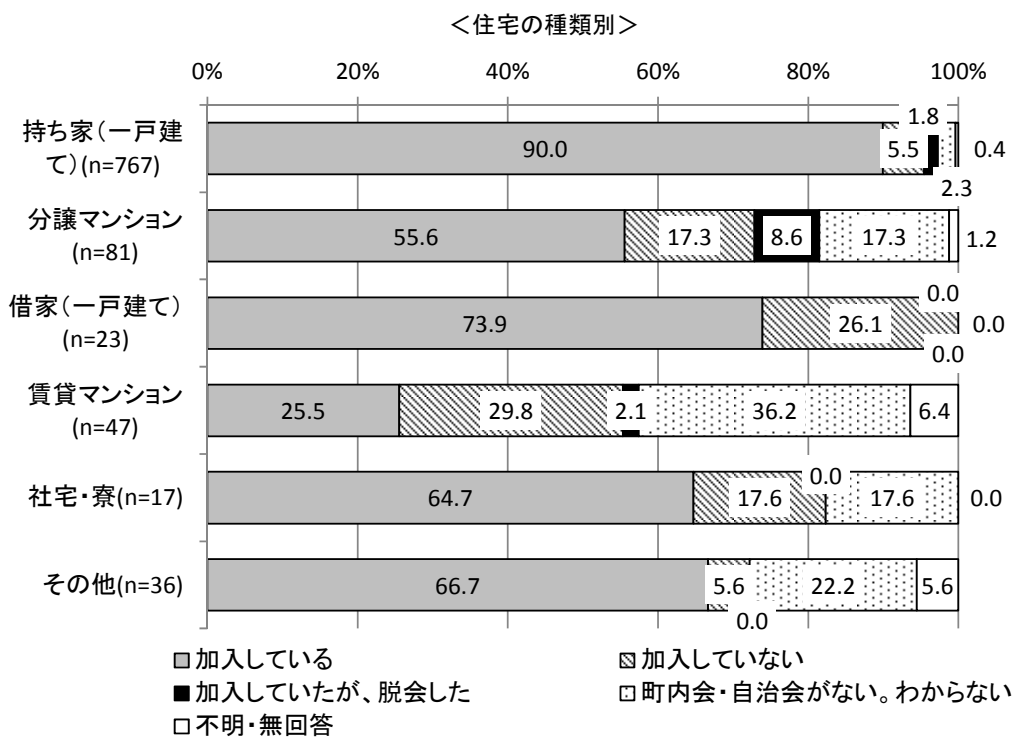
問10 あなたは、町内会・自治会に加入していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

町内会・自治会の加入状況は、「加入している」が82.1%と最も多く、「加入していない」が8.4%、「加入していたが脱会した」が2.3%、「町内会・自治会がない。わからない」が6.1%となっている。

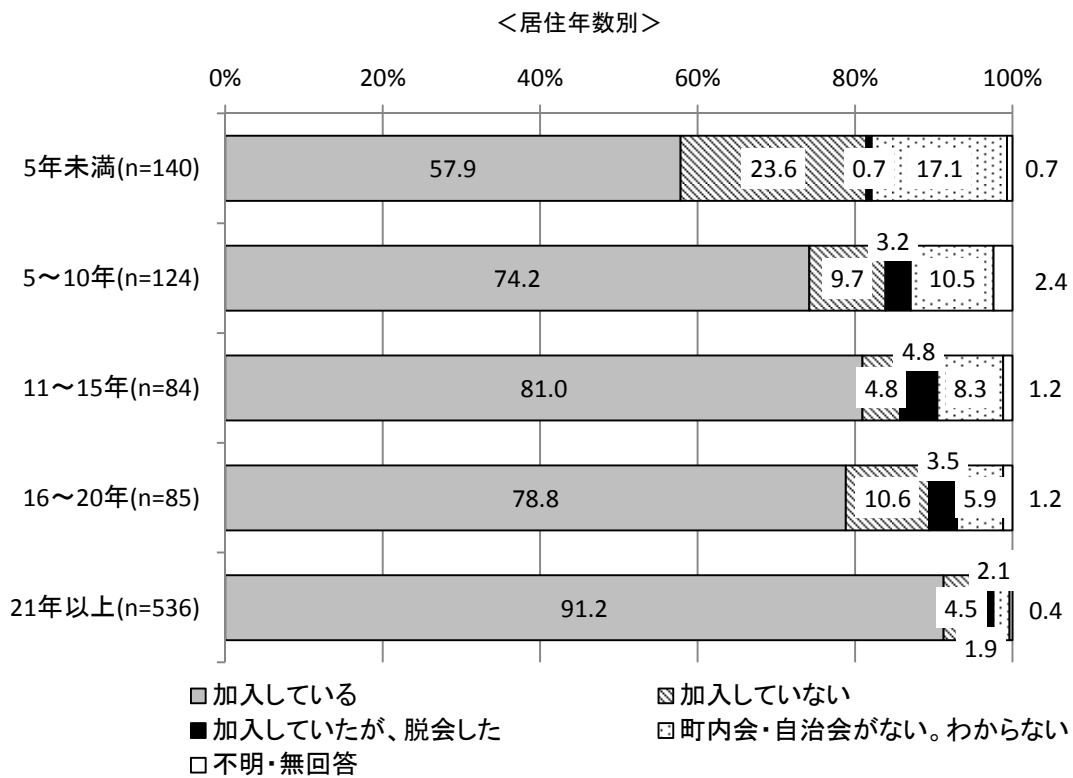




年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「加入している」割合が高くなり、50歳以上では8割を超えている。一方、40歳未満の年代では、「加入していない」が2割を超えていると同時に、「町内会・自治会がない。わからない」割合も高くなっている。



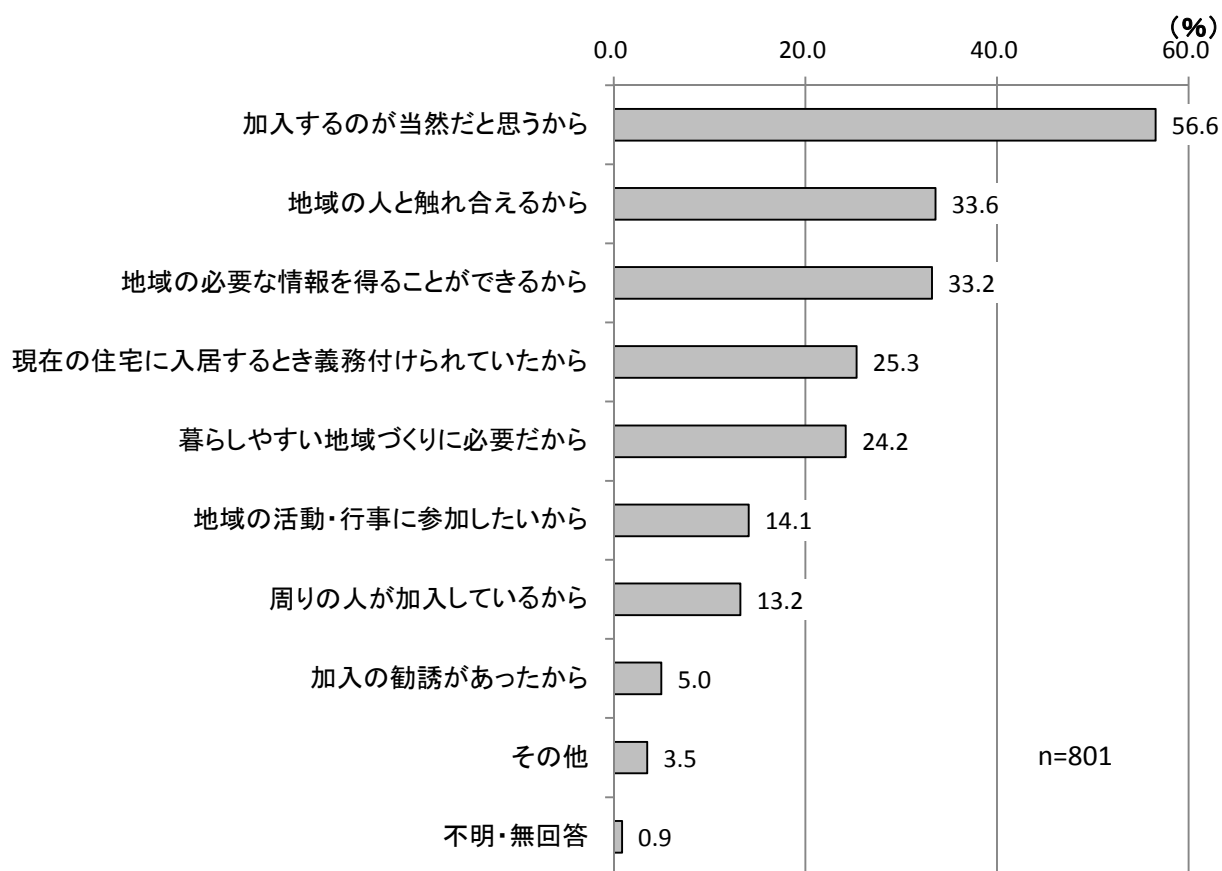
住宅の種類別にみると、一戸建ての加入率は高く、7割を超えているが、マンションでの加入率が低くなっていることが伺える。特に賃貸マンションでの加入率が低く、「加入している」割合は25.5%となっている。



居住年数別にみると、居住年数が長いほど加入率は高くなっている。一方、居住して10年以内では、「町内会・自治会がない。わからない」の割合が10%を超える割合となっている。

問 10 で「1.加入している」と回答された方にお尋ねします。(問 11～問 14)

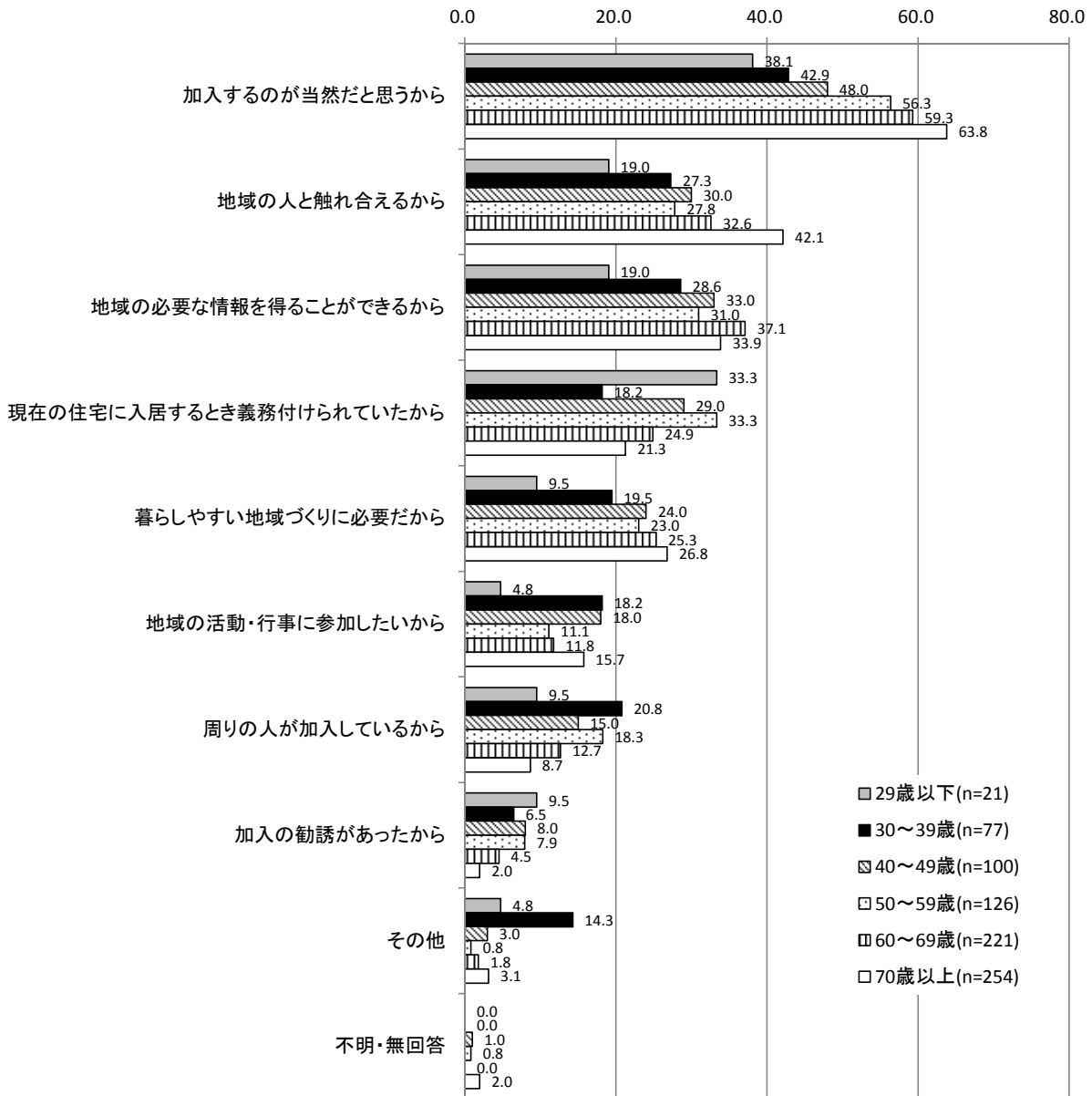
問 11 町内会・自治会に加入した理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



現在、町内会・自治会に加入している人へ加入した理由を尋ねたところ、「加入するのが当然だと思うから」が56.6%と最も多く、次いで、「地域の人と触れ合えるから」が33.6%、「地域の必要な情報を得ることができるから」が33.2%となっている。

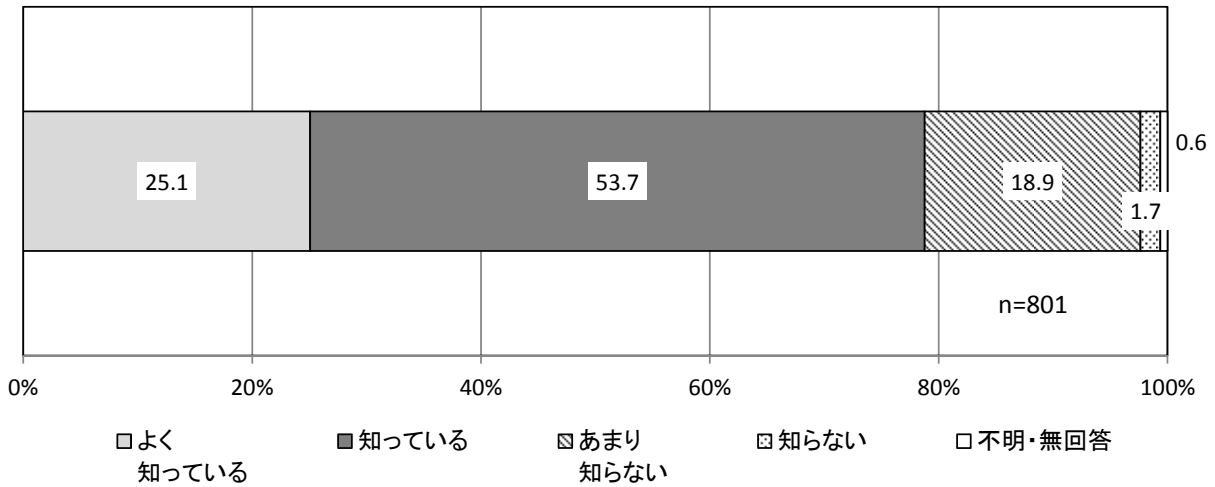
<年齢別>

(%)

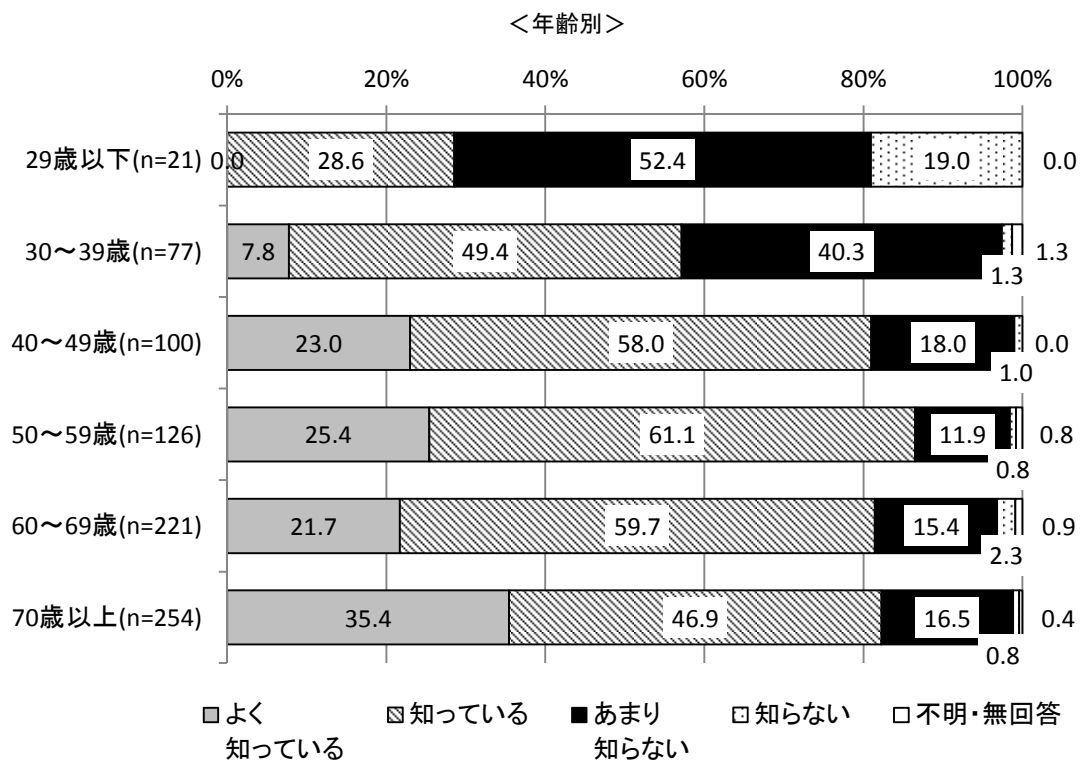


年齢別にみると、加入理由の上位三項目の「加入するのが当然だと思うから」、「地域の人と触れ合えるから」、「地域の必要な情報を得ることができるから」は、年齢が低いほど割合が低くなっている傾向が見られる。

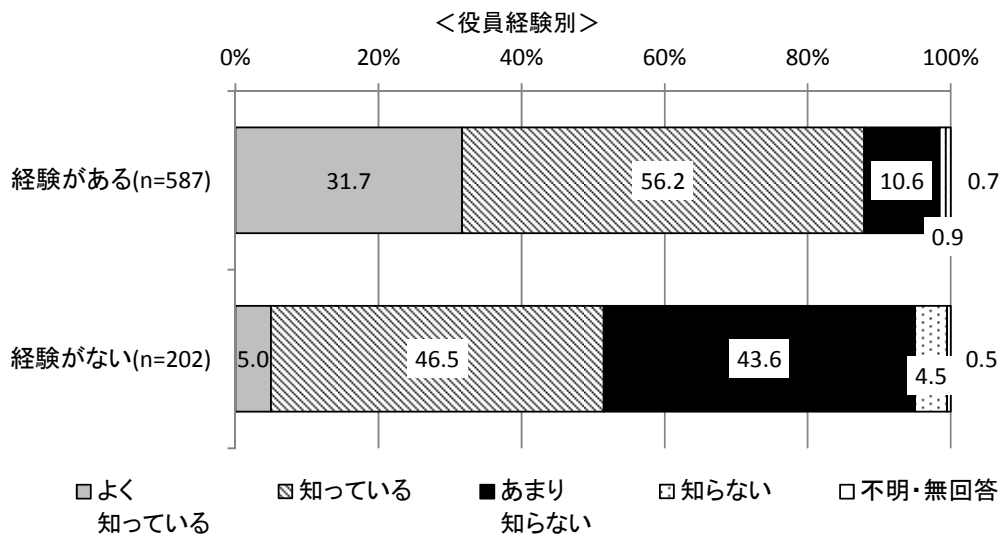
問 12 あなたの加入している町内会・自治会が、どのような活動を行っているか知っていますか。
 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



加入している町内会・自治会の活動内容の認知度では、「よく知っている」と「知っている」を合わせた割合は 78.8%となっており、「あまり知らない」と「知らない」を合わせた割合の 20.6%を大きく上回っている。

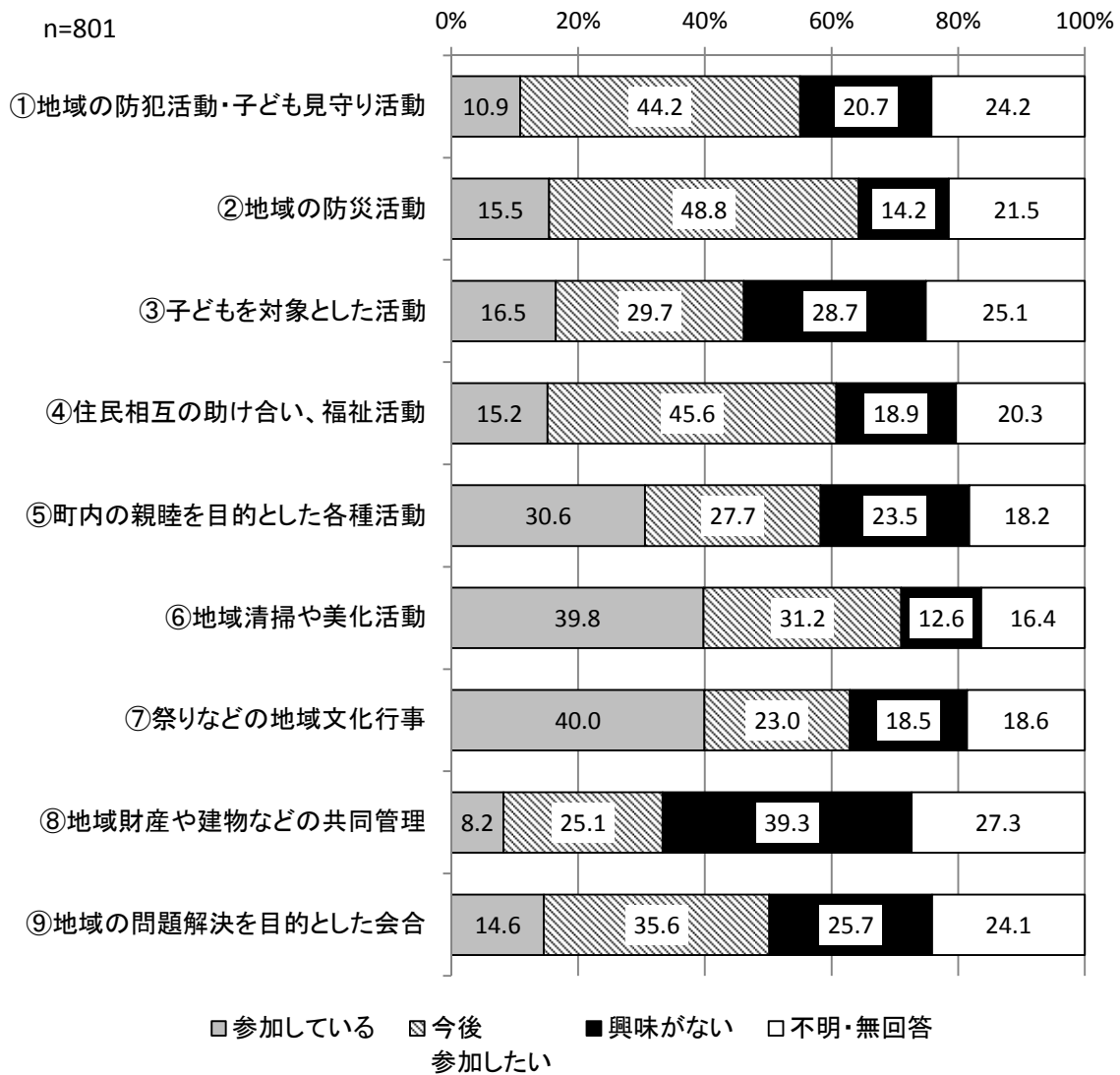


年齢別にみると、「よく知っている」と「知っている」を合わせた割合は、40歳以上では8割を超える高い割合となっているが、30歳代では57.2%、29歳以下では28.6%と低くなっている。



役員の経験別にみると、「よく知っている」と「知っている」を合わせた割合は、経験がある人は87.9%と高い割合になっているのに対し、経験がない方は51.5%となっている。

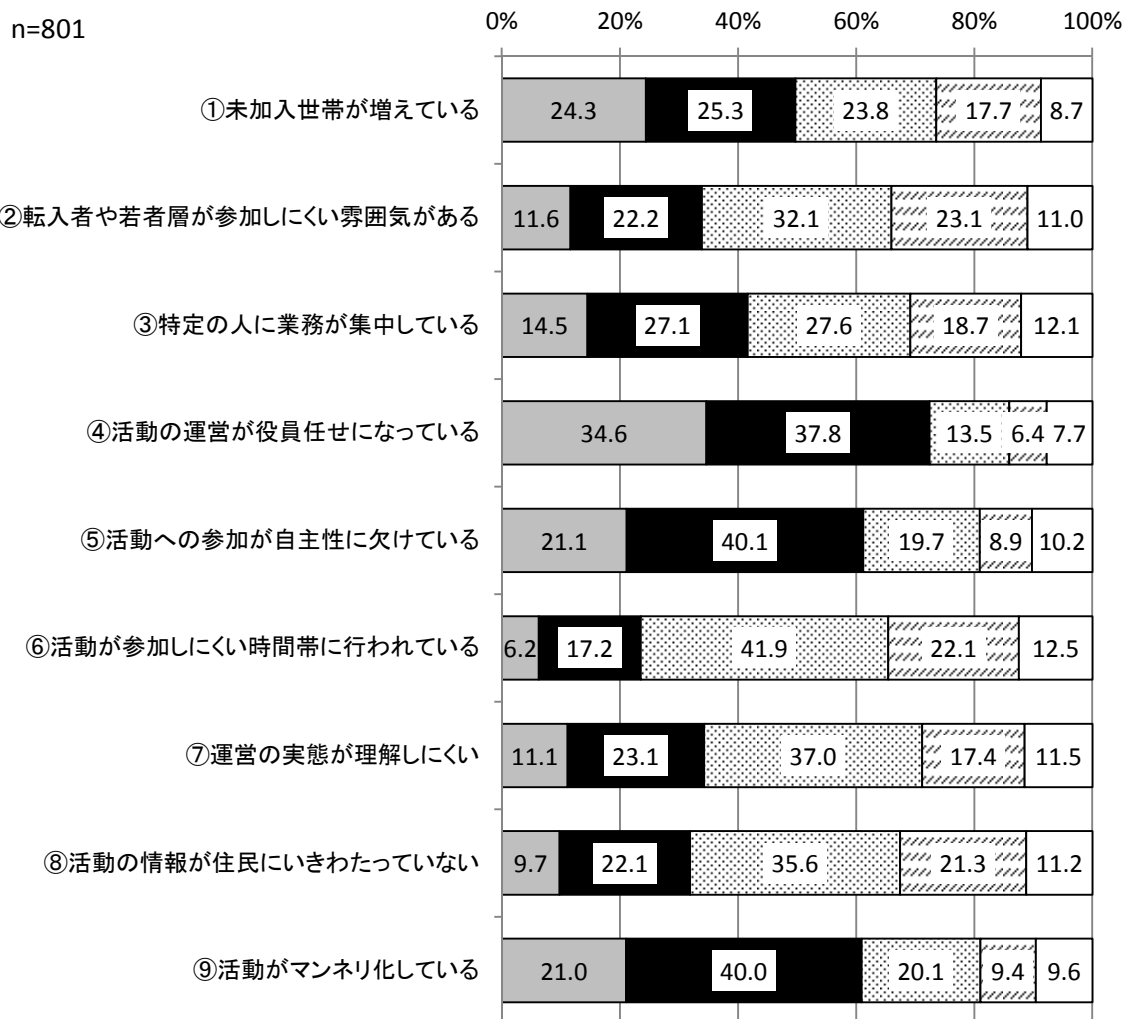
問 13 あなたは、町内会・自治会の活動のうち、どのような活動に参加されていますか。
また、今後どのような活動に参加したいと思っていますか。①～⑨の各設問に対して、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。



町内会・自治会の活動のうち、「参加している」割合が高い活動は、「祭りなどの地域文化行事」(40.0%)、「地域清掃や美化活動」(39.8%)、「町内の親睦を目的とした各種活動」(30.6%)で3割を超えている。また、「今後参加したい」活動では、「地域の防災活動」(48.8%)、「住民相互の助け合い、福祉活動」(45.6%)、「地域の防犯活動・子ども見守り活動」(44.2%)の割合が高く、4割を超えている。一方、「興味がない」活動は、「地域財産や建物などの共同管理」が最も高く39.3%となっている。

問 14 あなたは、現在の町内会・自治会活動に以下のような問題があると思いますか。

①～⑨の各設問に対して、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



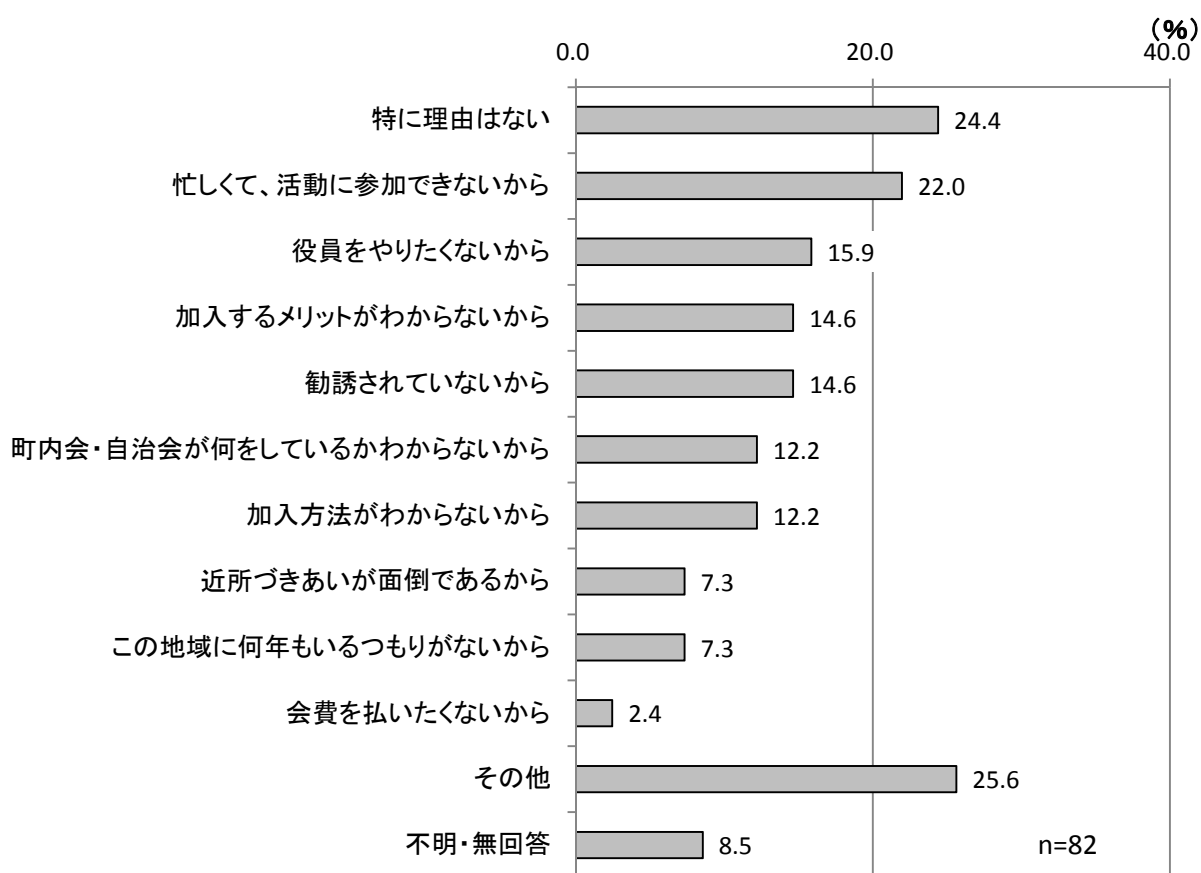
□そう思う ■ややそう思う ▨あまりそう思わない ▧そう思わない □不明・無回答

現在の町内会・自治会活動についての問題点では、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合が高い項目は、「活動の運営が役員任せになっている」(72.4%)、「活動への参加が自主性に欠けている」(61.2%)、「活動がマンネリ化している」(61.0%)となっており、いずれも6割を超える人が問題点と感じている。

一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合が高い項目は、「活動が参加しにくい時間帯に行われている」が64.0%と唯一6割を超えており、あまり問題点と感じられてはいない。

問 10 で「2. 加入していない」と回答された方にお尋ねします。

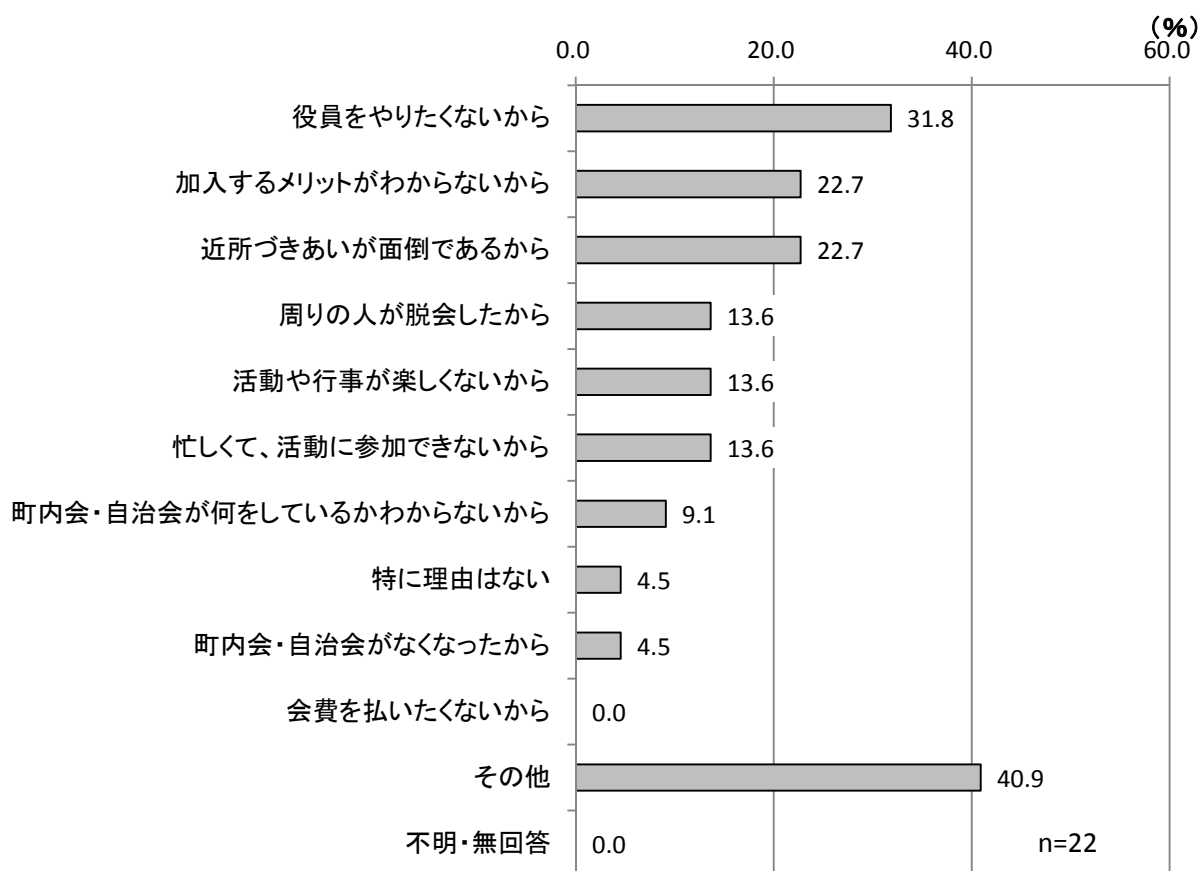
問 15 町内会・自治会に加入しない理由は何ですか。特にあてはまる番号3つに○をつけてください。



町内会・自治会に加入しない理由では、「特に理由はない」が24.4%と最も多く、次いで、「忙しくて、活動に参加できないから」が22.0%、「役員をやりたくないから」が15.9%となっている。

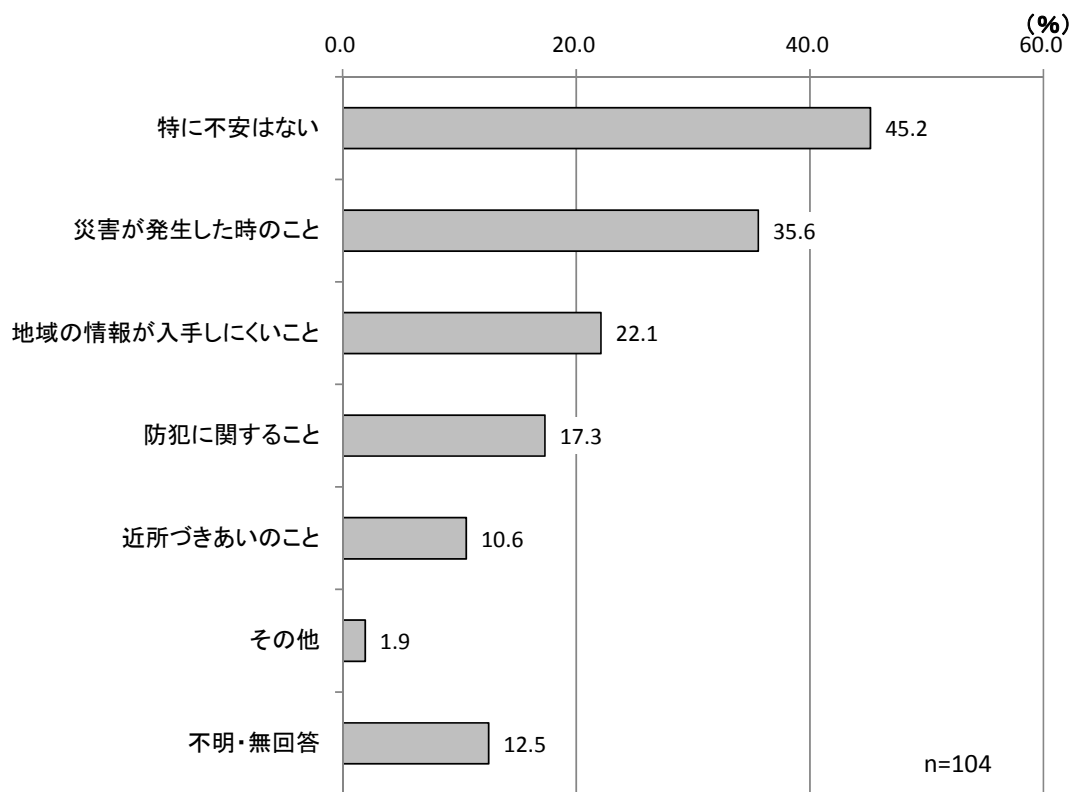
問 10 で「3. 加入していたが、脱会した」と回答された方にお尋ねします。

問 16 あなたは、なぜ町内会・自治会を退会されたのですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



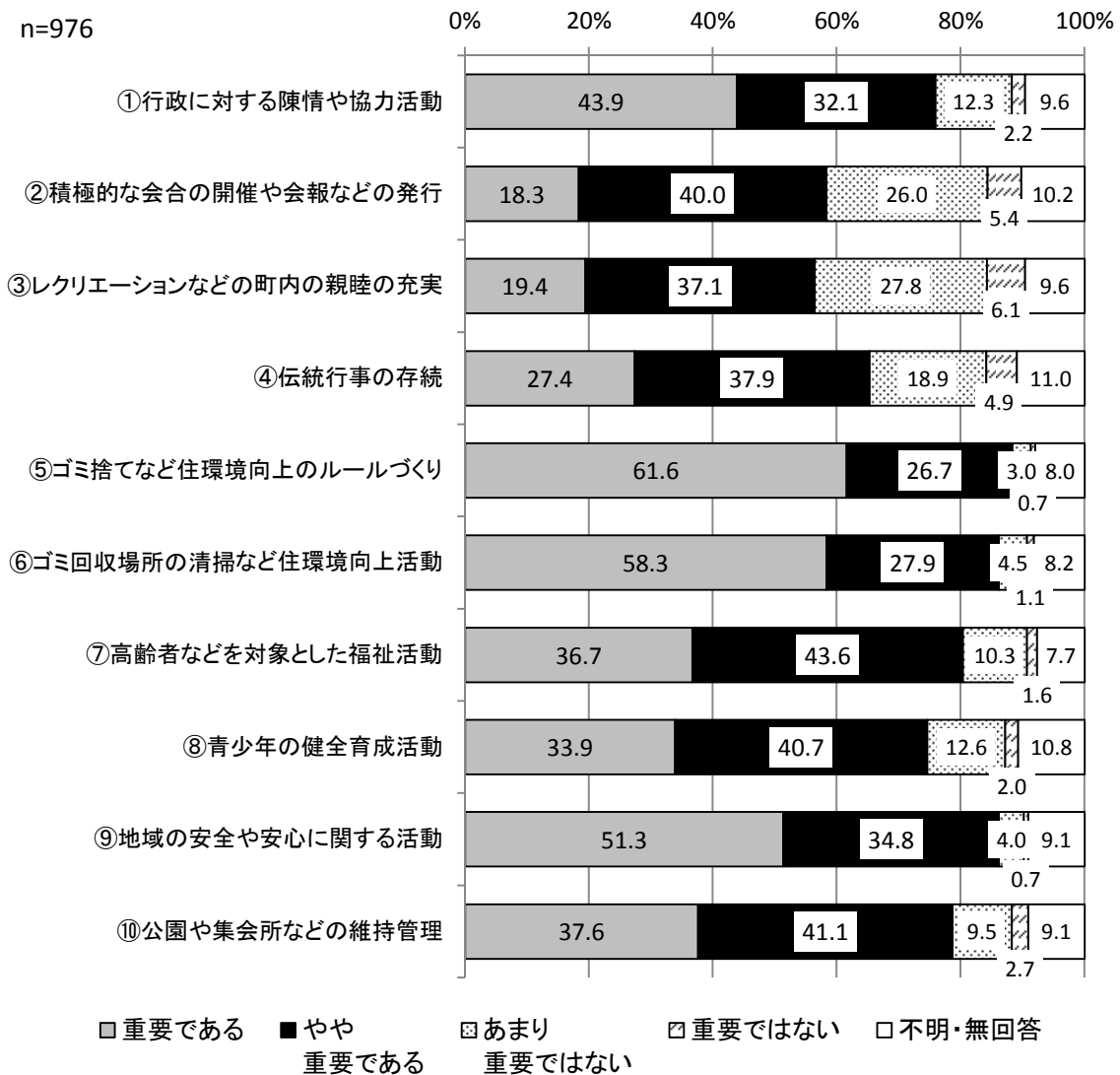
町内会・自治会を退会した理由では、「役員をやりたくないから」が31.8%と最も多く、次いで、「加入するメリットがわからないから」と「近所づきあいが面倒であるから」が22.7%となっている。

問 10 で「2. 加入していない」「3. 加入していたが、脱会した」と回答された方にお尋ねします。
 問 17 町内会・自治会に加入していないことで、不安に感じることはありますか。あてはまる番号すべてに
 ○をつけてください。



町内会・自治会に加入していないことで、不安に感じることでは、「特に不安はない」が 45.2%と最も多く、次いで、「災害が発生した時のこと」が 35.6%、「地域の情報が入手しにくいこと」が 22.1%となっている。

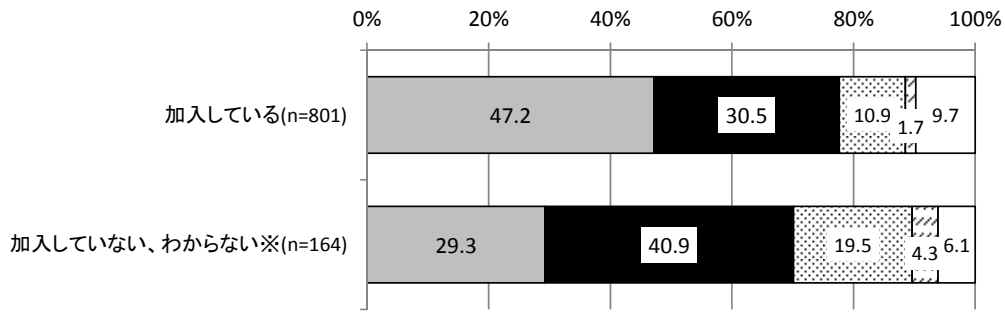
問18 あなたは、以下にあげる町内会・自治会活動はどの程度重要だと思いますか。①～⑩の各設問に対して、あてはまる番号1つに○をつけてください。



町内会・自治会活動の中で、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合が特に高くなっている活動は、「ゴミ捨てなど住環境向上のルールづくり」(88.3%)、「ゴミ回収場所の清掃など住環境向上活動」(86.2%)、「地域の安全や安心に関する活動」(86.1%)、「高齢者などを対象とした福祉活動」(80.3%)となっており、8割を超える人が重要であると考えている。

一方、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた割合が高い活動は、「レクリエーションなどの町内の親睦の充実」(33.9%)、「積極的な会合の開催や会報などの発行」(31.4%)となっており、いずれも3割を超えている。

＜町内会・自治会加入別＞①行政に対する陳情や協力活動

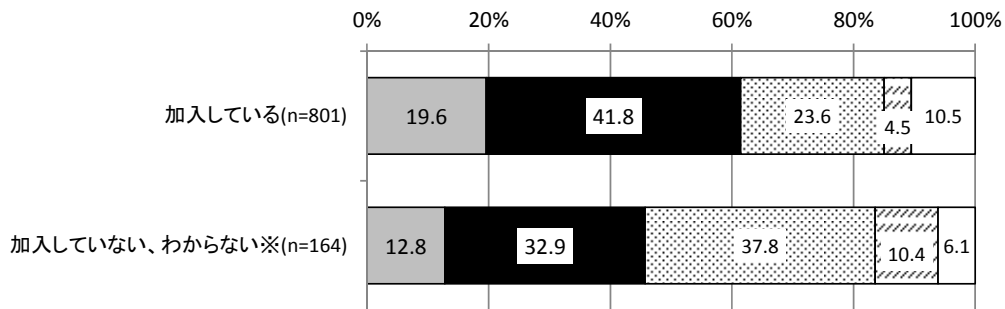


□重要である ■やや重要である □あまり重要ではない □重要ではない □不明・無回答

※「加入していない、わからない」は、加入後脱会、地域に無いも含む

行政に対する陳情や協力活動の重要度を、町内会・自治会の加入有無別でみると、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が77.7%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では70.2%となっている。

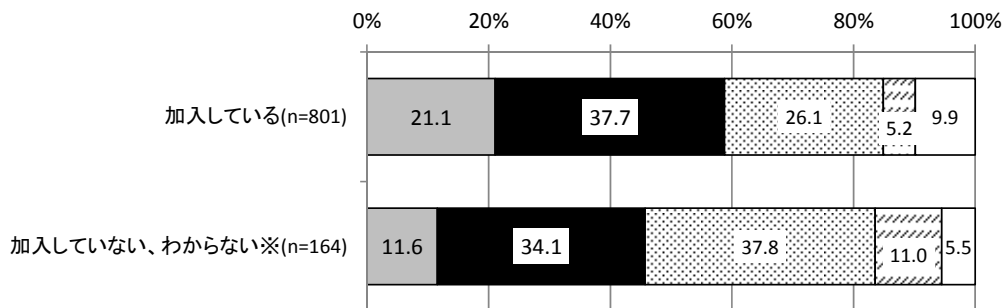
＜町内会・自治会加入別＞②積極的な会合の開催や会報などの発行



□重要である ■やや重要である □あまり重要ではない □重要ではない □不明・無回答

積極的な会合の開催や会報などの発行は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が61.4%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では45.7%と5割未滿となっている。

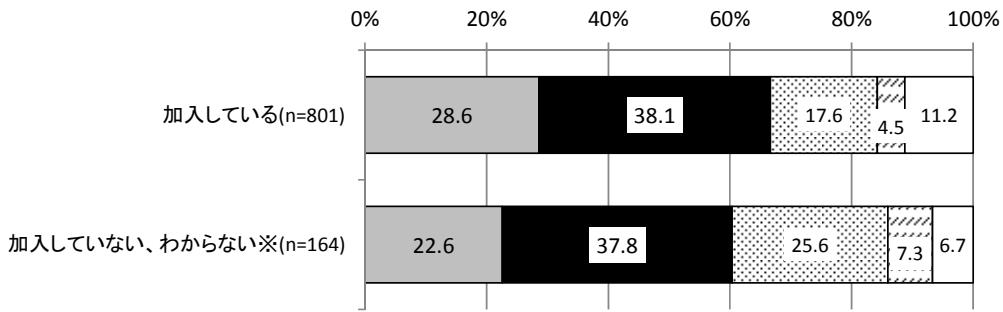
＜町内会・自治会加入別＞③レクリエーションなどの町内の親睦の充実



□重要である ■やや重要である □あまり重要ではない □重要ではない □不明・無回答

レクリエーションなどの町内の親睦の充実は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が58.8%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では45.7%と5割未滿となっている。

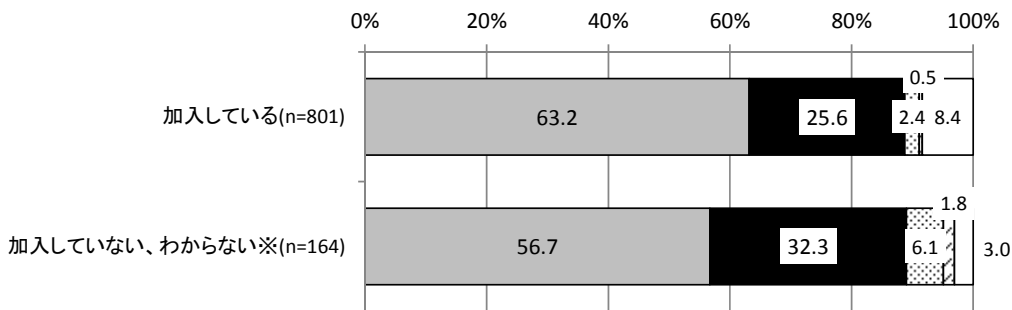
<町内会・自治会加入別>④伝統行事の存続



□重要である ■やや重要である ◻あまり重要ではない ◻重要ではない □不明・無回答

伝統行事の存続は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が66.7%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では60.4%となっている。

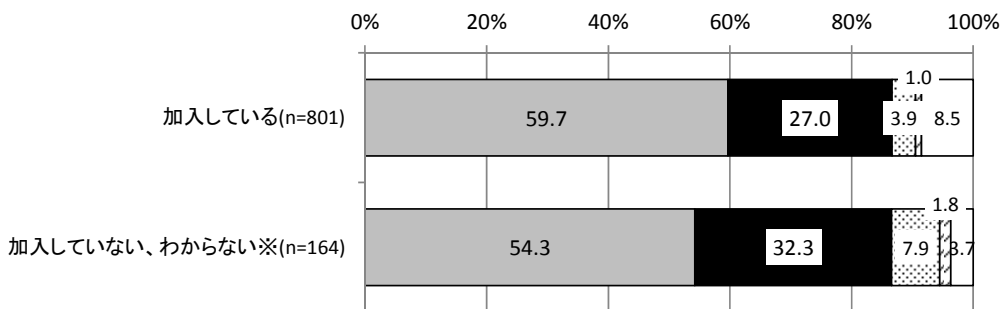
<町内会・自治会加入別>⑤ゴミ捨てなど住環境向上のルールづくり



□重要である ■やや重要である ◻あまり重要ではない ◻重要ではない □不明・無回答

ゴミ捨てなど住環境向上のルールづくりは、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が88.8%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では89.0%となっており、加入状況による差異は見られない。

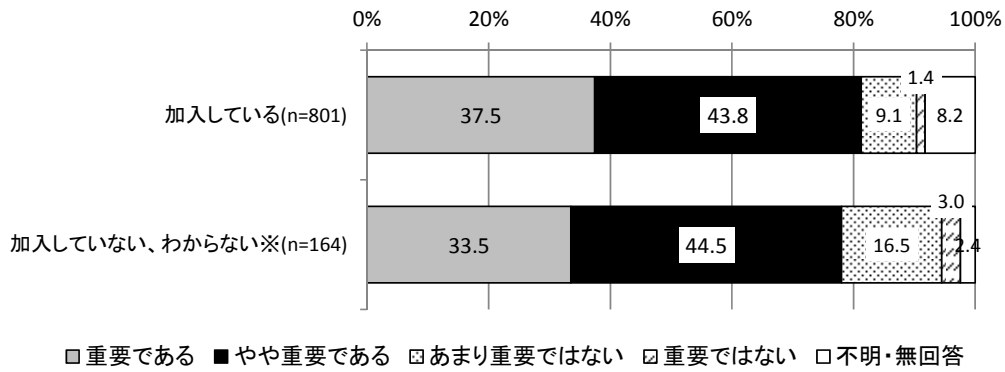
<町内会・自治会加入別>⑥ゴミ回収場所の清掃など住環境向上活動



□重要である ■やや重要である ◻あまり重要ではない ◻重要ではない □不明・無回答

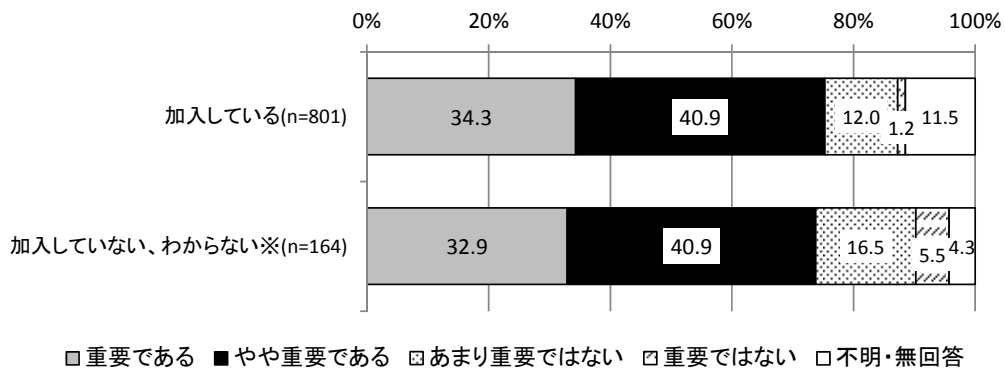
ゴミ回収場所の清掃など住環境向上活動は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が86.7%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では86.6%とほぼ同数となっており、加入状況による差異は見られない。

<町内会・自治会加入別>⑦高齢者などを対象とした福祉活動



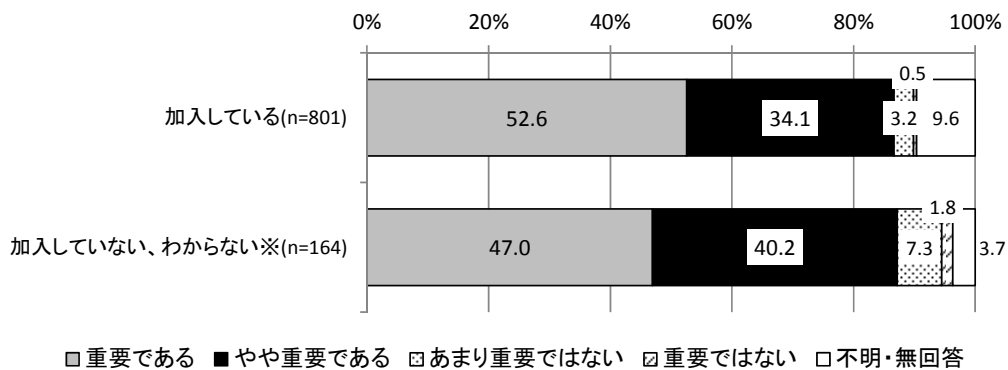
高齢者などを対象とした福祉活動は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が81.3%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では78.0%となっている。

<町内会・自治会加入別>⑧青少年の健全育成活動



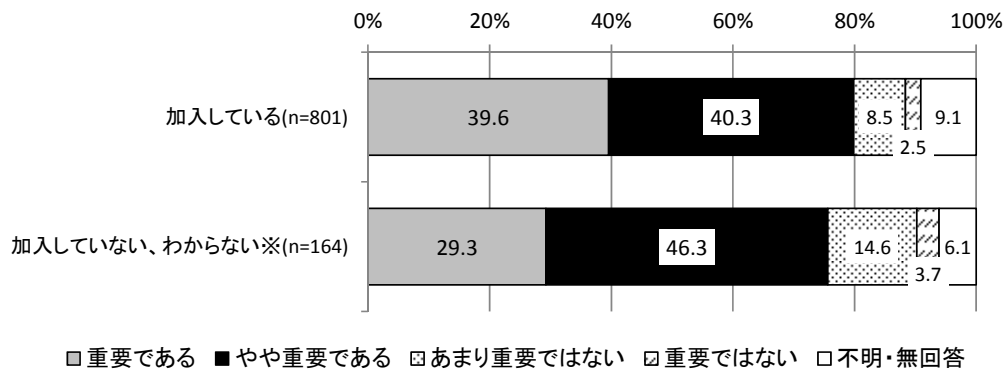
青少年の健全育成活動は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が75.2%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では73.8%となっており、加入状況による差異は見られない。

<町内会・自治会加入別>⑨地域の安全や安心に関する活動



地域の安全や安心に関する活動は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が86.7%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では87.2%となっており、加入状況による差異は見られない。

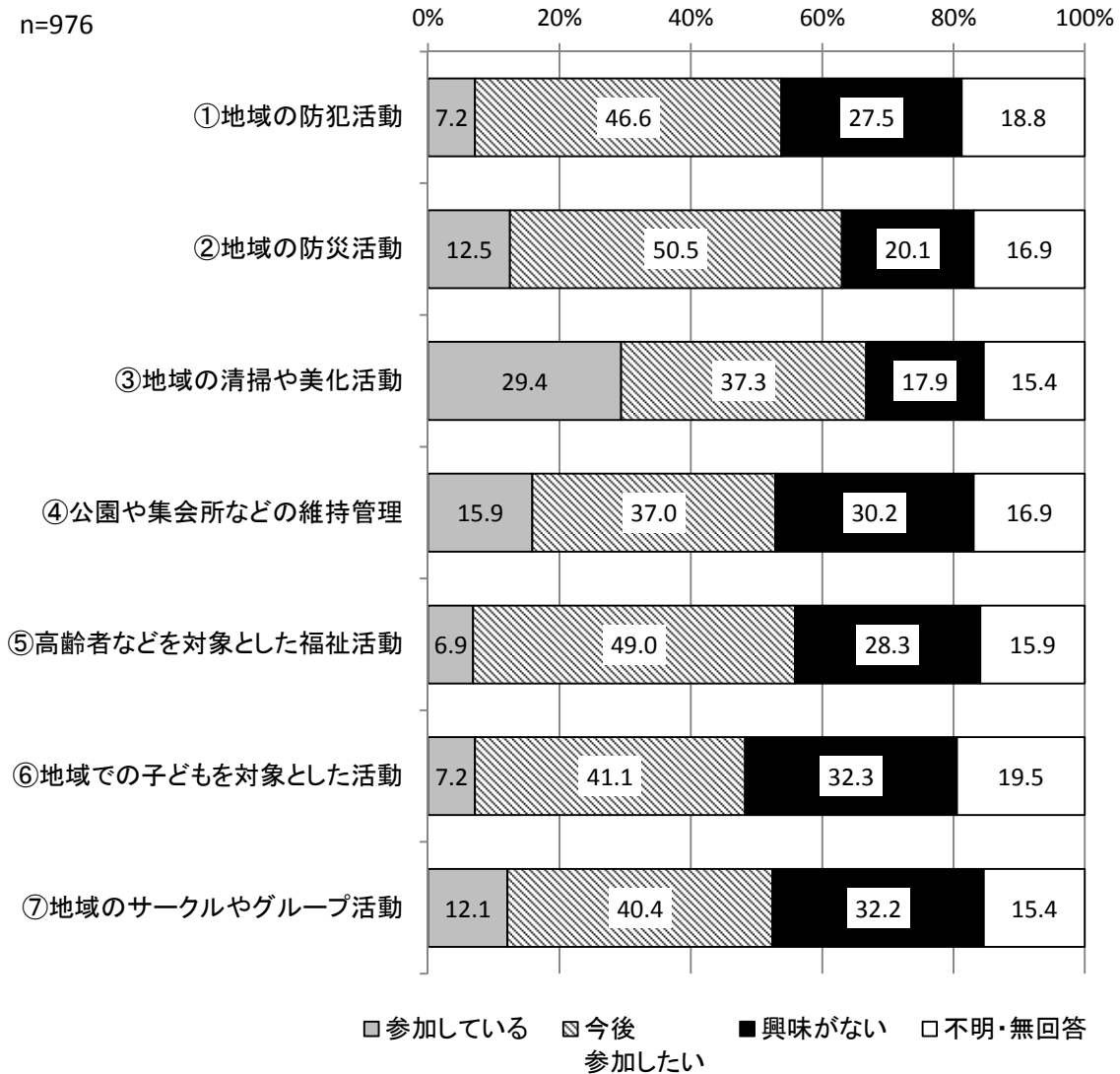
＜町内会・自治会加入別＞⑩公園や集会所などの維持管理



公園や集会所などの維持管理は、「重要である」と「やや重要である」を合わせた割合では、「加入している」人が79.9%であるのに対し、「加入していない、わからない」人では75.6%となっている。

(3) あなたがお住まいの地域について

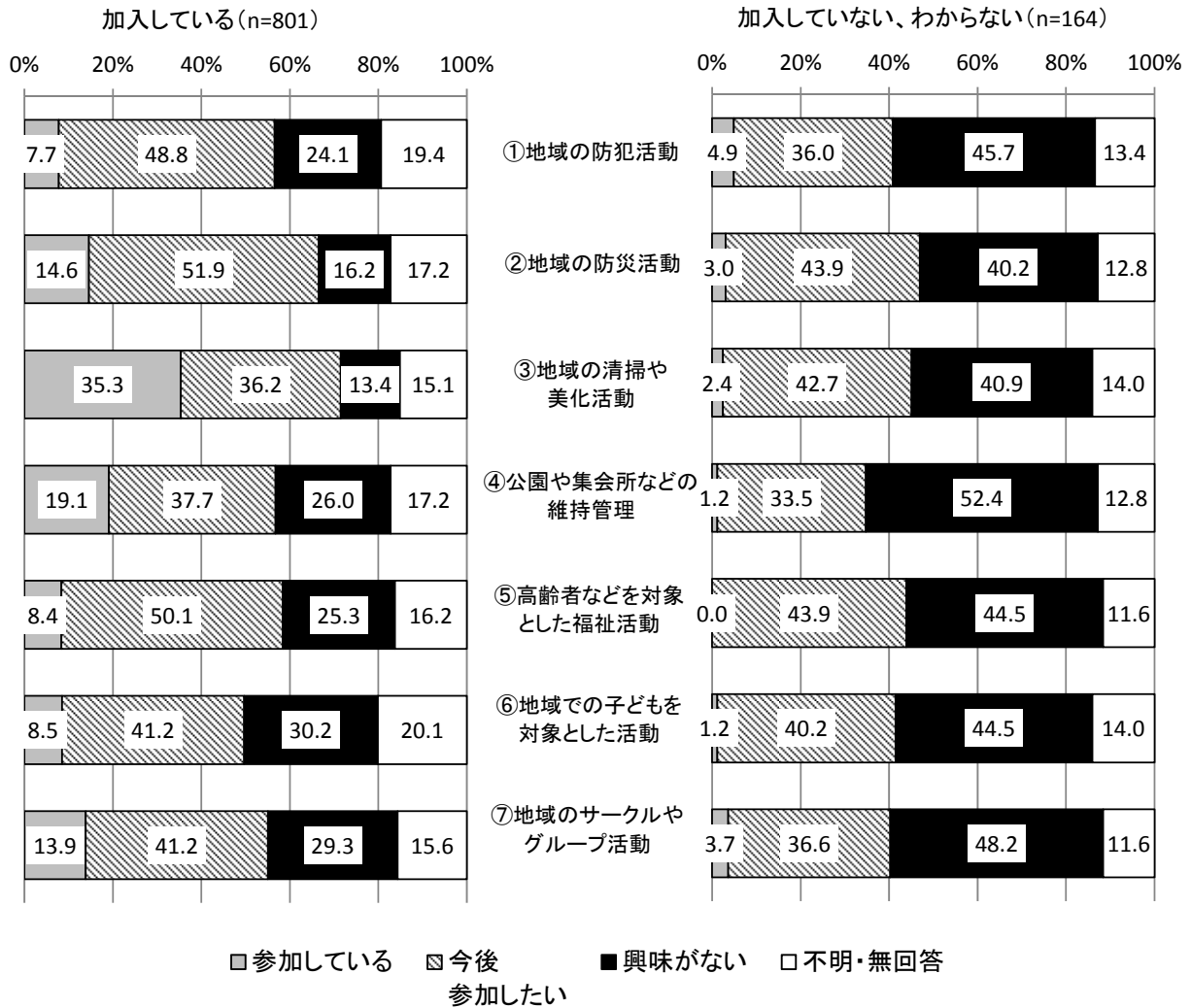
問 19 あなたは、現在、お住まいの地域でどのような活動に参加していますか。また、今後どのような活動に参加したいと思っていますか。①～⑦の各設問に対して、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



居住している地域での活動のうち、「参加している」活動では、「地域の清掃や美化活動」が最も多く、29.4%と3割近くとなっているが、それ以外の活動は2割未満の参加率となっている。また、「今後参加したい」活動では、すべての活動で3割を超えており、特に「地域の防災活動」(50.5%)、「高齢者などを対象とした福祉活動」(49.0%)の割合が高く、約半数の人が参加したいと考えている。

一方、「興味がない」活動は、「地域での子どもを対象とした活動」(32.3%)、「地域のサークルやグループ活動」(32.2%)、「公園や集会所などの維持管理」(30.2%)が高く、3割を超えている。

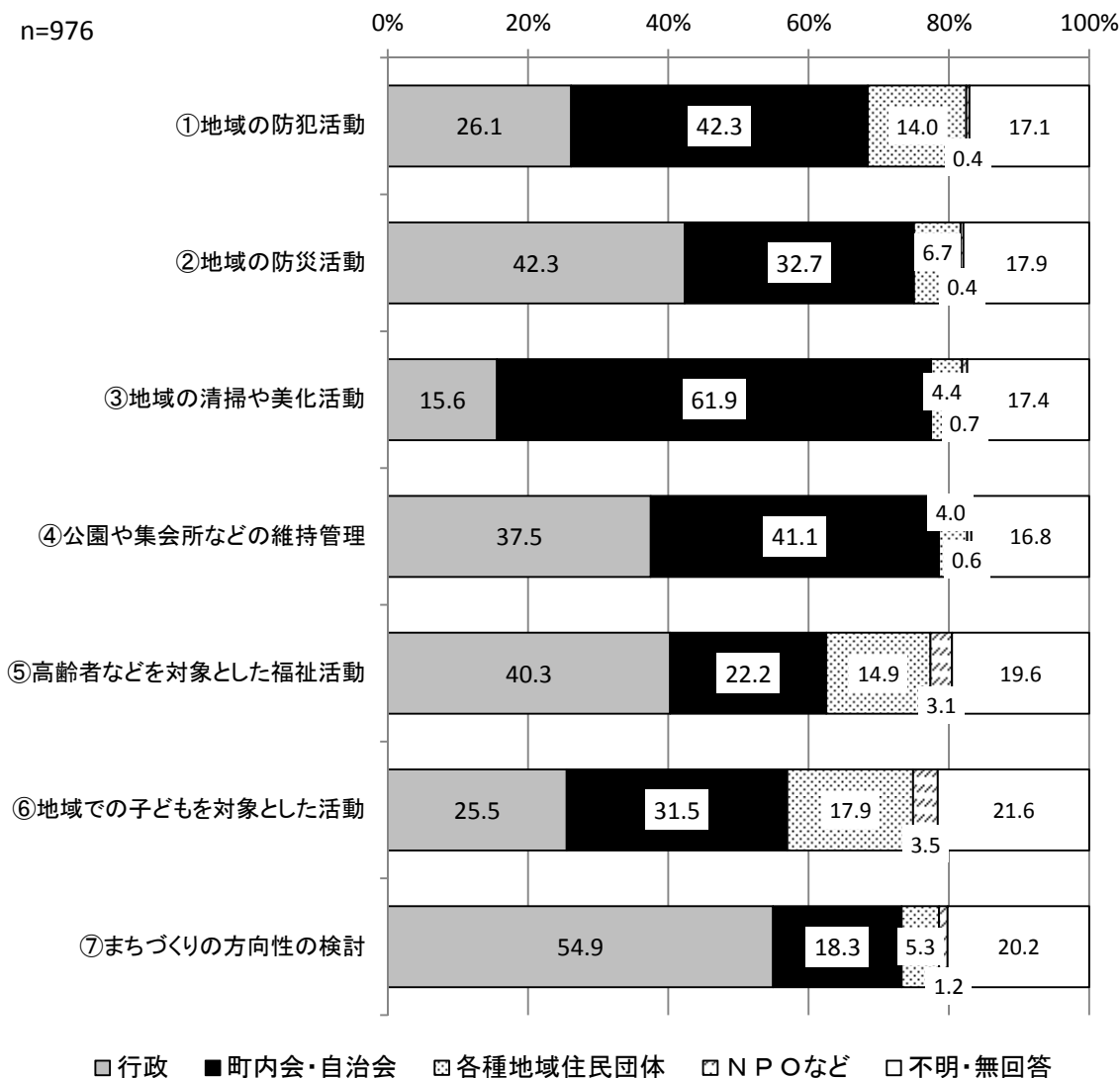
＜町内会・自治会加入別＞地域での活動参加状況



※「加入していない、わからない」は、加入後脱会、地域に無いも含む

居住地域での各種活動への参加状況・参加意欲を、町内会・自治会の加入有無別で見ると、「参加している」、「今後参加したい」では、「加入している」人が「加入していない、わからない」人を、全ての活動で上回っている。また、「加入していない、わからない」人は、「興味がない」割合が高く、全ての活動で4割以上となっている。

問 20 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、中心的に取り組むべき団体、1つに○をつけてください。



「住民参加のまちづくり」について、中心的に取り組むべき団体が行政である割合が高い活動は、「まちづくりの方向性の検討」(54.9%)、「高齢者などを対象とした福祉活動」(40.3%)となっており、他の団体より高くなっている。

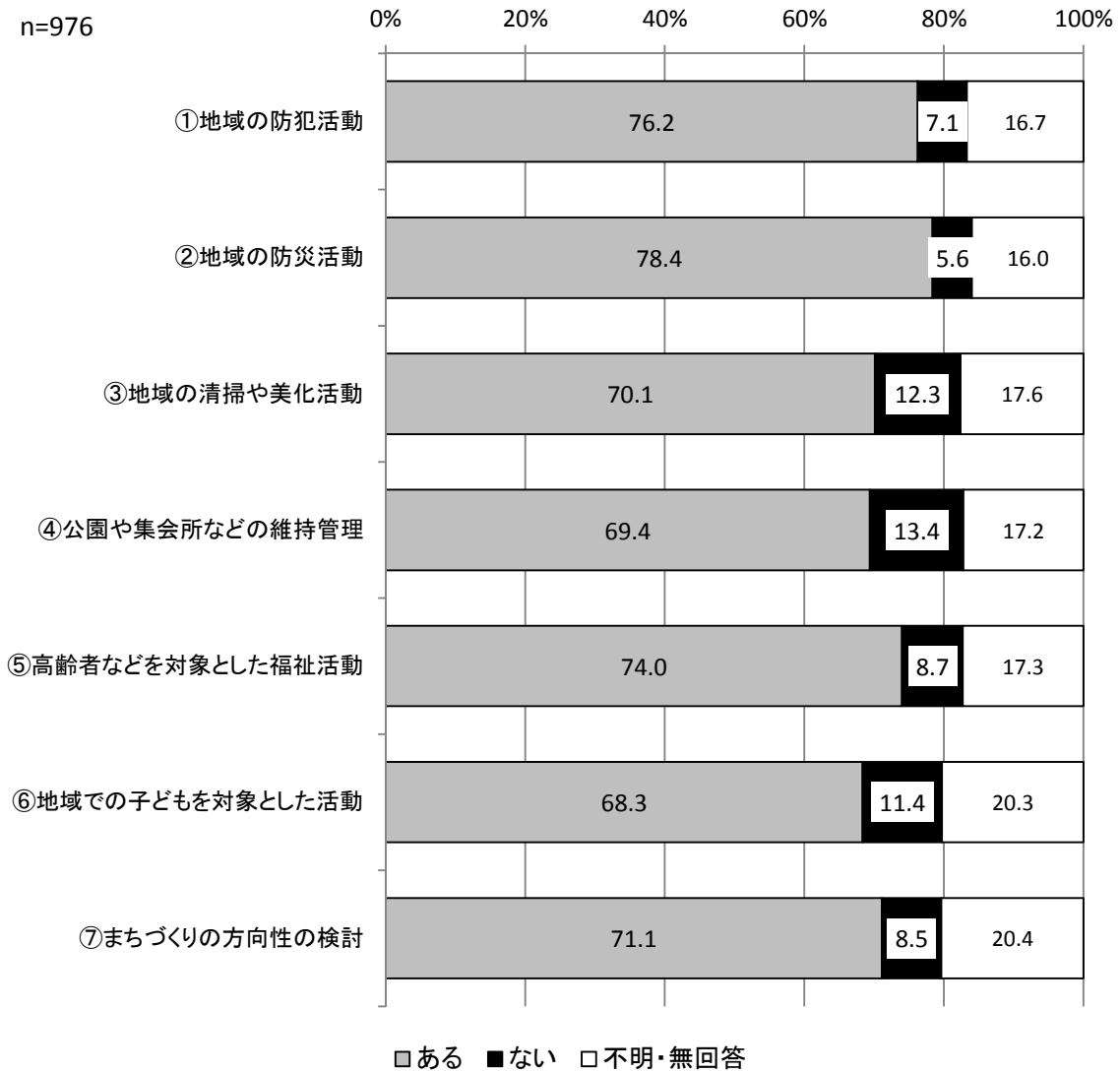
町内会・自治会が中心的に取り組むべき活動としては、「地域の清掃や美化活動」(61.9%)、「地域の防犯活動」(42.3%)が他の団体より高くなっている。

一方、「地域の防災活動」や「公園や集会所などの維持管理」、「地域での子どもを対象とした活動」では、行政と町内会・自治会が同じ程度中心的に取り組むべき団体だと考えられている。

各種地域住民団体が中心的に取り組むべき活動としては、「地域での子どもを対象とした活動」(17.9%)、「高齢者などを対象とした福祉活動」(14.9%)、「地域の防犯活動」(14.0%)が比較的高くなっている。

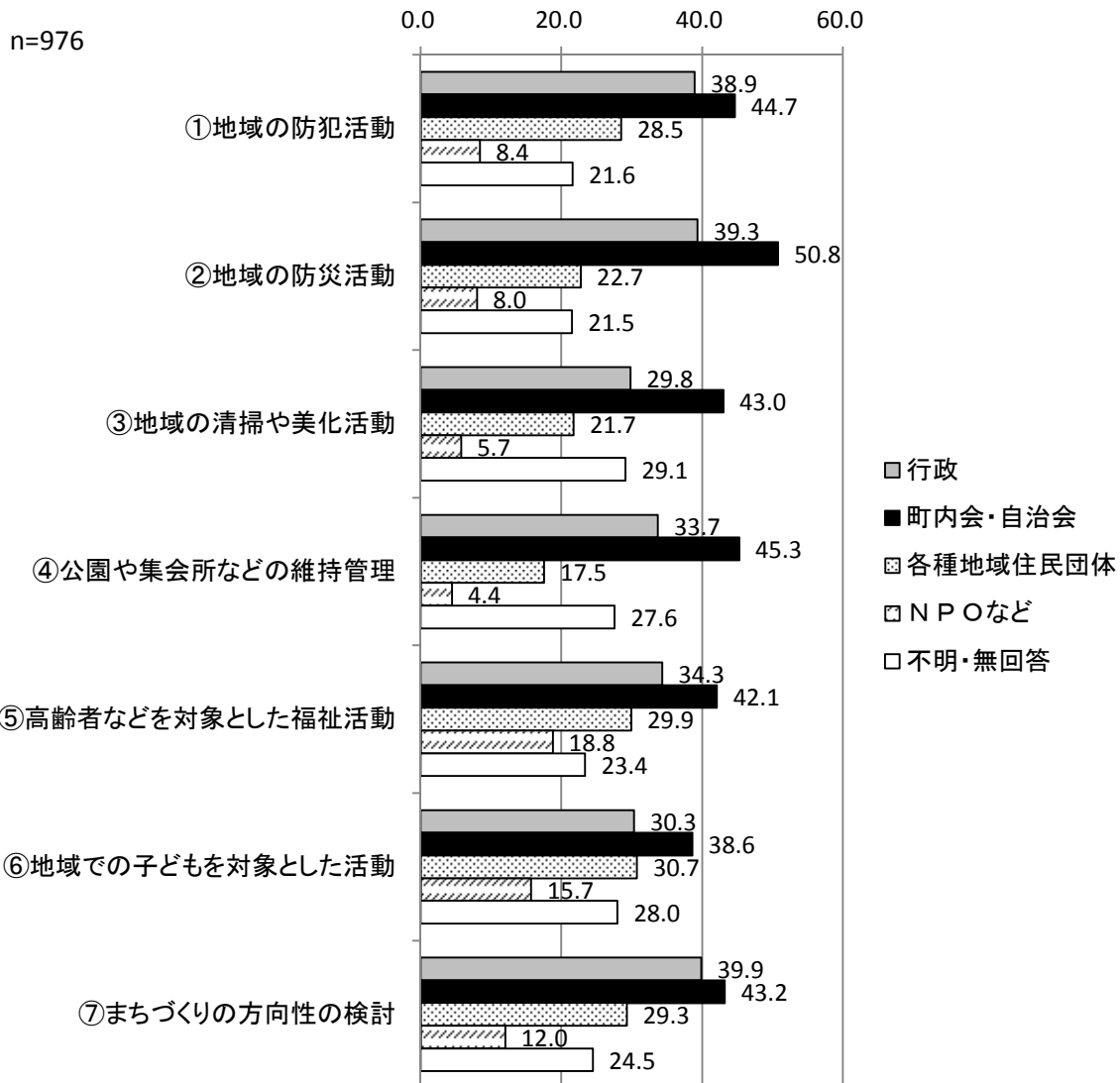
NPOなどは、全体的に低い割合となっているが、その中で「地域での子どもを対象とした活動」(3.5%)、「高齢者などを対象とした福祉活動」(3.1%)で3%を超えている。

問 20 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、協働の必要性の有無、どちらかに○をつけてください。



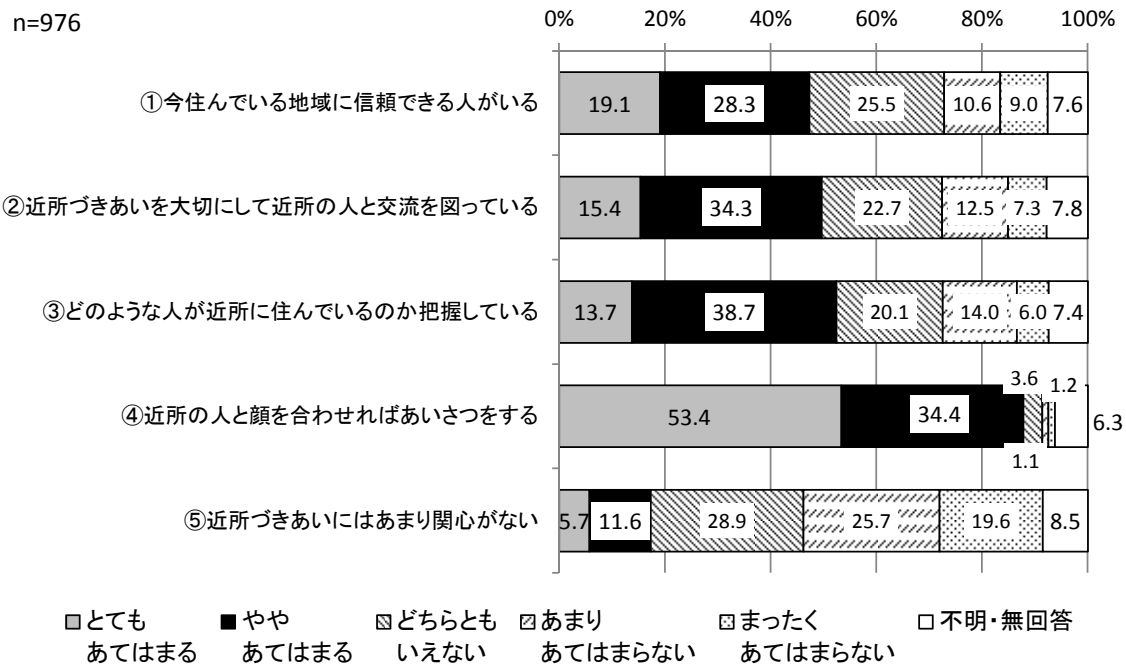
協働の必要性については、すべての活動で、協働が必要と考えている割合が高く、7割前後となっている。

問 20 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、協働すべき団体、あてはまるものすべてに○をつけてください。



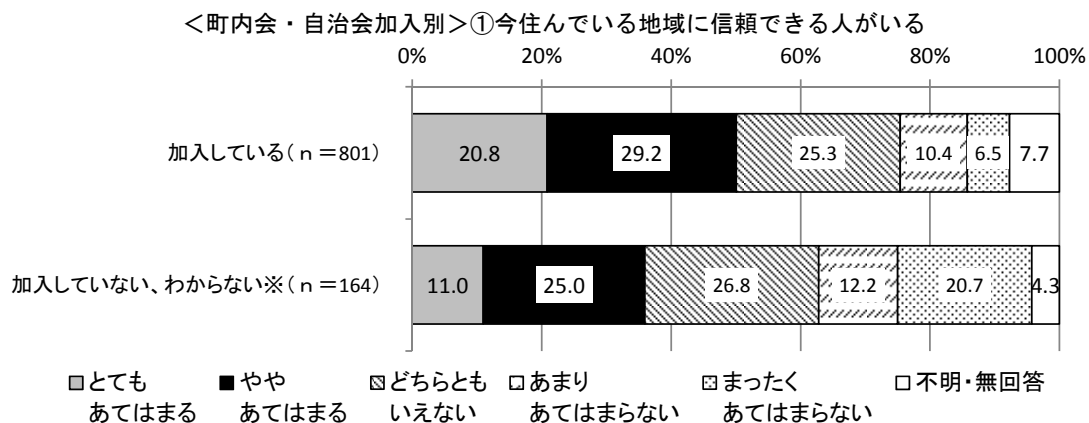
ほとんどの活動において、「町内会・自治会」が協働すべき団体として最も高くなっており、次いで「行政」となっている。しかしながら、「地域での子どもを対象とした活動」では、最も高い団体は「町内会・自治会」であるが、2番目に高い団体として「各種地域住民団体」となっている。

問 21 あなたの近所づきあいの意識についてお尋ねします。
各設問に対して、「まったくあてはまらない」～「とてもあてはまる」の中で、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。



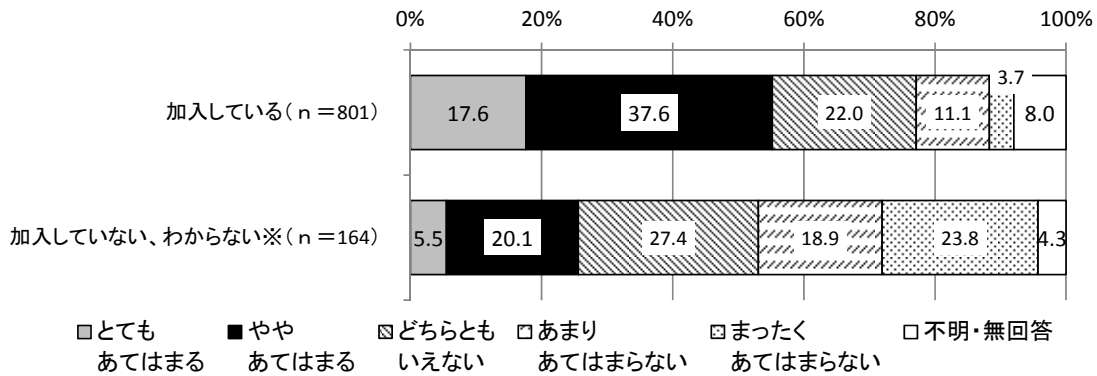
全般で見ると、「ややあてはまる」と「とてもあてはまる」を合わせた割合では、「今住んでいる地域に信頼できる人がいる」(47.4%)、「近所づきあいを大切にして近所の人と交流を図っている」(49.7%)、「どのような人が近所に住んでいるのか把握している」(52.4%)で約半数の方が、近所の人を把握し、信頼して交流していることが伺える。また、「近所の人と顔を合わせればあいさつをする」では、あてはまるが87.8%と9割近くとなっている。

一方、「近所づきあいにはあまり関心がない」があてはまる人は17.3%となっている。



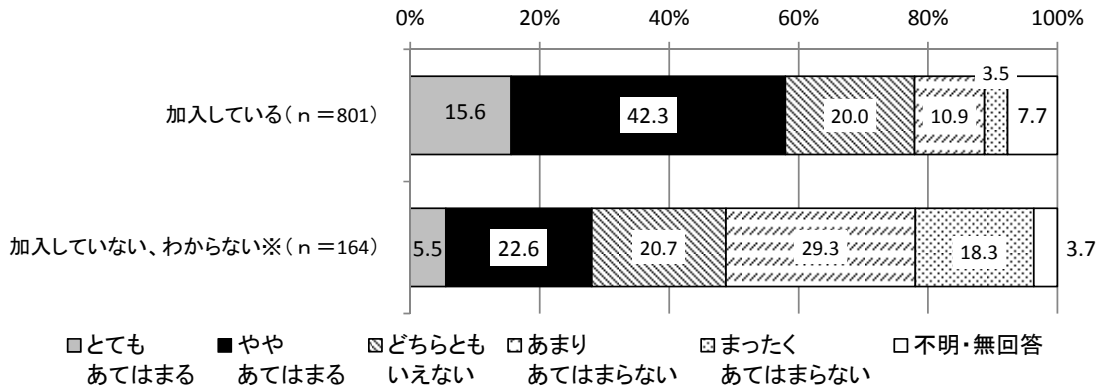
※「加入していない、わからない」は、加入後脱会、地域に無いも含む
今住んでいる地域に信頼できる人がいるかを、町内会・自治会の加入有無別でみると、「ややあてはまる」と「とてもあてはまる」を合わせた割合では、「加入している」人が50.0%と5割に達しているのに対し、「加入していない、わからない」人では36.0%となっている。

<町内会・自治会加入別>②近所づきあいを大切にして近所の人と交流を図っている



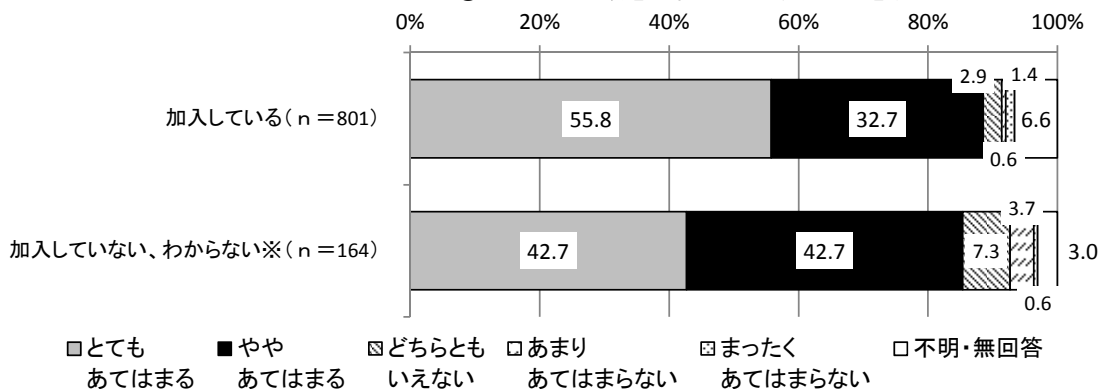
近所づきあいを大切にして近所の人と交流を図っているかでは、「ややあてはまる」と「とてもあてはまる」を合わせた割合では、「加入している」人が 55.2%と 5 割を超えているのに対し、「加入していない、わからない」人では 25.6%となっている。

<町内会・自治会加入別>③どのような人が近所に住んでいるのか把握している



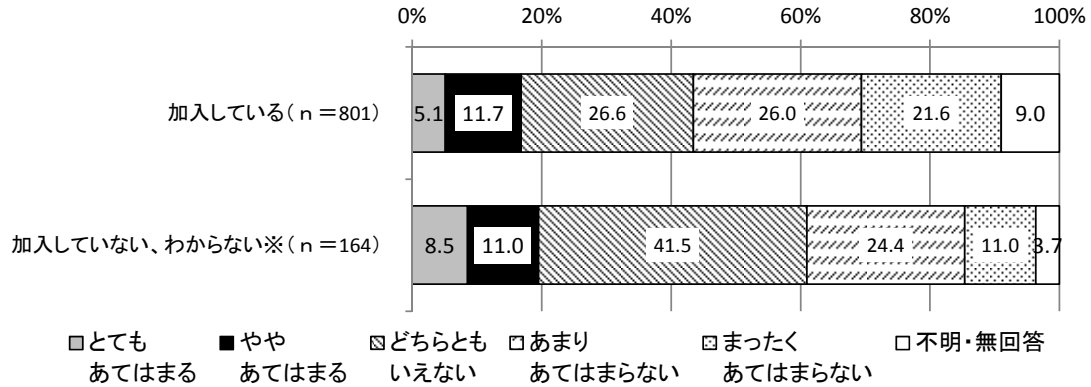
どのような人が近所に住んでいるのか把握しているかでは、「ややあてはまる」と「とてもあてはまる」を合わせた割合では、「加入している」人が 57.9%と 5 割を超えているのに対し、「加入していない、わからない」人では 28.1%となっている。

<町内会・自治会加入別>④近所の人と顔を合わせればあいさつをする



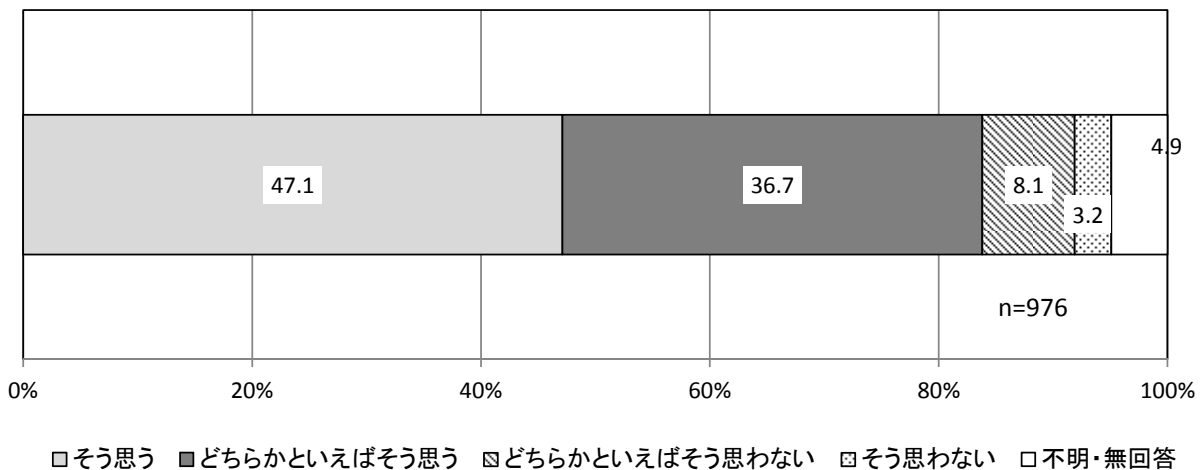
近所の人と顔を合わせればあいさつをするかでは、「加入している」と「加入していない、わからない」で大きな差異はみられない。

＜町内会・自治会加入別＞⑤近所づきあいにはあまり関心がない

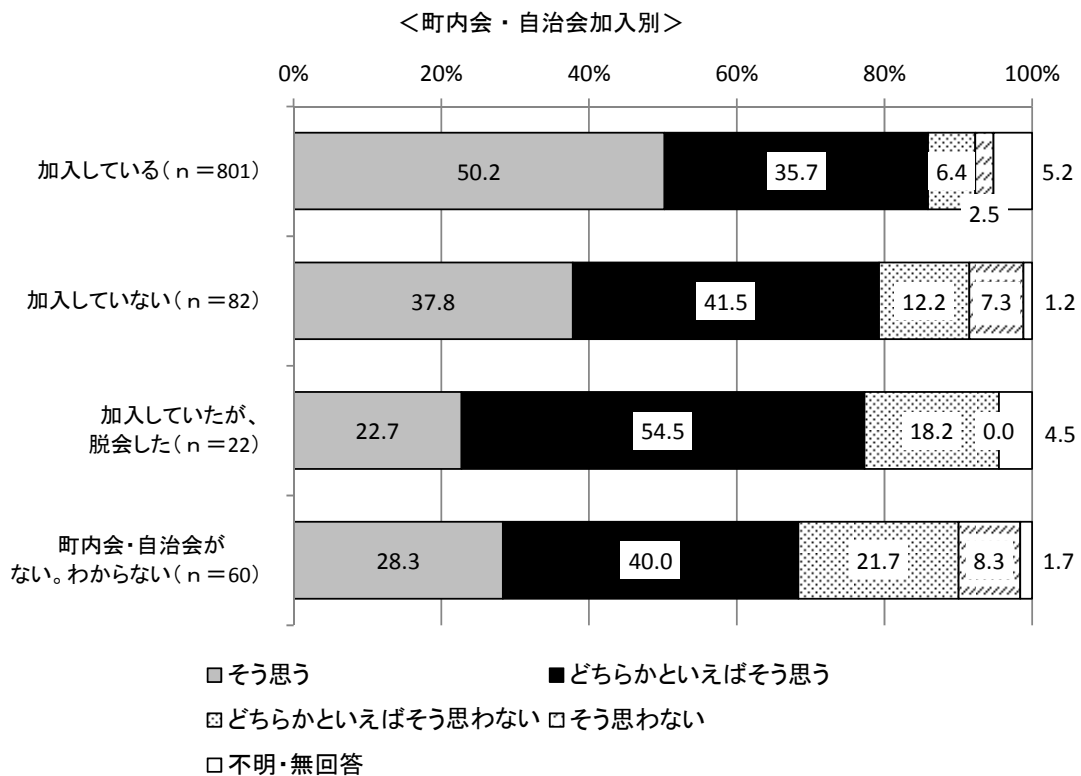


近所づきあいにはあまり関心がないかでは、「まったくあてはまらない」と「あまりあてはまらない」を合わせた割合では、「加入している」人が 47.6%と約 5 割であるのに対し、「加入していない、わからない」人では 35.4%となっている。

問 22 あなたは今後、今住んでいる地域に住み続けたいと思いますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。



今後、今住んでいる地域に住み続けたいかでは、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は 83.8%となっており、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた割合の 11.3%を大きく上回っている。



町内会・自治会への加入状況別では、加入している人の方が、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が高い傾向となっている。

(4) 自由記述

問 23 その他、地域コミュニティの推進のために必要と感ずることなど、ご意見がございましたら、次の回答欄にご自由にお書きください。

【主な意見】

意見の内容によって、以下の項目ごとに分類した。

- ①高齢化
- ②若年層・就労者等
- ③価値観・時代の変化
- ④役員の負担感
- ⑤未加入・脱退
- ⑥コミュニティに関する意識
- ⑦地域活性化への提案・行政への要望等

①高齢化

- 自治会役員の高齢化が問題。身体的にも問題を抱えており活動が体力を要する場合は無理な事も多い。苦痛になっている。これから先にやれるかどうかわからない。その時は脱会するしかない。
- 地域的にはとても住みやすいのですが、夫婦とも高齢なので町内会の役員など当たるとき行事など体力的に無理なので、その時は町内会を退会しようかと考え中です。(1人は体が現在病気療養中でもあるので。)
- 高齢化が進み近所付き合いも変わってきている。昔のような親睦もなくそれぞれが保守的で地域の行事等も形だけのものではなく薄れているように思う。

②若年層・就労者等

- 核家族が増え地域活動や近所付き合いが疎遠になっていると強く感じる。また私は20代ですが、親の世代よりもっと近所の方の情報がない。関わりもないし顔は知っているが名前などは知らない。町内会の回覧板などは来るが、何をしているかも知らないし今その必要もないから興味もない。段々と地域住民がより一層疎遠になると思う。
- 若い人達にもっと参加していただかないと。老年代の体力の衰えていくばかりの頑張りにはしては、限度があると思います。若い世代に教えるのも一緒に参加していただかないと、良く伝える事が出来ませんので、何故若い人の参加が少ないのか考えてほしいと思います。
- 現在、町内会や自治会に参加していませんが、防犯や子供たちにとって住みよい環境づくりに必要があれば参加しようかとも思います。ただ、共働きのためイベントや行事の参加が難しくあまり自分自身ができないと思っています。
- 子どもや高齢者に対しての取り組みに参加していかなくてはいけないと思いますが普段は仕事をしていて、なかなかそのような時間は作れません。子どもについては自分の子どもが小さい頃は積極的にかかわっていましたが、現在は子どもも大きくなりそのような機会がなくなりました。高齢者に対しても、自分が仕事をやめて時間ができればかかわる時間はできるかと思っています。
- 家には寝に帰るだけなので、家内が町内会に参加しています。仕事を引退するまで町内会には参加できません。引退後には何らかで地域の活動に関わっていきたいと感じます。若い世代は共働きの多いので、町内会に参加は難しいと思います。子供が小学生になられるくらいで、町内会に入られる若い世代が多いです。子供が地域と家庭を密にする役割を担っていると感じます。

③価値観・時代の変化

- 時間的、世代的、積み重ねの少ない地域なので、居住者間の連帯をはかるのは困難。行政が大きく介入する必要がある。価値観の異なる住民が集住し、互いにストレスを高めているような状況がみられる。将来がかなり不安である。
- 「同じ地域に住んでいる方々と、最低限笑顔であいさつを交わす程度のコミュニケーションはとり、何かあれば声を掛け、世の中は助け合って生きてゆくものだ。」という啓もう活動を、行政が行なわなければならない時代になってしまったと思います。
- 各町内によりいろいろとありますが先頭になって引っ張っていく人がいれば町内活動が出来ると思います。今頃はどのグループでもお世話する人がいない様です。

- ・町内会活動が昔からの慣例にのっとって行われていることがほとんどですが、今は住民の町内会活動に対する考え方が多種多様になっている。主婦も仕事をしている人が多く、忙しい人が多い。もっと役員になる人の負担が軽くなるように見直してほしい。活動を思い切って減らす、簡素化することを考えてほしい。

④役員の負担感

- ・町内会の役員を経験しましたが、役員の負担が非常に大きく、年長者の方からは役員だからやって当然というように威圧的で、意見を出し合うというより慣例に従うだけのように思えた。
- ・町内会の仕事について無駄な仕事が多くて大変です。子どもがいて仕事を持っている人は、忙しくて回覧板をまわすのも遅れがちになります。誰も参加したがない運動会やソフトボール大会のために、仕事をわざわざ休んだりすることもあります。形骸化した行事をなくし、防災・防犯などの本当に重要なことにしぼって活動できないものでしょうか。募金なども集金を強制されて毎晩、近所1軒1軒まわってお金を集めて…本当に負担です。
- ・町内の行事は、仕事が不規則な者にとっては負担であり、役に就くとその都度休まなければならない。地域の活動も大切だが家庭の都合との折り合いが難しい。
- ・自治会の活動は大切だと思うが、役員にあたってしまう（順にまわってくる）ことは大変負担に思う。仕事をし、単身で住んでいる者にとっては、特に必要性を感じていない。役員になることがいやで自治会を脱退したいと思っている。かといって自治会がなくなるのはどうなのか。

⑤未加入・脱退

- ・自治会がなく、地元の自治会にも入れてもらえなかったのですが、いろいろ大変な活動はなくて楽な事がありますが、地域のコミュニティ・つきあいは希薄になってしまうのは問題だなと感じています。
- ・私が住んでいるマンションの自治会がなくなりました。入会する方が減ったためです。ですから今はコミュニティに関しては全く機能していません。今後いざという時に不安を感じています。
- ・高齢者が亡くなり古い家が売られ、新しい家が数軒建てられ入居者は大体若い世代の家庭だが、町内会や婦人会・子ども会等なかなか入ってくれない。
- ・近年、隣の組で約半数の人が町内より脱退しているのですが、同じ組の人が誰も止める事なく、次々と減少しています。脱退した人達には町内で防災に力を入れかけている事や災害時にどうするかとか、今後困ることなど、まったく知らされてない様です。

⑥コミュニティに関する意識

- ・近所の人とか地域の人と仲良くして助け合い生きていくことが、子供のためにも大切と思っている。困ったことがあれば誰かに助けを求められるし、自分たちのできることは手伝う、皆がそういう気持ちで生活すれば少しでも良い社会になると思う。住みやすい所を自分たちでつくっていくことが一番と思う。
- ・幼い頃に参加していた地域の祭り事は、非常に大切な思い出であり、今後も子供・孫へと伝えていきたい。近隣の方々と同じ方向を向いてつき合うのはよい経験になっている。
- ・生まれてからずっと住んでおり、周りの人々との関わりもあり、小さい頃から「おばちゃん、おじち

ちゃん」⇔「〇〇ちゃん」と気軽に呼べるつき合いが多い。住みやすいか住みやすくないかは、近所の人々との関わりがどれくらいあるかによって変わると思う。新しい人が引っ越してくると、なかなか町内にとけこむのに時間がかかってしまう。困った時に相談しやすい、良好な関係を築くためにも、声のかけ合い、挨拶など、普段からの関わりが大切になってくるのだと思う。

- 現状で満足しています。これから高齢になっていくので、近所の人達と助け合って行きたいと思えます。遠くの親戚より近くの他人と言う様に日頃から近所付き合いを大切にしたいと思っています。
- 3年前に今のマンションに転居しましたが、挨拶はしますが隣近辺の方しか名前がわからないような状態です。個人情報重視するマンションの特徴なのでしょうか。でも管理組合理事会とか自治会はけっこう活発に活動されていますので、いざという時は心配ないのではないかと考えています。
- 主人の地元到他県から嫁いできて、子育てし始めてからようやく地域のことに興味が出てきました。子供が小学生になったり、戸建てを買ったりしたら町内会等加入したいと思っていますが、それまでは、特に誘われていないし、面倒そうだし、まあいいやと先伸ばしになっています。地域コミュニティってあって当たり前だけど漠然としてる割にデメリットが目について敬遠しがちなあと今回のアンケートに答えつつ思い至りました。
- 防災・治安等以外の活動（親睦・福祉・青少年に関するものなど）は一切必要ない。町内会でもこれらの活動を推進しようとする人達がいるが、大変迷惑している。町内会活動に参加しなくても安心して暮らせる街にしてほしい。
- 父母（80代）世帯は自治会に加入していますが、私の世帯は加入していません。私が自治会の仕事・役が回ってきた時はしていますが、もし父母が亡くなったら私が自治会に加入しないと思います。今でも退会したいですがご近所の手前、加入しています。自治会・町内会は必要です。でも加入したくありません。高齢者の方々が家にこもりきりにならないように何かする必要はあると思いますが、今その役を私にと言われても嫌です。

⑦地域活性化への提案・行政への要望等

- 行政が町内会の必要性を説くべき。町内会脱退の理由の1つに、「入っても入らなくても行政の方から必要な事は通知があるので、面倒な世話はしたくない。」と考える人が多い。
- 新しくできた分譲地だと自治会がなく、発起する人がなかなかいないので、行政が声をかけてくれたりするとやりやすいです。子どものお祭りやラジオ体操がないので残念です。
- 行政が旗振り役となって「こんな街にしたい、こんな地域にしたい、だからこういう活動を地域でして欲しい」というメッセージを住んでいる人達に伝えないと（伝わらないと）活動のスイッチが入らないと思う。特に、私達のような比較的若い世代の人間は、地域が好きで「何かしたい」という気持ちは持ちつつも、スイッチの入れ方（きっかけ）がわからないので、とりあえず現状維持している状態だと思う。地域の住民の高齢化や地域内の住民の入れ変わりが多くなる中で、コミュニティの活性化や推進を住んでいる人の自発性だけに頼ることは難しいと思う。
- 行政は自治会活動の支援や若者の地域コミュニティ活動やまちづくり活動の参加への支援や情報提供をもっとしてほしい。参加したくても、方法がわからない地域活動の潜在的な担い手となる若者が、宇治にはたくさんいると思うので、是非発掘してほしい。
- 良き指導者の役割を行政の方で担ってほしい。地域は大変高齢者が多く、町内の役員のなり手がなく

マンネリ化している。2、3人の役員が牛耳っている状態で発展性がない。

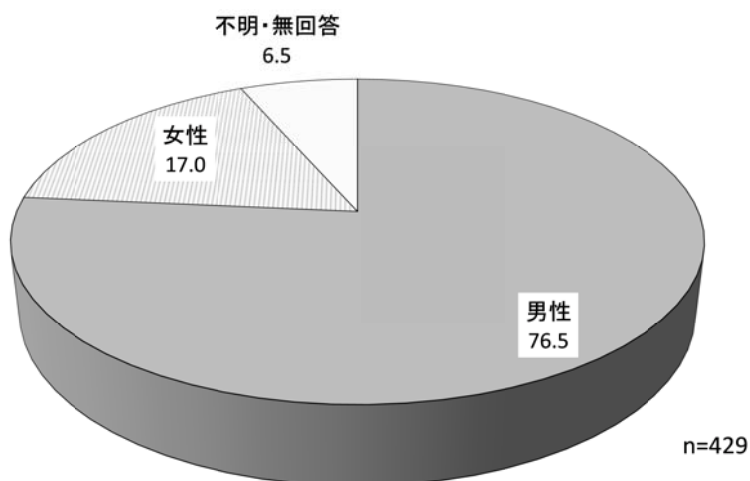
- 決められた事があって会合を開いても、文句ばかり出て（一部の者）決まらないので、そういう時の相談ができる所、例えば行政の支援、窓口があれば、助かると思う。
- アドバイザーのような方を無償で頼めたりするといいいのではないかと思う。それぞれの世帯で考え方が多様化している中、地域で何かするということが難しくなっている。
- 夏祭り・秋祭り等の楽しいイベントをもっとしてほしい。今住んでいる地域にはイベント活動をしているものの参加者が少ない。中身に問題ありと思う。よその地域では楽しいイベントが多い。日本人はおまつりが大好き。地元出身の歌手や太鼓等、高齢者が多くまだまだ元気な方が多い中『よかった』と思えるイベントがほしいものです。
- 各町内会の行事および催しに対し、宇治市の支援（費用のお金）をしてください。町費だけでは行事等まかなえない事があります。今後とも市民に対し（アンケート等）していただいて意見を聞いてください。
- 自治会、町内会の活動がうまくいくように、出された要望や意見を行政がとり入れてほしい。自治会の活動などを、財政面、条件面でバックアップしてほしい。地域コミュニティが活性化すれば、防災面含め、あらゆる面で住みやすい街になるわけで、コスト面だけで施策を考えるべきではない。
- 防犯・防災を第一主義とした地域コミュニティの推進では訴求力がない。むしろスポーツや文化活動といった趣味の延長上に人と人とのつながりを実感する機会が多くある様に思います。その様な機会が一体感の共有を生み結果として、地域コミュニティの形成を促すのではないのでしょうか。
- 地域全体で、子供たちの育成環境をつくり、守っていくことが大切だと思います。昔のように、地域で見守る組織をつくったり、子供だけではなく、高齢者に対しても、様々な見守りの組織を構成し、地域の人々の密着度を高くすることが大切だと思います。
- 現在のように防災、福祉、子どもの成育等、たくさんの事業を行うのではなく、機能毎の組織として、住人が自分にとって必要なものだけ加入できるような仕組とすれば、若い世代の負担感は軽減されると考える。市が、新しい地域自治のあり方の提案や、地域自治に関連する市（可能なら府、国）の事業、担当部署等をまとめた手引きを作成することで、地域コミュニティの推進につながると考える。
- 宇治市の関係課が自治会長対象の交流会等を年1回程度開催し、他自治会がどのような取り組みをしているかを知ることで、活性化を計ることも必要ではないかと思います。
- 青壮年に魅力のある地域の環境づくりを目指す行政の施策、NPOの働きが望まれる。地域住民の高齢化と若年者の転出により、町内会・自治会の維持が危ぶまれるようになっている。
- 同じ問題意識と時間とを共有できる人達を中心としたボランティア（志願者）で推進していくべきだと考えます。従来と同じ町内であるとか、ご近所さんであるとかいう枠組みはかなり崩れてきていると思います。

2. 町内会・自治会長アンケート

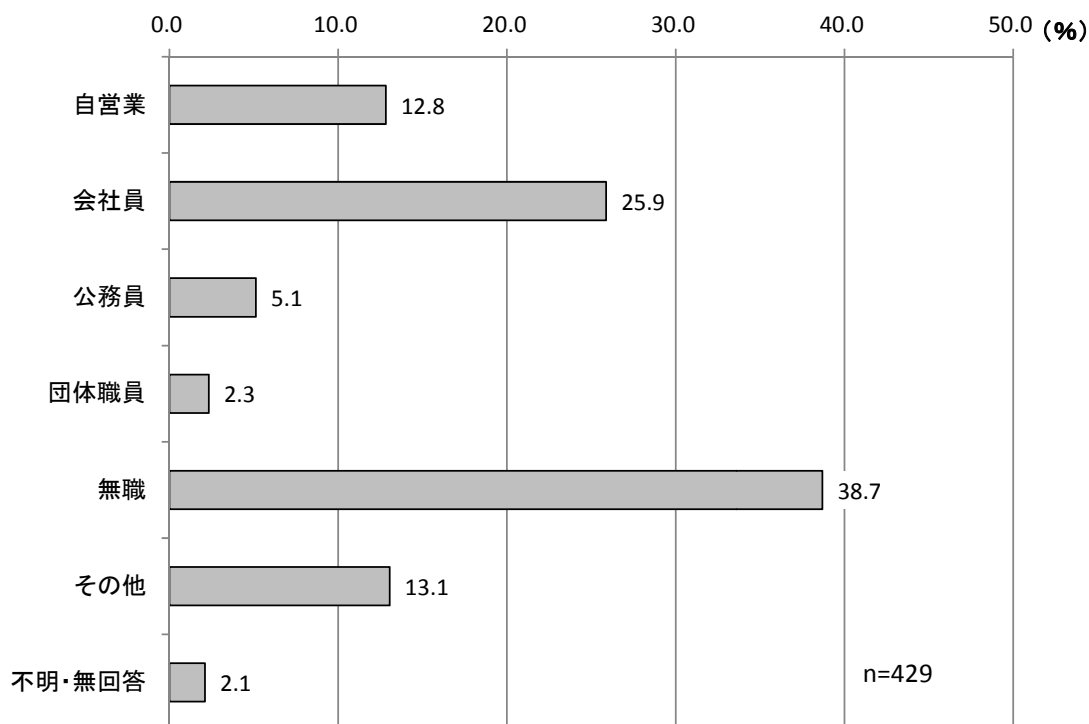
(1) 回答者の属性について

問1 ①回答者の性別

回答者（町内会長・自治会長）の性別は、男性が76.5%、女性が17.0%となっている。

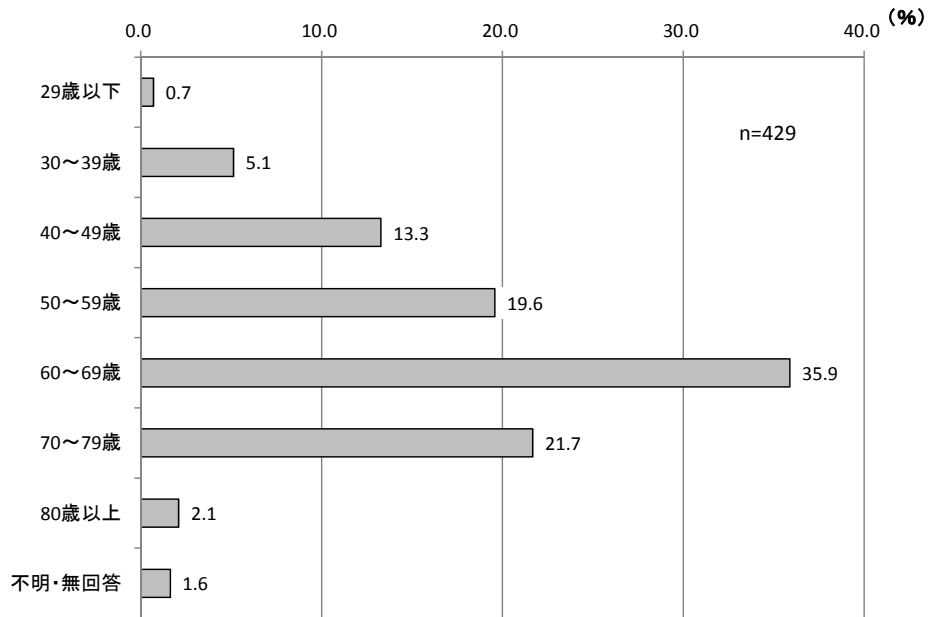


問1 ②回答者の職業



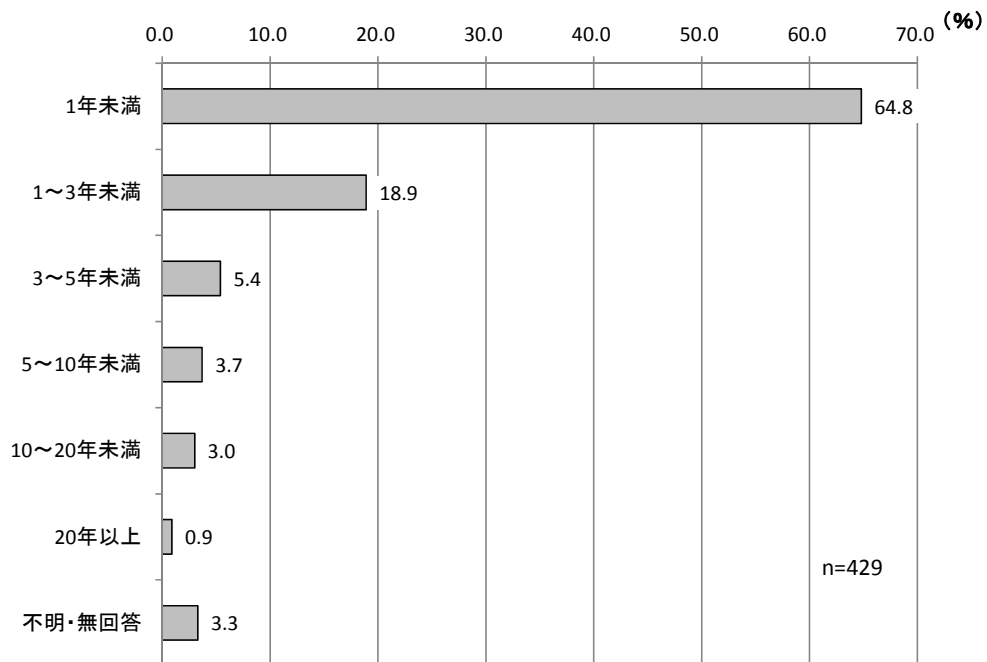
回答者（町内会長・自治会長）の職業は、「無職」が38.7%と最も多く、次いで、「会社員」が25.9%、「その他」が13.1%となっている。

問1 ③回答者の年齢



回答者（町内会長・自治会長）の年齢は、「60～69 歳」が 35.9%と最も多く、次いで、「70～79 歳」が 21.7%、「50～59 歳」が 19.6%となっている。

問1 ④回答者の会長経験年数(通算)

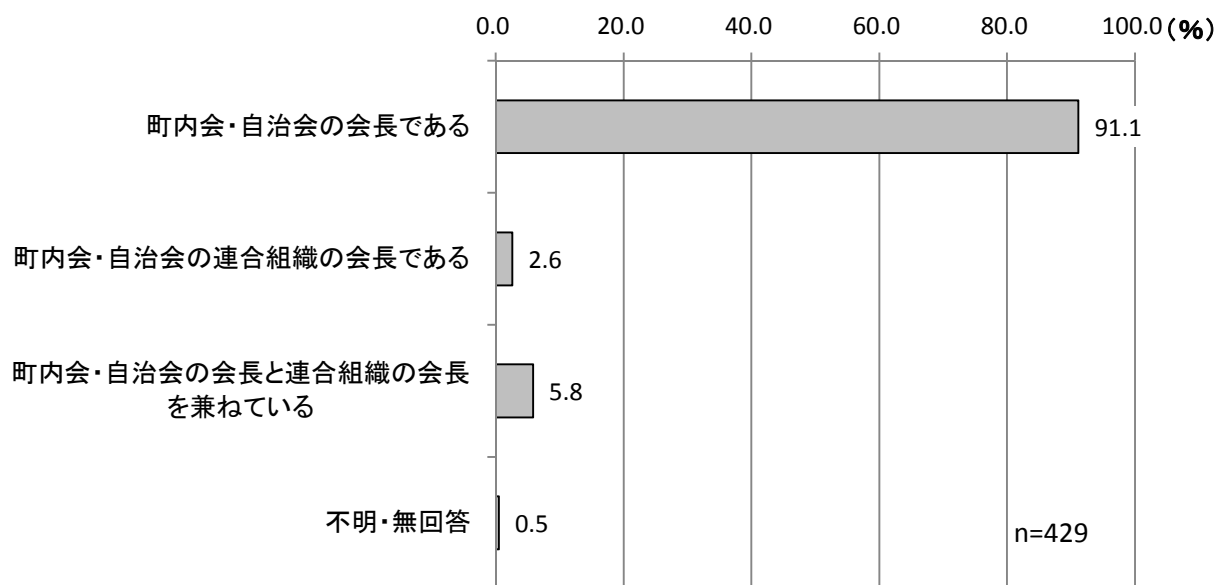


回答者（町内会長・自治会長）会長経験年数（通算）は、「1 年未満」が 64.8%と最も多く、次いで、「1～3 年未満」が 18.9%、「3～5 年未満」が 5.4%となっている。

問2 あなたのお住まいの地域をお尋ねします。あてはまる番号1つに○をつけてください。

居住地域	配布数	回答数	回答率(%)
六地蔵	13	9	69.2
木幡	96	74	77.1
平尾台	4	4	100.0
五ヶ庄	67	44	65.7
菟道	30	19	63.3
羽戸山	3	3	100.0
志津川・白川	2	1	50.0
炭山・二尾・池尾	3	2	66.7
東笠取・西笠取	2	1	50.0
明星町	1	1	100.0
宇治	112	78	69.6
琵琶台	2	2	100.0
折居台	1	1	100.0
天神台	1	1	100.0
神明	20	12	60.0
羽拍子	5	5	100.0
南陵町	1	1	100.0
槇島町	34	27	79.4
小倉町	52	39	75.0
伊勢田町	46	29	63.0
安田町	2	1	50.0
開町	6	2	33.3
広野町	38	27	71.1
寺山台	1	1	100.0
大久保町	67	36	53.7
不明・無回答		9	
全体	609	429	70.4

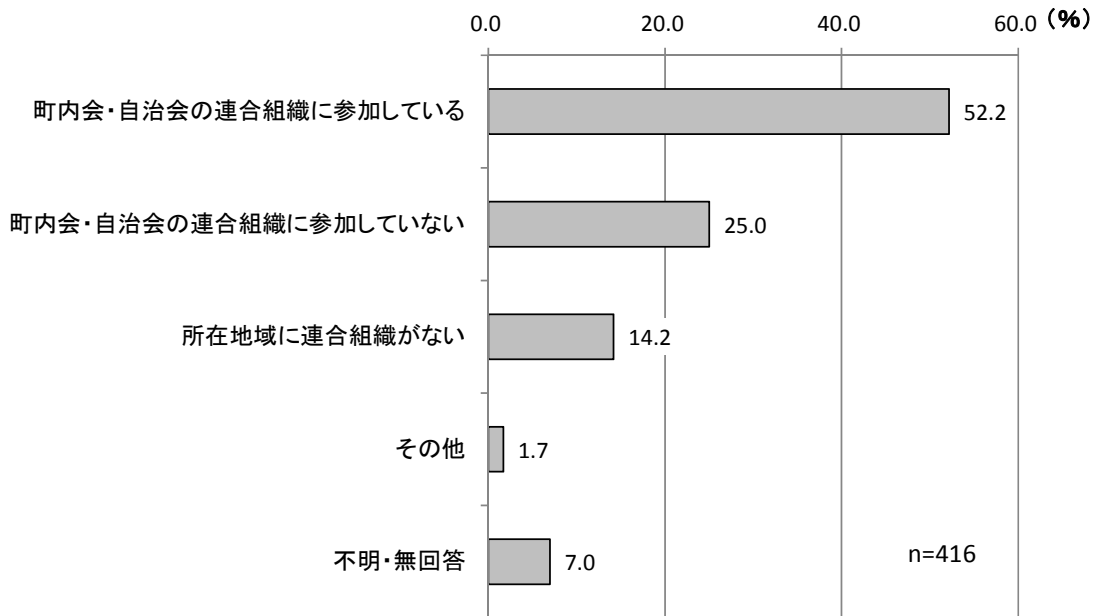
問4 あなたがどのような町内会・自治会の会長をされているかについてお尋ねします。



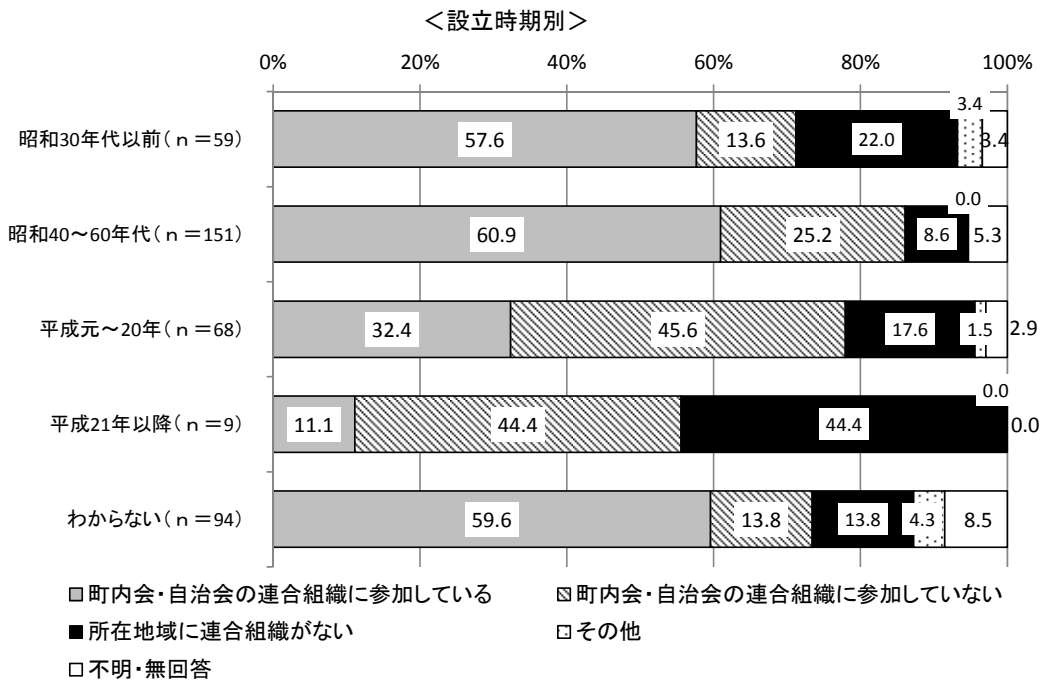
回答者（町内会長・自治会長）の91.1%が、町内会・自治会の会長であり、連合組織の会長は2.6%、両方兼ねている方は5.8%となっている。

(2) 町内会・自治会の概要について

問5 ① 連合組織への参加



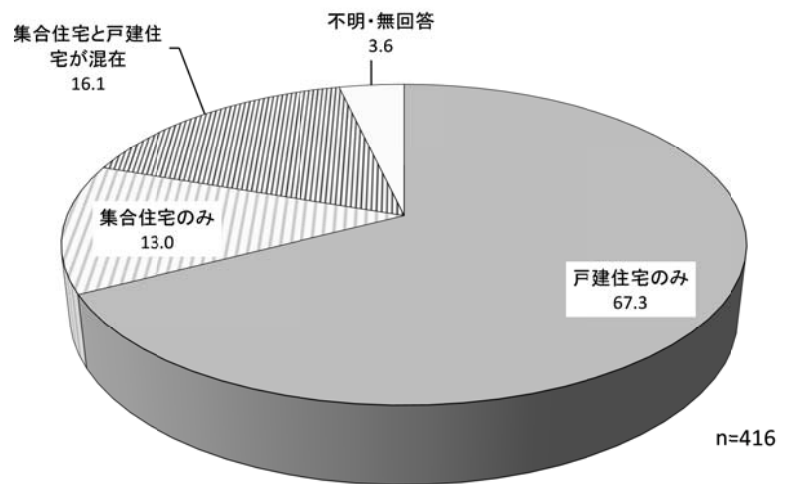
連合組織への参加状況では、約半数の52.2%の町内会・自治会が、町内会・自治会の連合組織に参加している。一方、参加していない町内会・自治会は25.0%、所在地域に連合組織がない町内会・自治会は14.2%となっている。



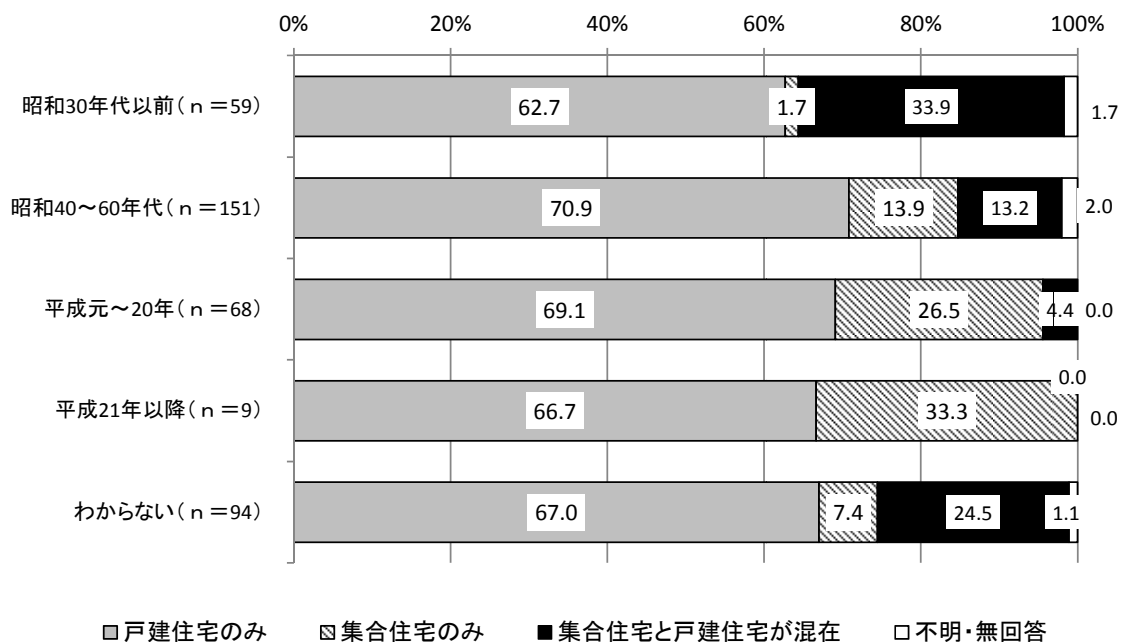
設立時期別では、昭和60年代以前設立の町内会・自治会は、連合組織への参加が6割前後と高くなっているのに対し、平成元年以降設立の町内会・自治会は、連合組織へ参加していない割合が4割を超えている。

問5 ②町内会・自治会の所在地域の特徴

町内会・自治会の所在地域の特徴では、「戸建住宅のみ」が67.3%と最も多く、次いで「集合住宅と戸建住宅が混在」が16.1%、「集合住宅のみ」が13.0%となっている。

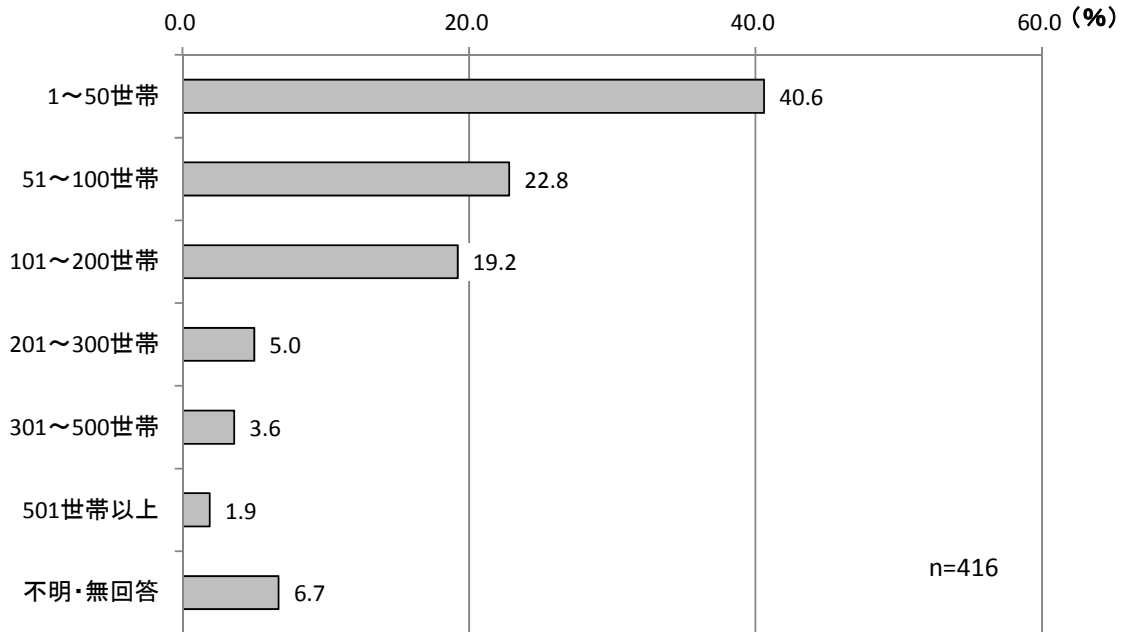


<設立時期別>



設立時期別では、「戸建住宅のみ」に関しては、設立時期別で大きな変化は見られないが、「昭和30年代以前」と「わからない」では「集合住宅と戸建住宅が混在」が、平成元年以降設立の町内会・自治会では「集合住宅のみ」の割合が高くなっている。

問5 ③加入世帯数

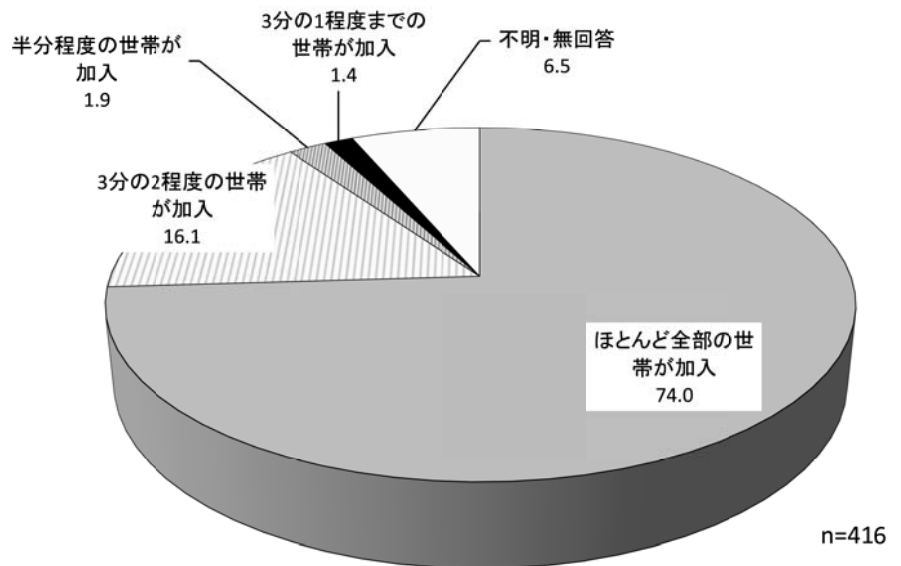


町内会・自治会の加入世帯数は、「1~50世帯」が40.6%と最も多く、次いで「51~100世帯」が22.8%、「101~200世帯」が19.2%となっている。

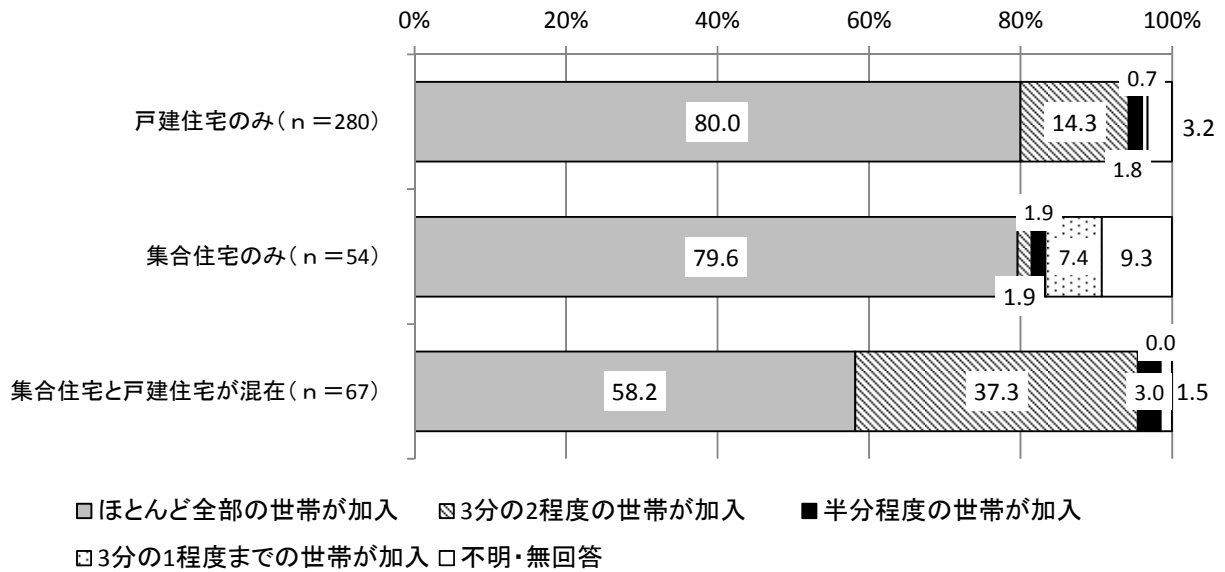
全体の平均世帯数は101.6世帯であり、最大は860世帯、最小で2世帯となっている。

問5 ④加入率

町内会・自治会への加入率は、「ほとんど全部の世帯が加入」が74.0%と最も多く、次いで「3分の2程度の世帯が加入」が16.1%となっており、半数以下の加入率の町内会・自治会は3.3%と少数となっている。



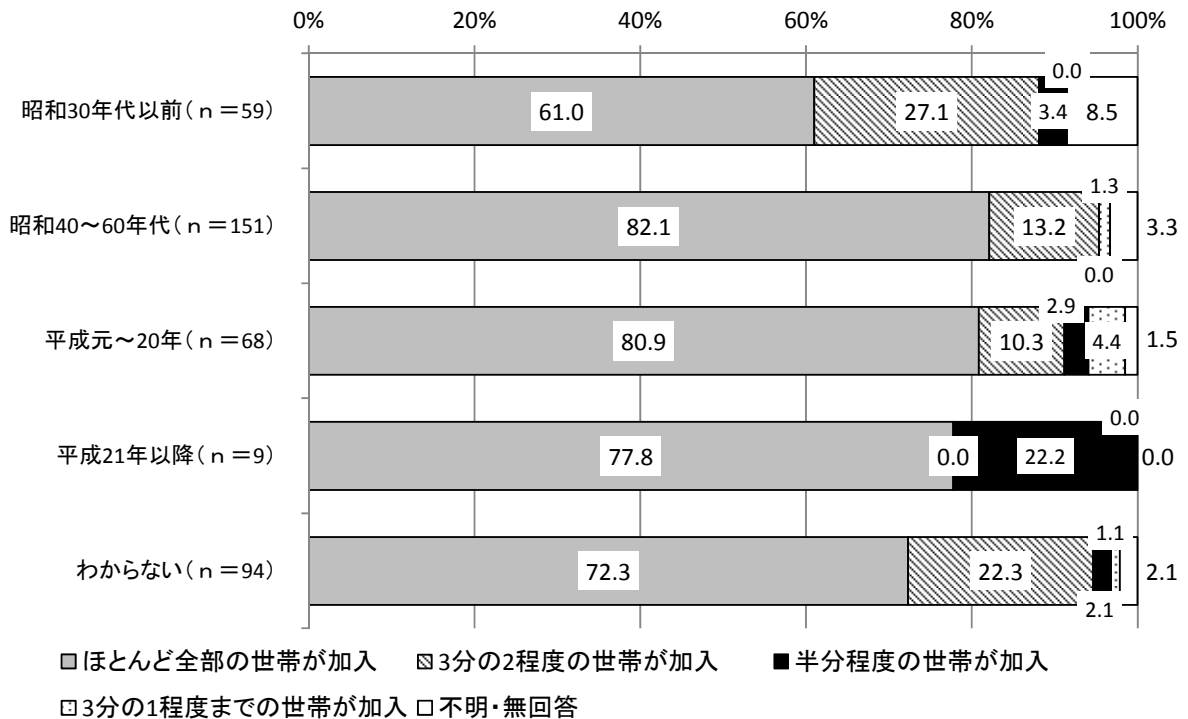
<所在地域の特徴別>



所在地域の特徴別では、「戸建住宅のみ」と「集合住宅のみ」で、「ほとんどの全部の世帯が加入」が約8割となっているが、「集合住宅と戸建住宅が混在」は58.2%と低く、逆に「3分の2程度の世帯が加入」が37.3%と高くなっている。

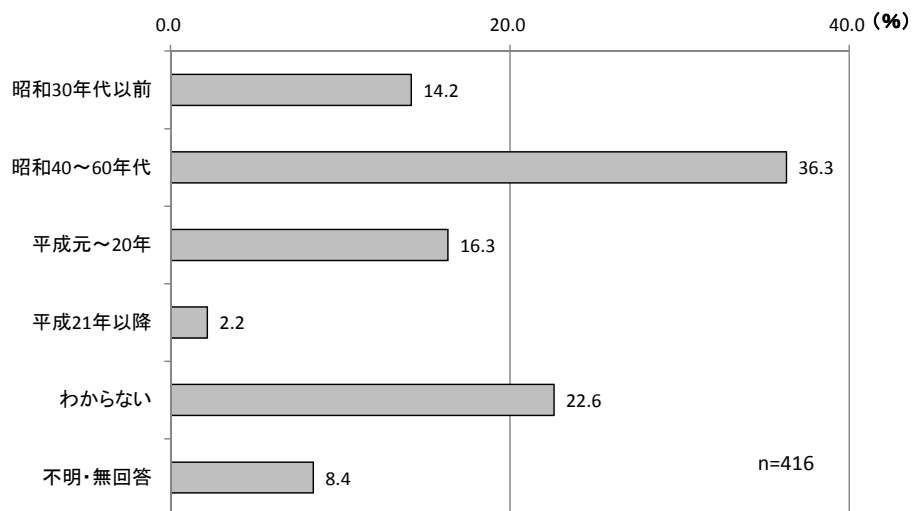
また、「集合住宅のみ」では「3分の1程度までの世帯が加入」が他と比べて高くなっている。

<設立時期別>



設立時期別では、昭和40年代以降で「ほとんどの全部の世帯が加入」が7割を超えているが、「昭和30年代以前」は61.0%と低く、逆に「3分の2程度の世帯が加入」が27.1%と高くなっている。

問5 ⑤設立時期

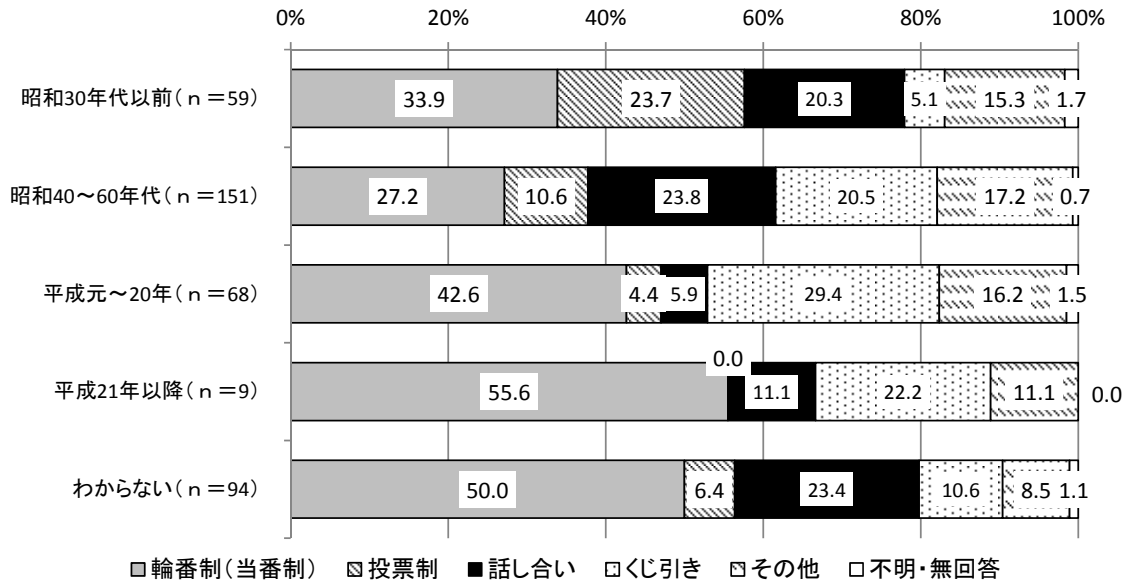


町内会・自治会の設立時期は、「昭和 40～60 年代」が 36.3%と最も多く、次いで、「平成元～20 年」が 16.3%、「昭和 30 年代以前」が 14.2%となっている。

一方、「わからない」と回答した町内会・自治会は 22.6%となっている。

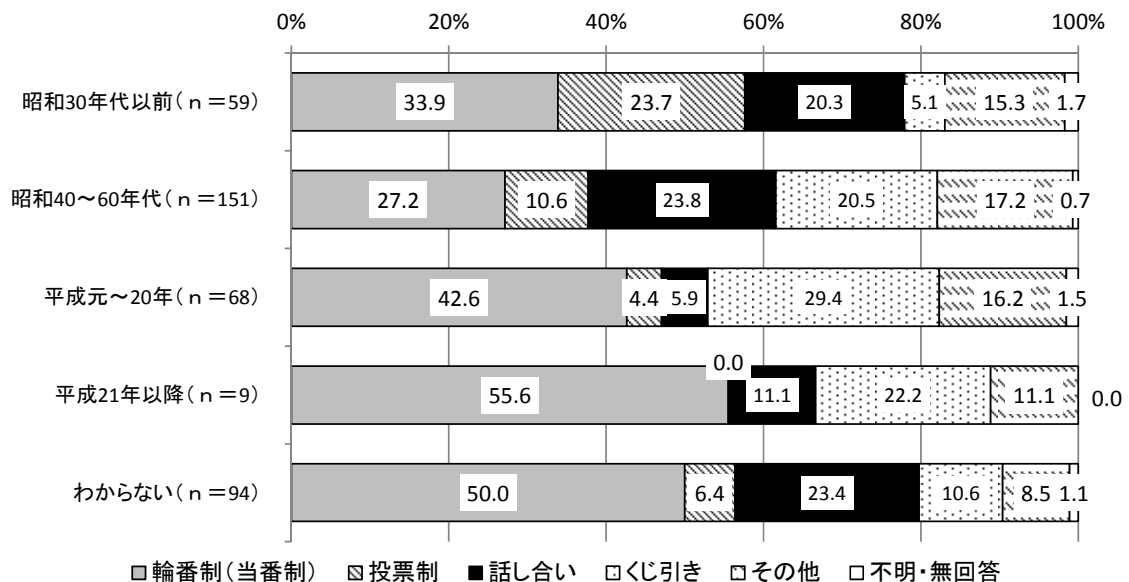
(3) 町内会・自治会の運営について

問6 あなたの町内会・自治会では、役員をどのように選出されていますか。①～④の各設問に対して、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。



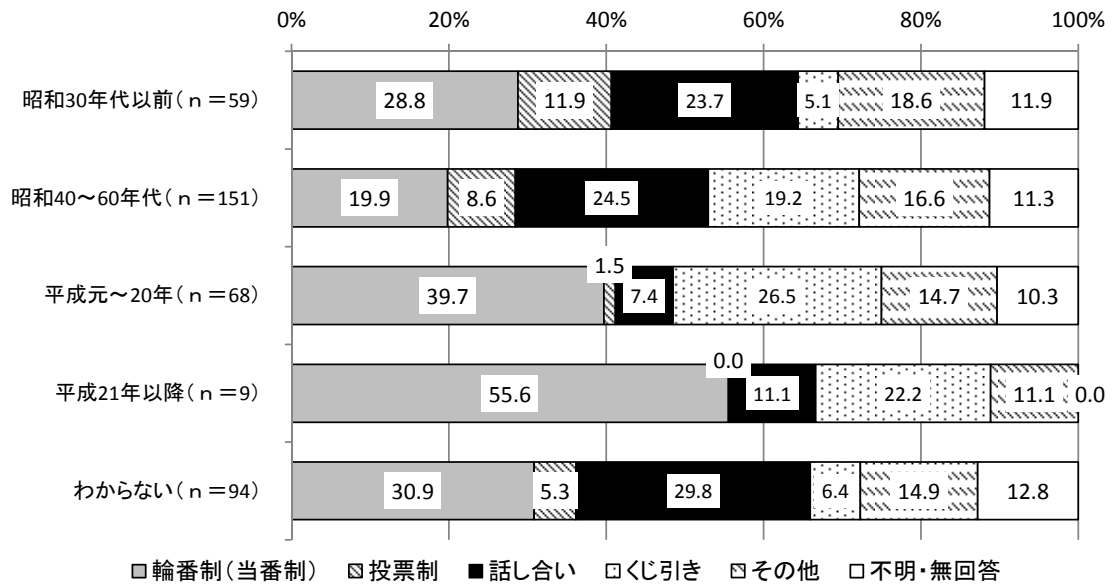
役員の選出方法は、いずれの役職でも「輪番制(当番制)」が最も多くなっており、特に組長では61.3%と6割を超えている。会長・副会長・会計においては、「話し合い」や「くじ引き」の割合も比較的高くなっている。

<設立時期別①会長>



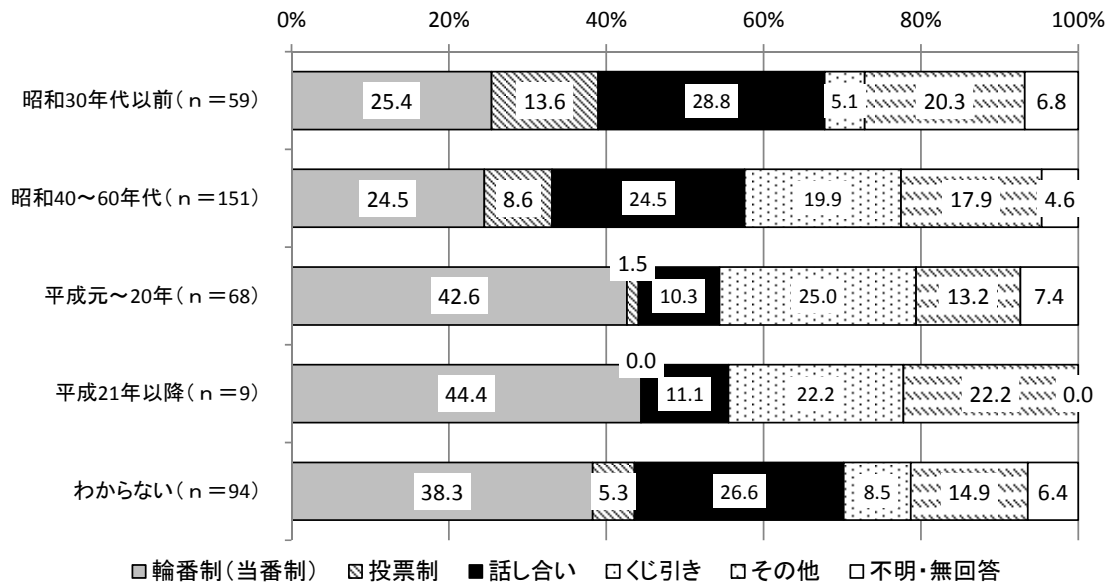
会長の選出方法を、町内会・自治会の設立時期別で見ると、設立時期が古いほど、「投票制」と「話し合い」の割合が高く、設立時期が新しいほど「輪番制(当番制)」と「くじ引き」の割合が高い傾向となっている。

<設立時期別②副会長>



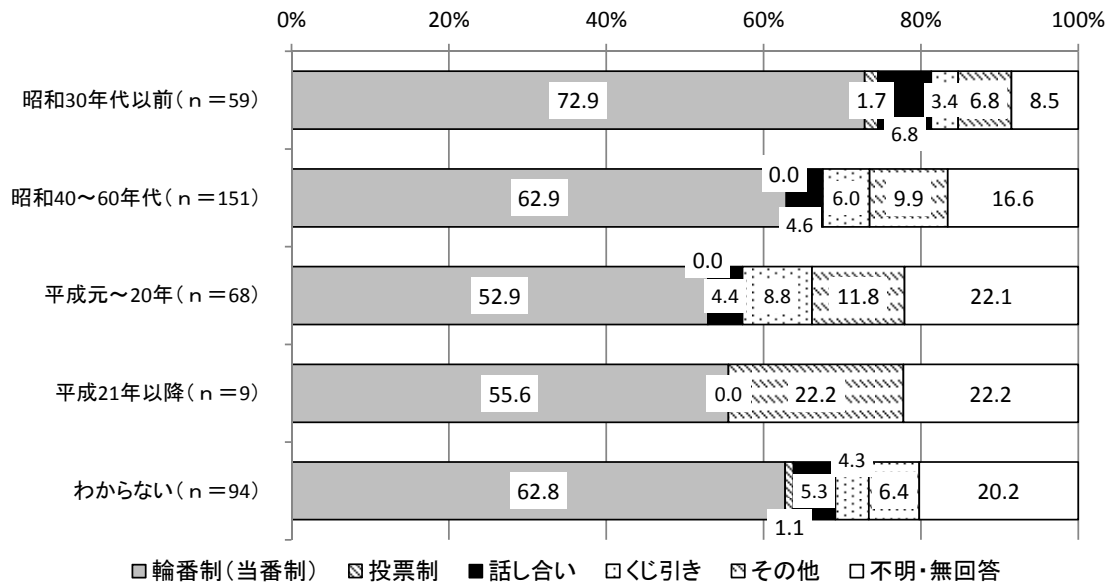
副会長の選出方法を、町内会・自治会の設立時期別でみると、会長の選出方法と同様、設立時期が古いほど、「投票制」と「話し合い」の割合が高く、設立時期が新しいほど「輪番制（当番制）」と「くじ引き」の割合が高い傾向となっている。

<設立時期別③会計>



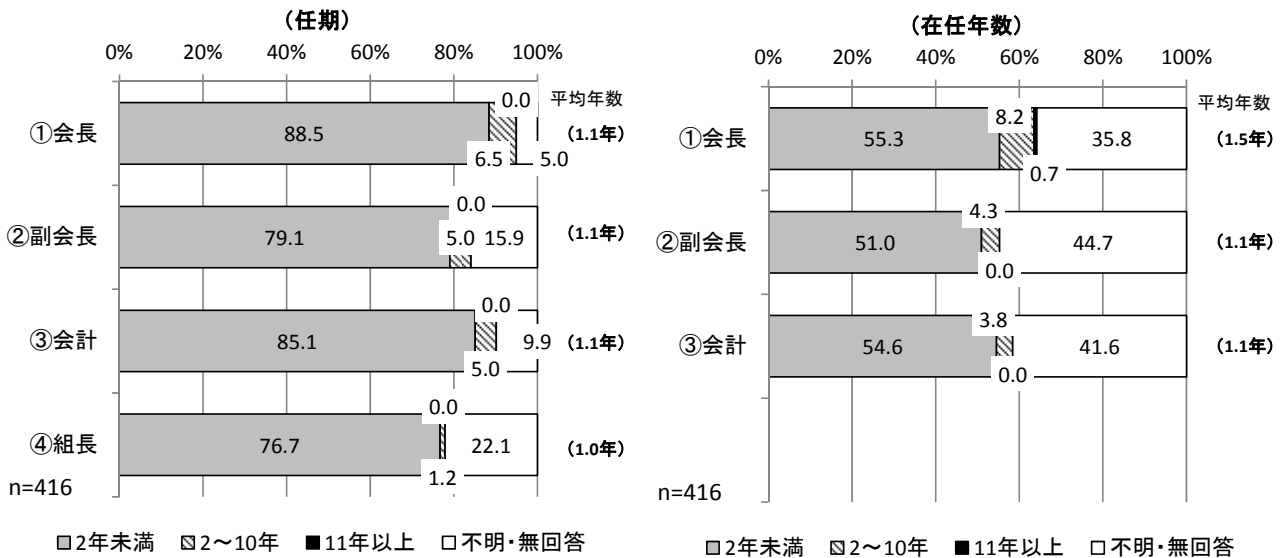
会計の選出方法を、町内会・自治会の設立時期別でみると、会長の選出方法と同様、設立時期が古いほど、「投票制」と「話し合い」の割合が高く、設立時期が新しいほど「輪番制（当番制）」と「くじ引き」の割合が高い傾向となっている。

＜設立時期別④組長＞



組長の選出方法を、町内会・自治会の設立時期別でみると、設立時期に関係なく、「輪番制（当番制）」割合が5割を超える高い割合となっており、設立時期が古いほど、その割合が高くなっている。

問7 あなたの町内会・自治会では、役員の任期は何年で、現在の役員は何年在任されていますか。



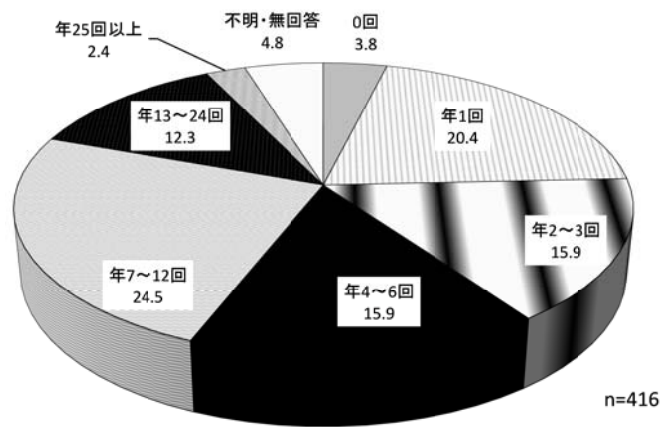
役員の任期は、いずれの役職も「2年未満」が最も多く、8割前後を占めている。在任年数でも、いずれの役職も「2年未満」が最も多くなっている。

平均年数でみると、任期は会長・副会長・会計では1.1年、組長は1.0年となっている。在任年数では、副会長と会計は任期と同じ1.1年となっているが、会長は1.5年と任期より長い傾向が見られる。

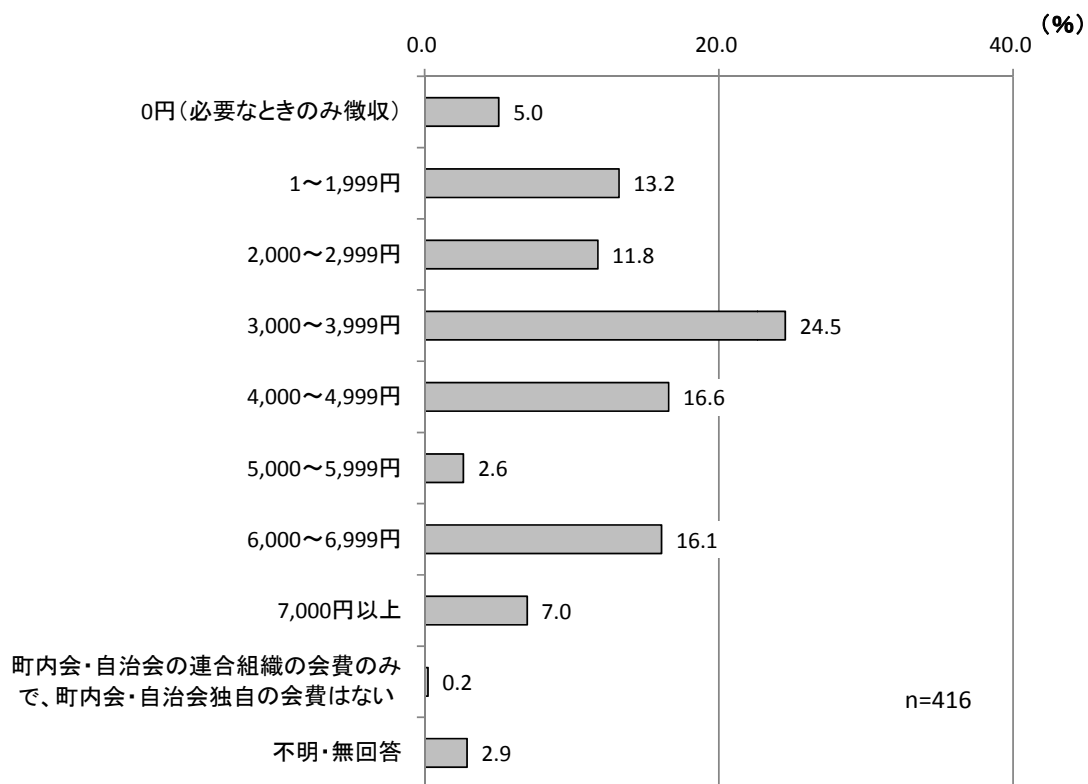
問8 あなたの町内会・自治会の会合は、年間でどれくらいの回数実施されていますか。

町内会・自治会の1年間の会合回数は、「年7～12回」が24.5%と最も多く、次いで「年1回」が20.4%、「年2～3回」、「年4～6回」が15.9%となっている。

全体の平均回数は7.3回となっており、最大で60回、最小で0回となっている。

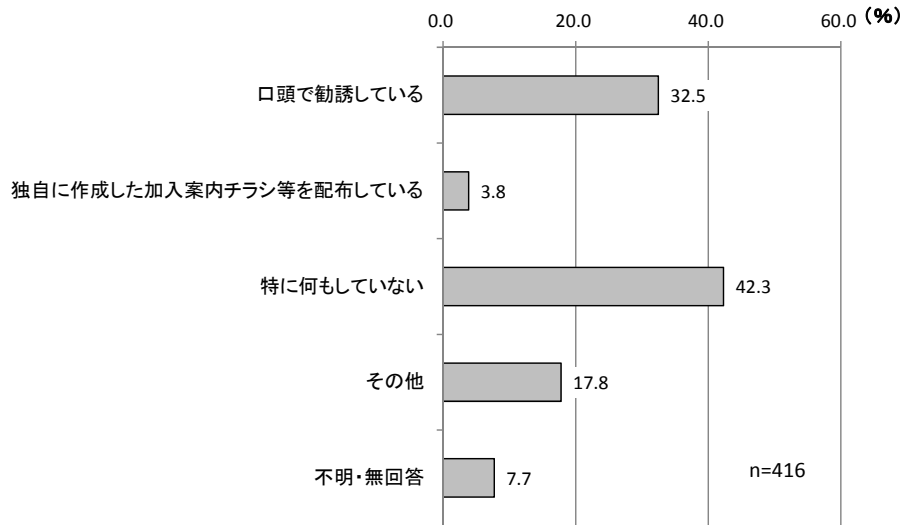


問9 年間の1世帯当たりの町内会・自治会費を教えてください。あてはまる番号1つに○をつけてください。



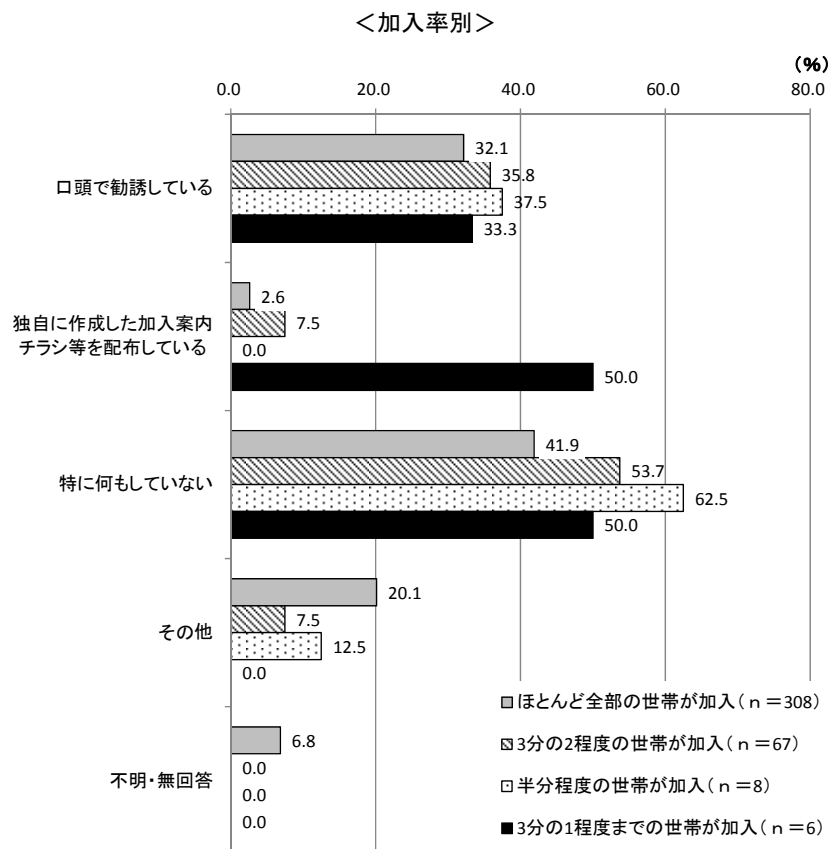
年間の1世帯当たりの町内会・自治会費は、「3,000～3,999円」が最も多く、24.5%となっており、次いで「4,000～4,999円」が16.6%、「6,000～6,999円」が16.1%となっている。

問 10 あなたの町内会・自治会では、未加入世帯に対し、何らかの加入促進活動をされていますか。
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。



町内会・自治会への未加入世帯に対しての加入促進活動は、「特に何もしていない」が42.3%と最も多く、次いで「口頭で勧誘している」が32.5%となっている。

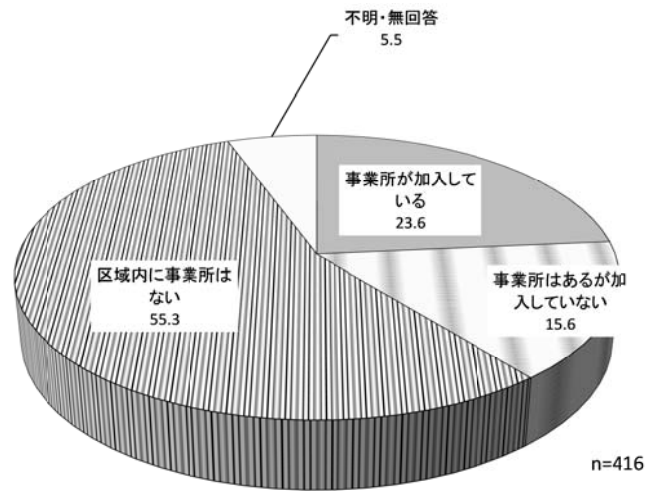
なお、「その他」の内訳として、全世帯が加入しているので加入促進活動が必要ないとの趣旨の回答が69.1%となっている。



加入率別では、加入率が低いほど、「特に何もしていない」割合が高い傾向がみられるが、「3分の1程度までの世帯の加入」では、「独自に作成した加入案内チラシ等を配布している」も高くなっている。

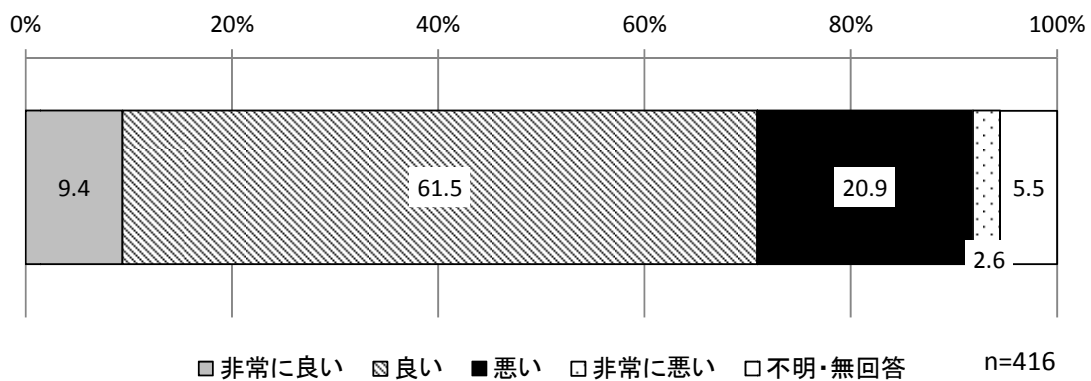
問 11 あなたの町内会・自治会の区域内の事業所(企業、商店等)の加入状況を教えてください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

町内会・自治会への事業所(企業、商店等)の加入状況は、「区域内に事業所はない」が55.3%と最も多く、次いで「事業所が加入している」が23.6%、「事業所はあるが加入していない」が15.6%となっている。



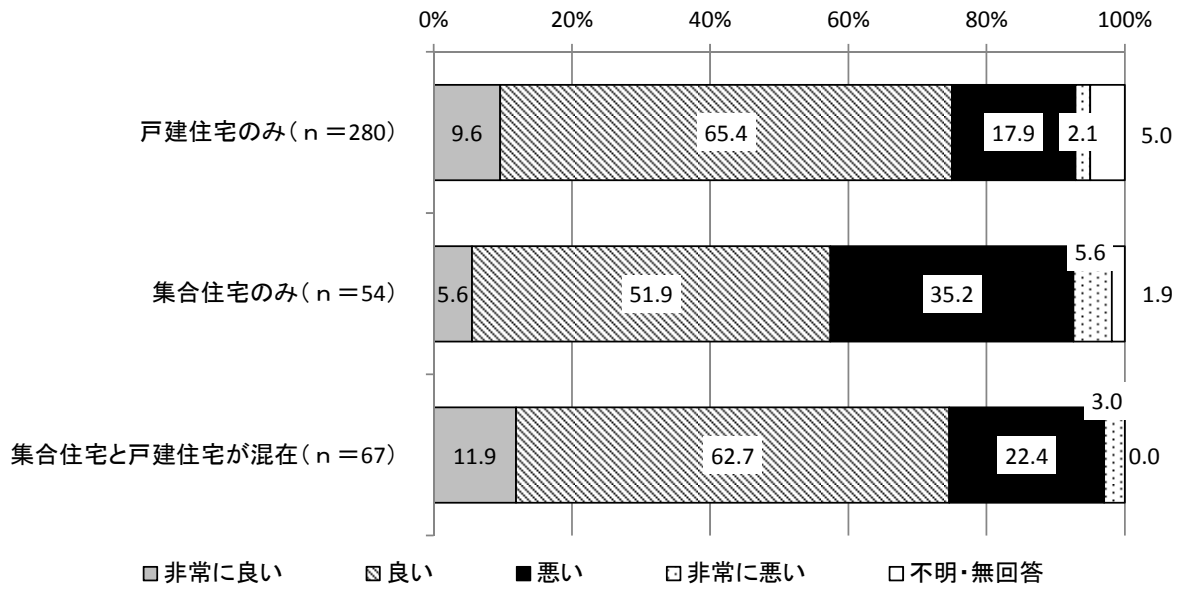
(4) 町内会・自治会の活動状況について

問 12 あなたの町内会・自治会での行事等への住民の参加状況を教えてください。
あてはまる番号1つに○をつけてください。



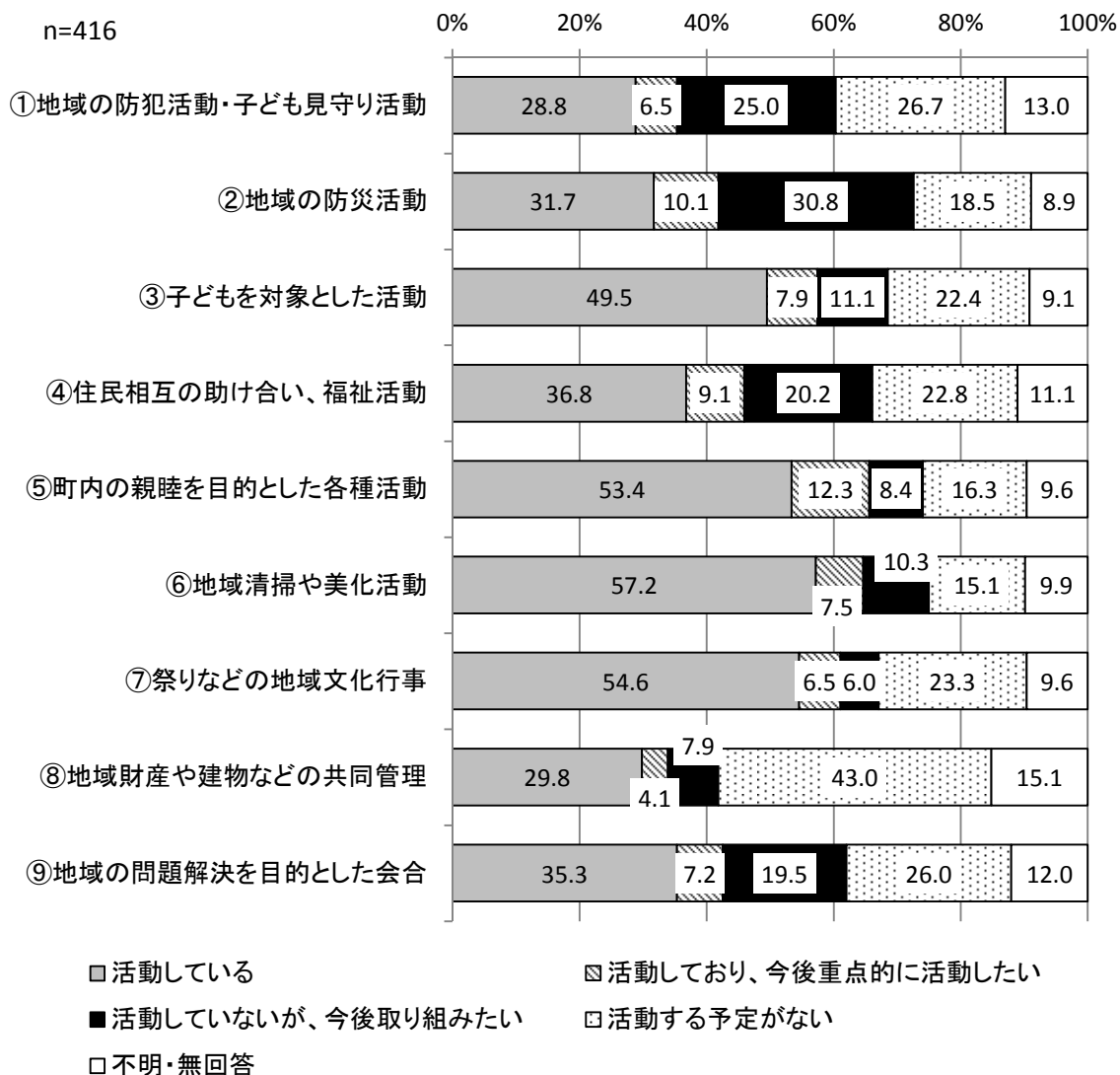
町内会・自治会での行事等への住民の参加状況は、「非常に良い」と「良い」を合わせた割合は70.9%と7割を超えており、「悪い」と「非常に悪い」を合わせた割合の23.5%を上回っている。

<所在地域の特徴別>



所在地域の特徴別では、「戸建住宅のみ」と「集合住宅と戸建住宅が混在」では、「非常に良い」と「良い」を合わせた割合は7割を超えているが、「集合住宅のみ」では57.5%と低くなっている。

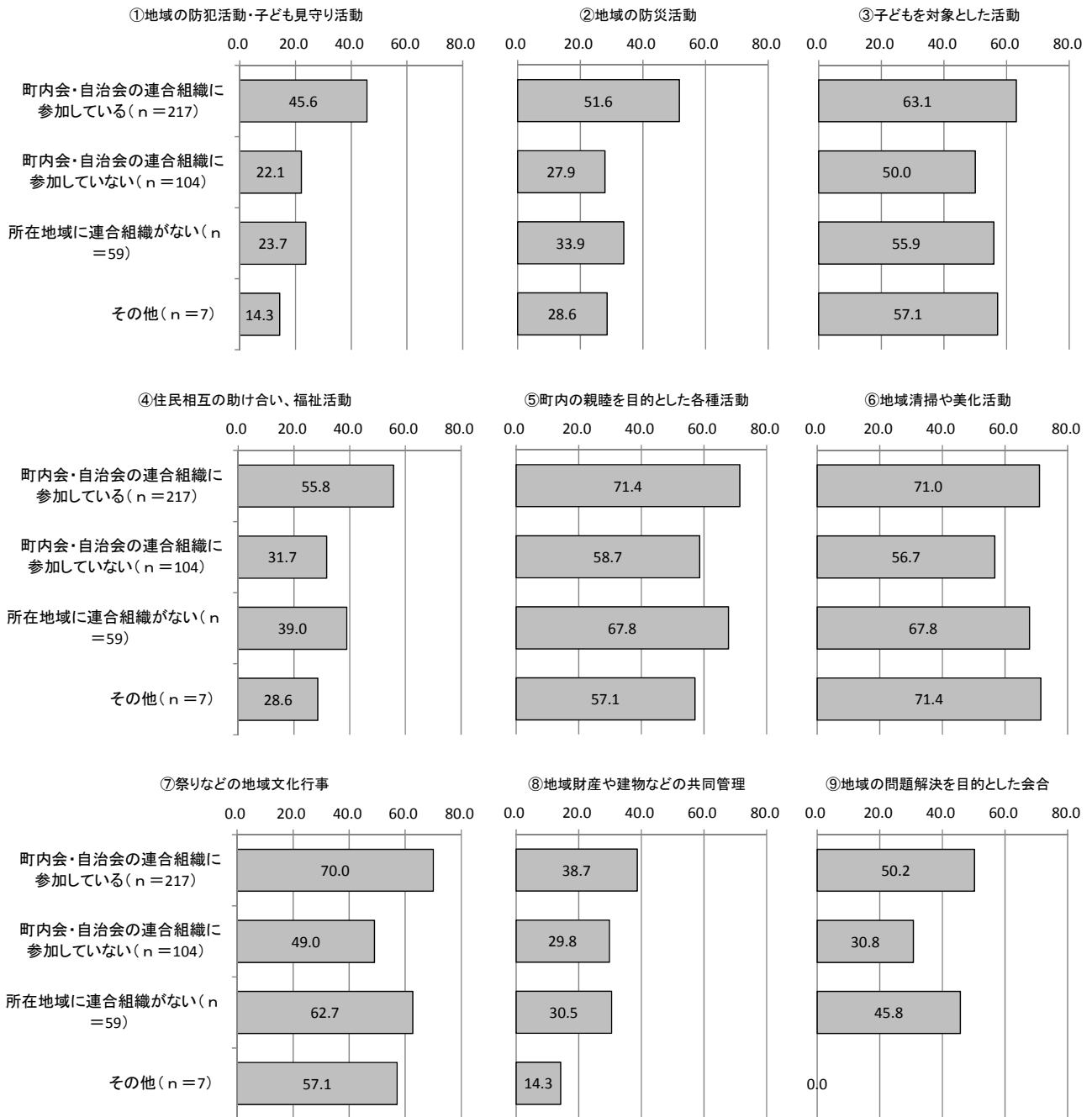
問 13 あなたの町内会・自治会では、どのような活動を行っていますか。①～⑨の各設問に対して、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



町内会・自治会の活動内容については、「活動している」と「活動しており、今後重点的に活動したい」を合わせた、現在取り組んでいる活動では、「町内の親睦を目的とした各種活動」（65.7%）、「地域清掃や美化活動」（64.7%）、「祭りなどの地域文化行事」（61.1%）、「子どもを対象とした活動」（57.4%）の割合が高く、5割を超えている。一方、「活動していないが、今後取り組みたい」と「活動する予定がない」を合わせた、現在取り組んでいない活動では、「地域の防犯活動・子ども見守り活動」（51.7%）、「地域財産や建物などの共同管理」（50.9%）、「地域の防災活動」（49.3%）の割合が高く5割前後となっている。

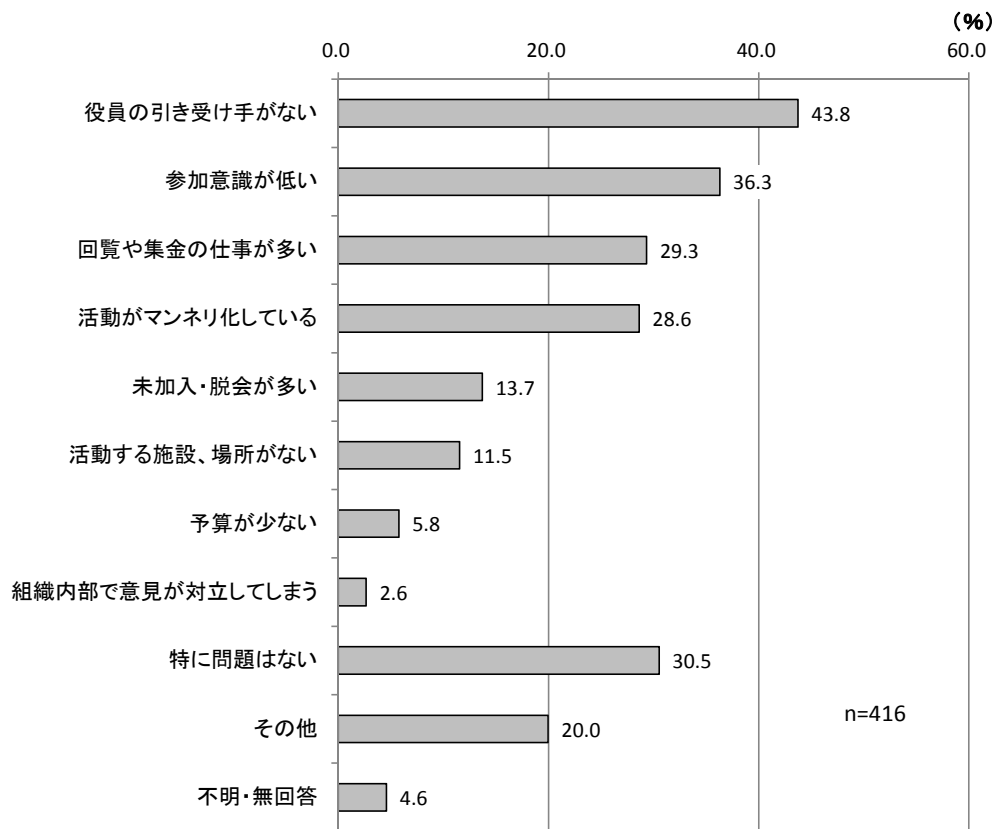
また、「活動しており、今後重点的に活動したい」と「活動していないが、今後取り組みたい」を合わせた、今後重点的に取り組もうと考えている活動では、「地域の防災活動」が40.9%と唯一4割を超える高い割合となっている。

＜連合組織参加有無別（「活動している」と「活動しており、今後重点的に活動したい」を合わせた割合）＞



連合組織への参加有無別では、概ね連合組織へ参加している方が活動している割合も高くなっており、特に「地域の防犯活動・子ども見守り活動」や「地域の防災活動」、「住民相互の助け合い、福祉活動」では20ポイント以上の大きな差が見られる。

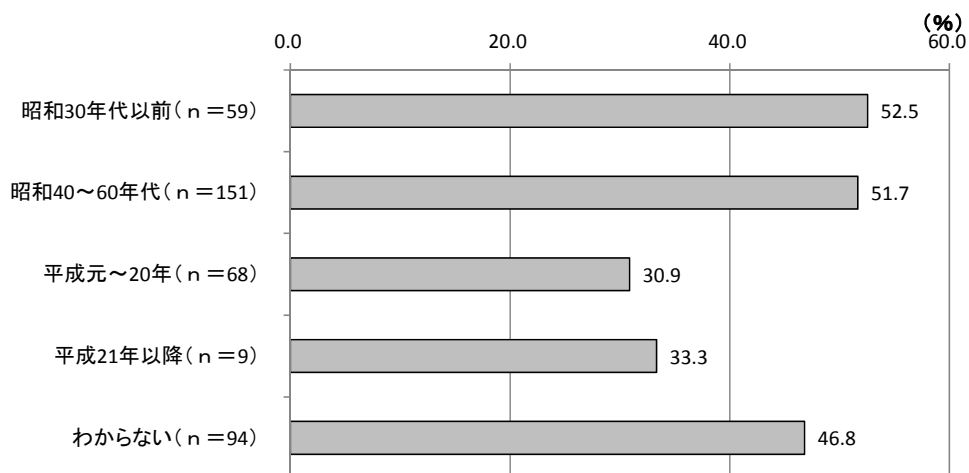
問 14 あなたの町内会・自治会の活動で、どのような問題点がありますか。
 特にあてはまる番号3つに○をつけてください。



町内会・自治会活動の中での問題点は、「役員の引き受け手がない」が43.8%と最も多く、次いで「参加意識が低い」が36.3%、「回覧や集金の仕事が多い」が29.3%となっている。一方、「特に問題はない」も30.5%と比較的高い割合となっている。

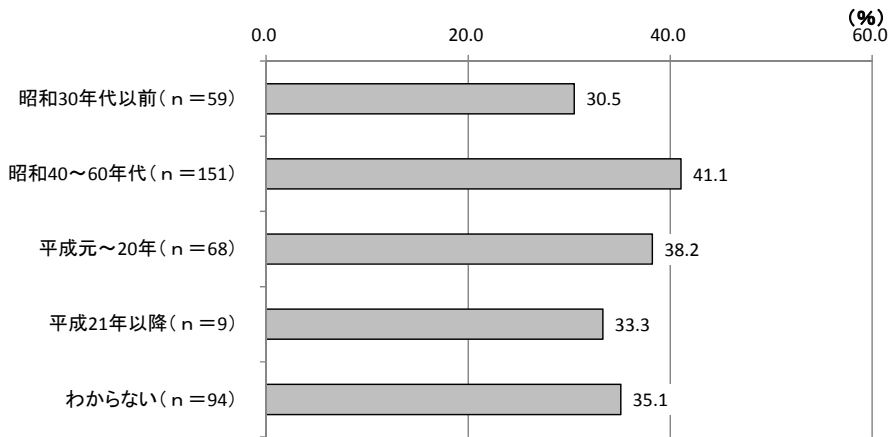
なお、「その他」の内訳として、住民の高齢化に関する回答が64.5%となっている。

< 設立時期別（役員の引き受け手がない） >



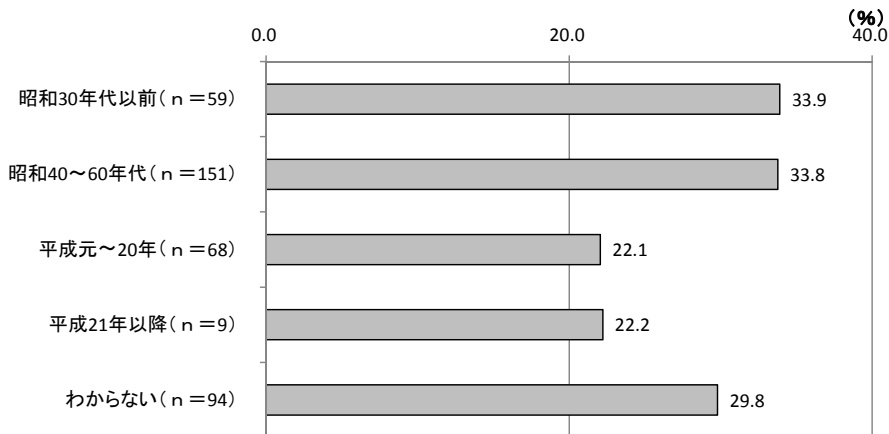
問題点の中で、「役員の引き受け手がない」を、設立時期別にみると、設立年代が古いほど、役員の引き受け手がないことを問題視していることが伺える。

< 設立時期別（参加意識が低い） >



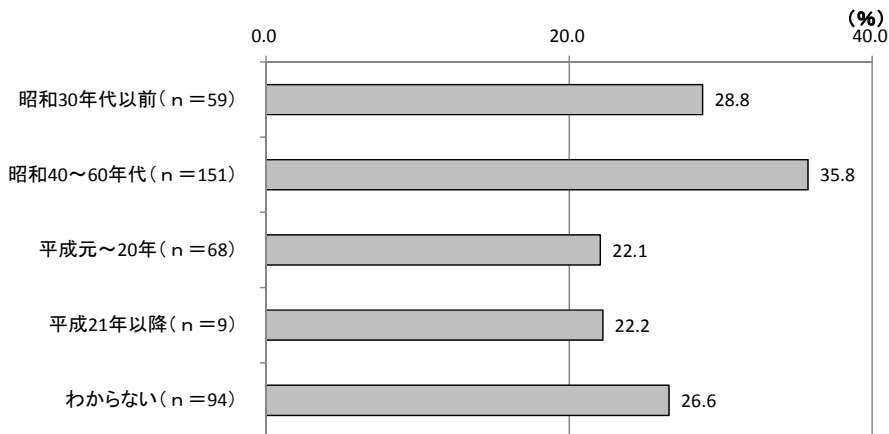
問題点の中で、「参加意識が低い」を、設立時期別にみると、昭和 40～60 年代設立と平成元～20 年代設立で、参加意識が低いことを問題視している割合が高く、4 割前後となっている。

< 設立時期別（回覧や集金の仕事が多い） >



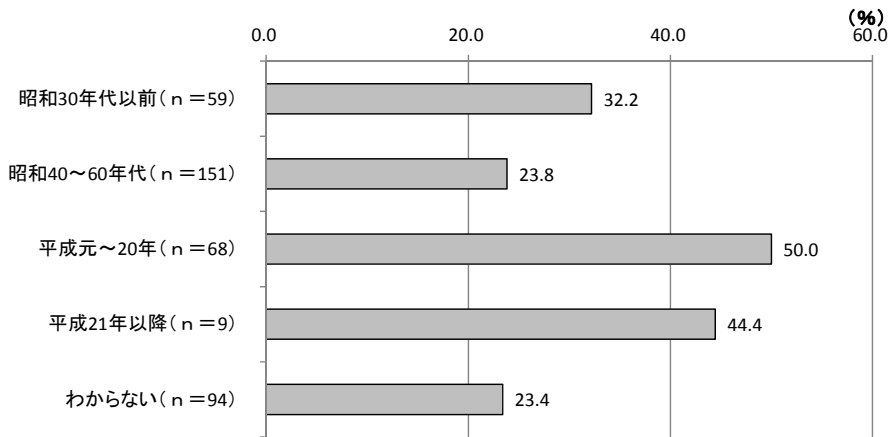
問題点の中で、「回覧や集金の仕事が多い」を、設立時期別にみると、設立年代が古いほど、回覧や集金の仕事が多いことを問題視していることが伺える。

< 設立時期別（活動がマンネリ化している） >



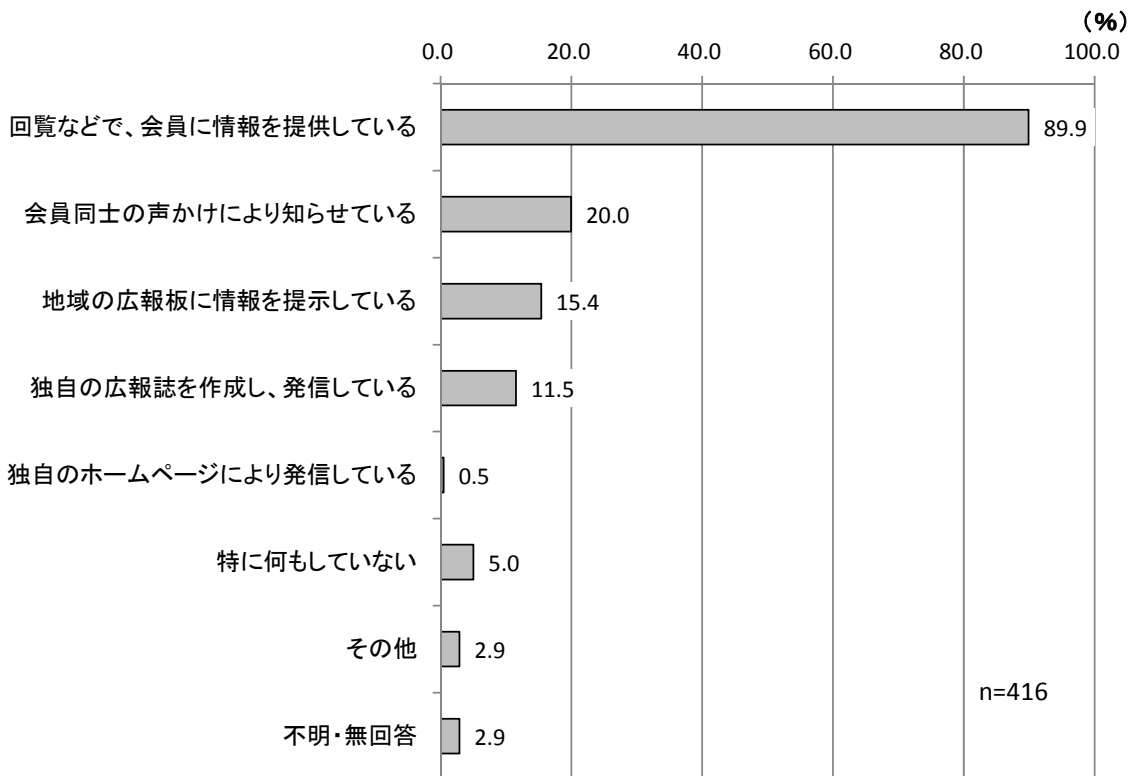
問題点の中で、「活動がマンネリ化している」を、設立時期別にみると、設立年代が古いほど、活動がマンネリ化していることを問題視している傾向があることが伺える。

<設立時期別（特に問題はない）>



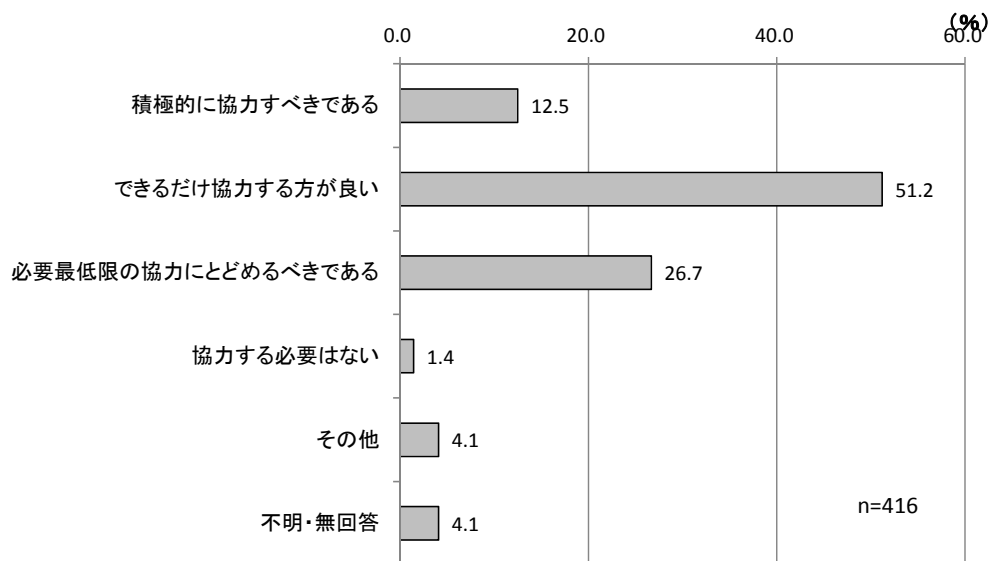
「特に問題はない」を設立時期別にみると、設立年代が新しいほど、問題がないと考えている割合が多くなっている傾向がある。

問 15 あなたの町内会・自治会では、活動情報をどのように会員に周知していますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。



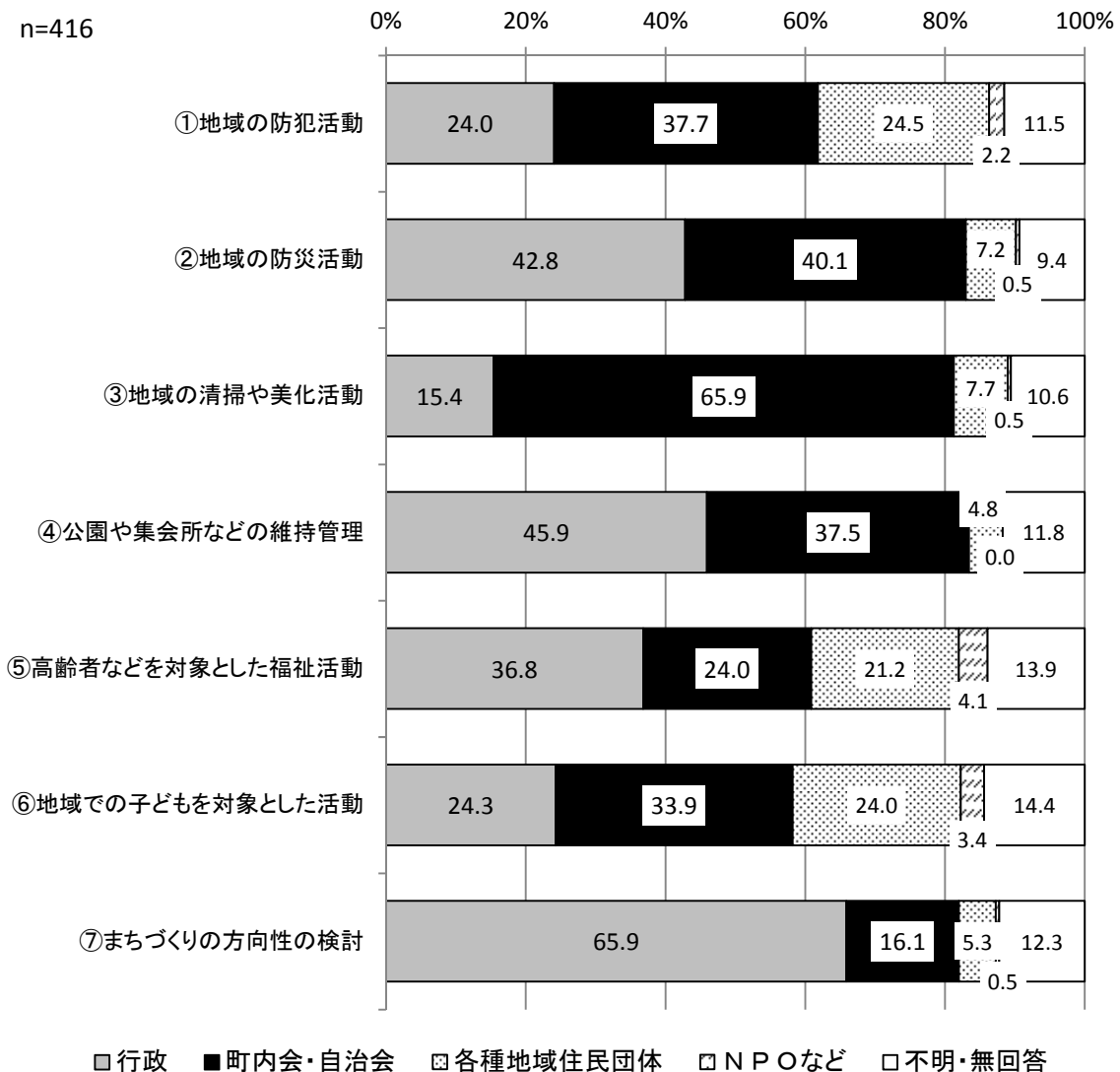
町内会・自治会の活動情報の周知方法は、「回覧などで、会員に情報を提供している」が 89.9%と最も多く、次いで「会員同士の声かけにより知らせている」が 20.0%、「地域の広報板に情報を提示している」が 15.4%となっている。

問 16 町内会・自治会の市政への協力について、あなたはどのようにお考えですか。
あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



町内会・自治会の市政への協力の考えについては、「できるだけ協力する方が良い」が 51.2%と最も多く、次いで「必要最低限の協力にとどめるべきである」が 26.7%、「積極的に協力すべきである」が 12.5%となっている。

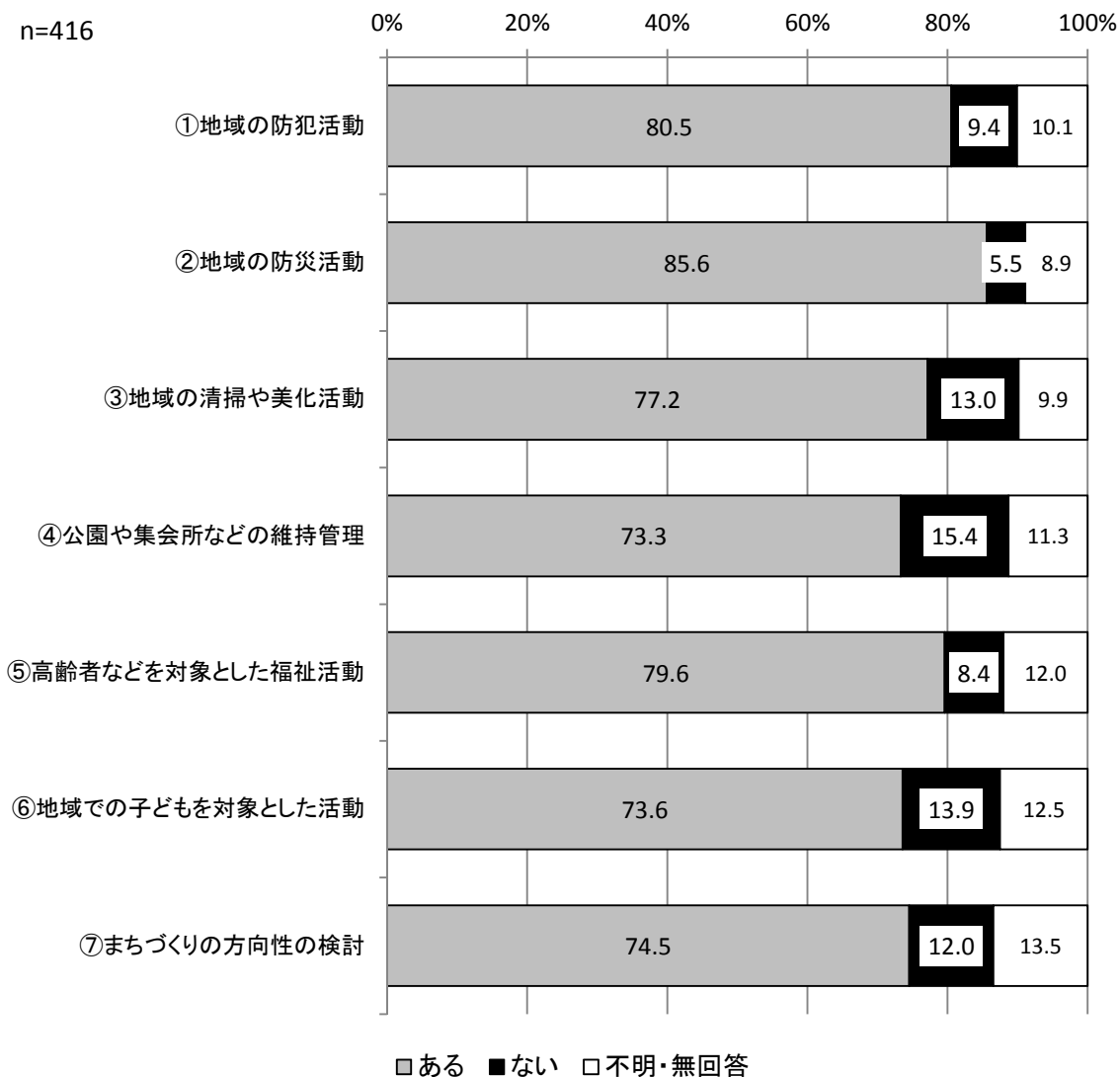
問 17 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、中心的に取り組むべき団体 1 つに○をつけてください。



住民参加のまちづくりについて、中心的に取り組むべき団体で、「行政」が最も多かった活動は、「まちづくりの方向性の検討」（65.9%）、「公園や集会所などの維持管理」（45.9%）、「地域の防災活動」（42.8%）、「高齢者などを対象とした福祉活動」（36.8%）となっており、「町内会・自治会」が最も多かった活動は、「地域の清掃や美化活動」（65.9%）、「地域の防犯活動」（37.7%）、「地域での子どもを対象とした活動」（33.9%）となっている。また、「各種地域住民団体」が中心となって取り組むべき活動では、「地域の防犯活動」（24.5%）、「地域での子どもを対象とした活動」（24.0%）、「高齢者などを対象とした福祉活動」（21.2%）が他の活動と比較して高い割合となっている。

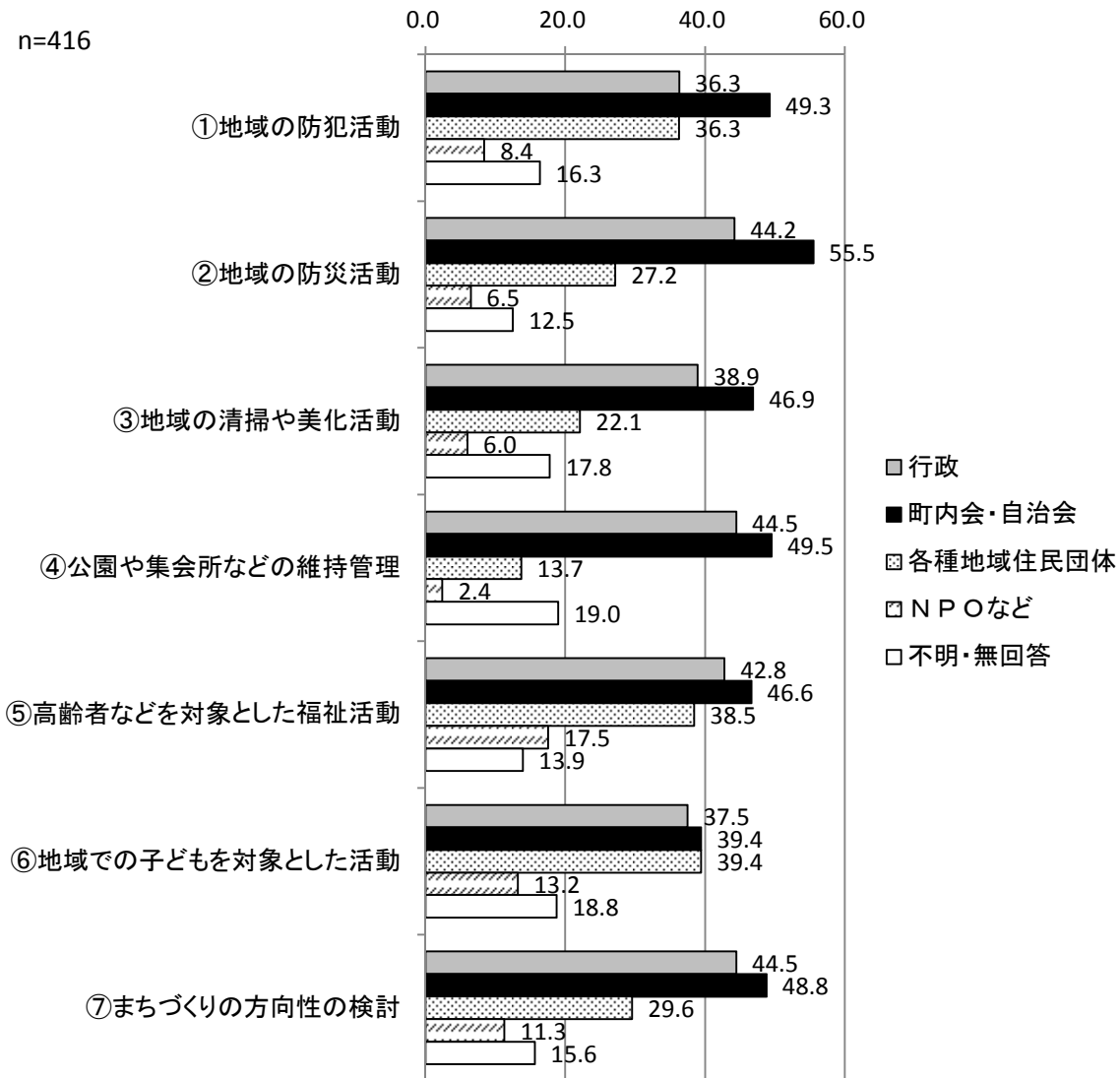
「地域の清掃や美化活動」や「まちづくりの方向性の検討」においては、町内会・自治会や行政が中心的にすべきであるという結果が得られているが、それ以外の活動に関しては、中心的な活動団体が分散している傾向が見受けられる。

問 17 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、協働の必要性の有無、どちらかに○をしてください。



協働の必要性については、すべての活動で、協働が必要と考えている割合が高く、7割以上となっている。

問 17 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、協働すべき団体、あてはまるものすべてに○をつけてください。



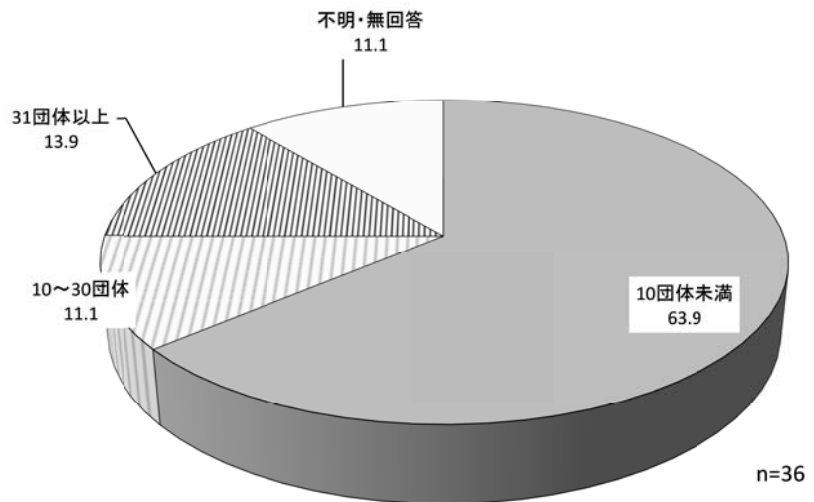
ほとんどの活動で、「町内会・自治会」が協働すべき団体として最も高くなっており、次いで「行政」となっている。しかしながら、「地域での子どもを対象とした活動」では、最も高い団体で「町内会・自治会」と「各種地域住民団体」となっている。

(5) 連合組織の概要について

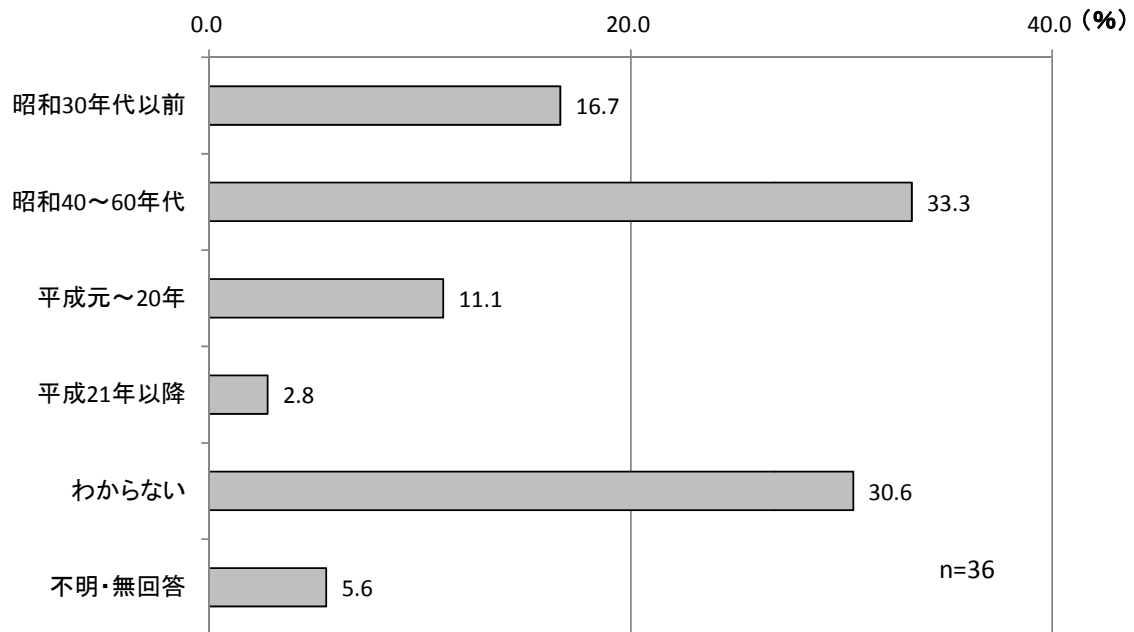
問 19 ① 参加町内会・自治会数

連合組織に参加している町内会・自治会数は、「10 団体未満」が 63.9%と最も多く、次いで「31 団体以上」が 13.9%、「10～30 団体」が 11.1%となっている。

全体の平均町内会・自治会数は、12.6 団体となっており、最大で 44 団体、最小で 2 団体となっている。



問 19 ② 設立時期

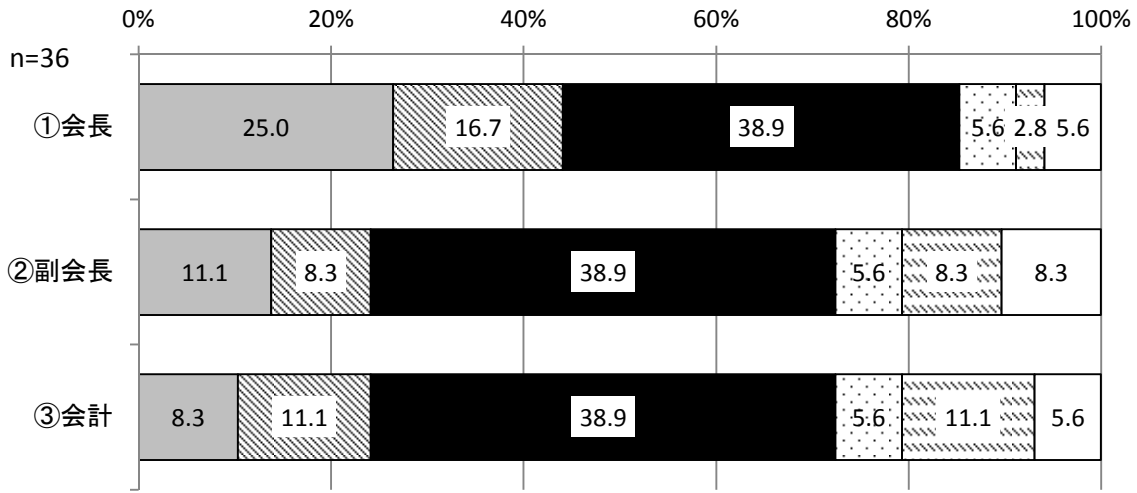


連合組織の設立時期は、「昭和 40～60 年代」が 33.3%と最も多く、次いで、「昭和 30 年代以前」が 16.7%、「平成元～20 年」が 11.1%となっている。

一方、「わからない」と回答した連合組織は 30.6%となっている。

(6) 連合組織の運営について

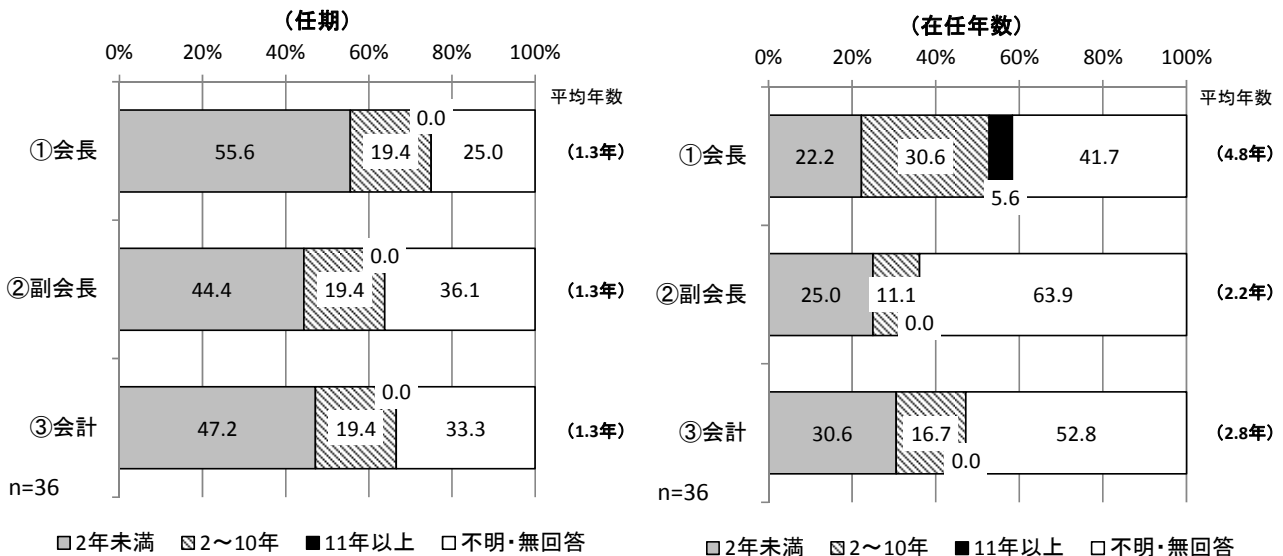
問 20 あなたの連合組織では、役員をどのように選出されていますか。①～③の各設問に対して、あてはまる番号にそれぞれ1つに○をつけてください。



□ 輪番制(当番制) □ 投票制 ■ 話し合い □ くじ引き □ 加入町内会・自治会に割り当て □ その他

役員の選出方法は、いずれの役職でも「話し合い」が最も多くなっている。

問 21 あなたの連合組織では、役員の任期は何年で、現在の役員は何年在任されていますか。



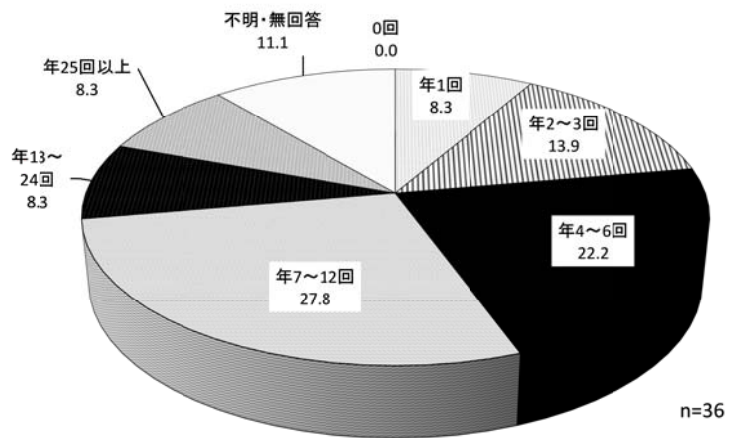
役員の任期は、いずれの役職も「2年未満」が最も多く、4割前後を占めている。在任年数では、会長は「2～10年」が最も多く、それ以外の役職は「2年未満」が最も多くなっている。

平均年数でみると、任期は全ての役職で1.3年となっている。在任年数では、いずれの役員も任期より長くなっており、会長で4.8年、副会長で2.2年、会計で2.8年となっている。

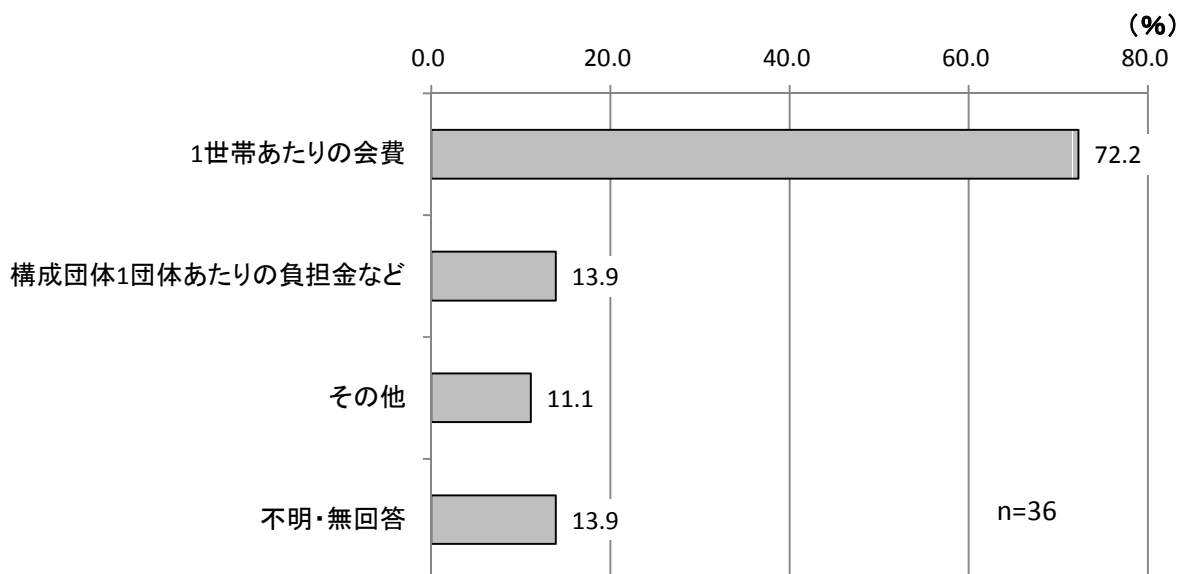
問 22 あなたの連合組織の会議は、年間でどれくらいの回数実施されていますか。

連合組織の1年間の会合回数は、「年7～12回」が27.8%と最も多く、次いで「年4～6回」が22.2%、「年2～3回」が13.9%となっている。

全体の平均回数は10.1回となっており、最大で50回、最小で1回となっている。



問 23 あなたの連合組織の収入にはどのようなものがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

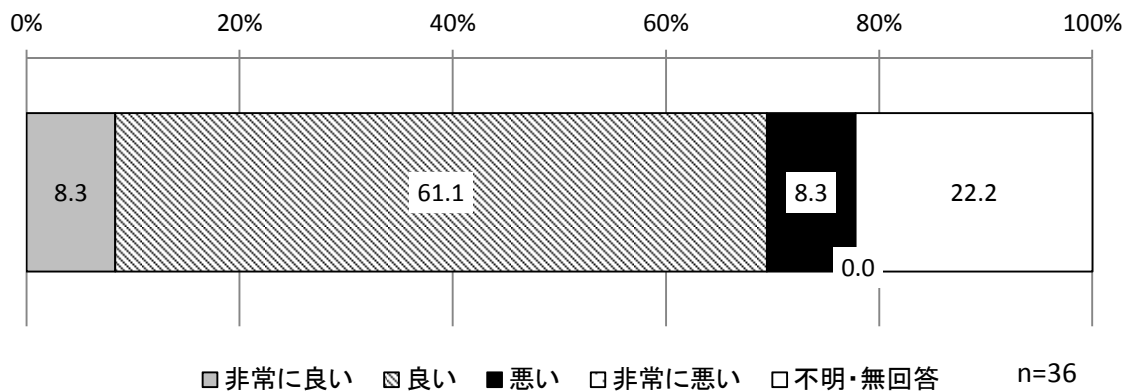


連合組織の収入は、「1世帯あたりの会費」が72.2%と最も多く、次いで「構成団体1団体あたりの負担金など」が13.9%となっている。

「1世帯あたりの会費」の平均金額は、546.7円、「構成団体1団体あたりの負担金など」の平均金額は1,600円となっている。

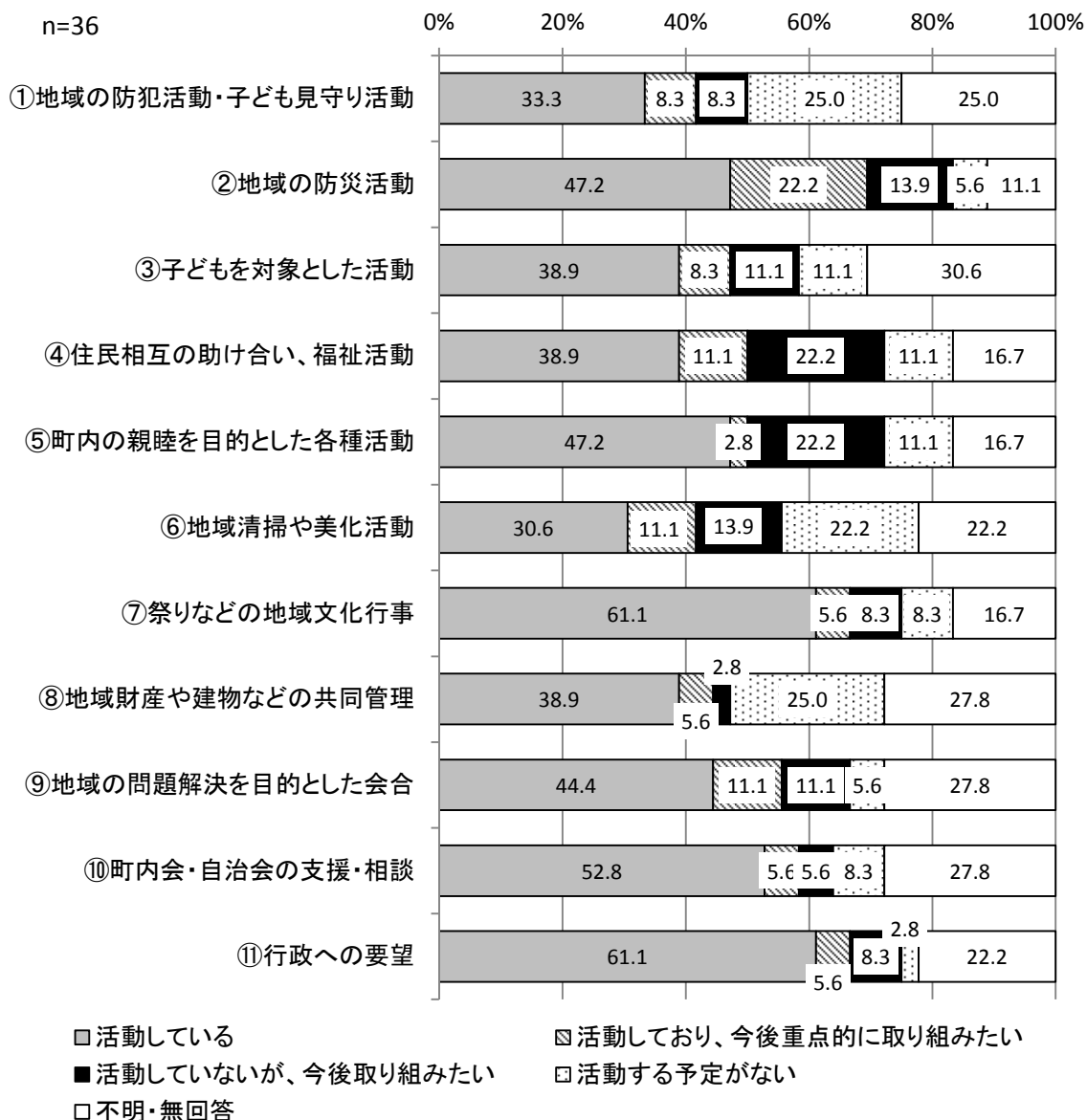
(7) 連合組織の活動状況について

問 24 あなたの連合組織での行事等への住民の参加状況を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



連合組織での行事等への住民の参加状況は、「非常に良い」と「良い」を合わせた割合は 69.4%と約 7 割となっており、「悪い」と「非常に悪い」を合わせた割合の 8.3%を上回っている。

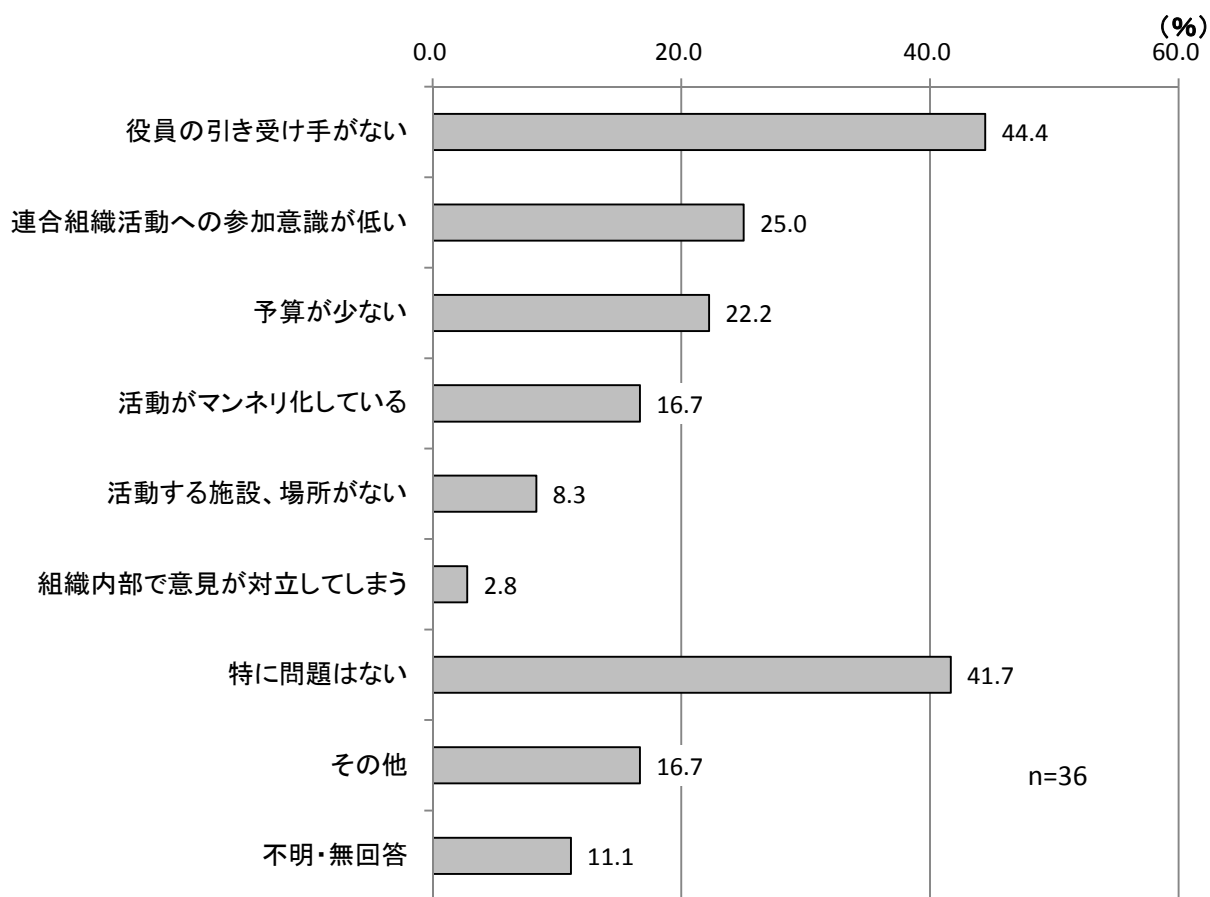
問 25 あなたの連合組織では、どのような活動を行っていますか。①～⑪の各設問に対して、あてはまる番号1つに○をつけてください。



連合組織の活動内容については、「活動している」と「活動しており、今後重点的に取り組みたい」を合わせた、現在取り組んでいる活動では、「地域の防災活動」（69.4%）、「祭りなどの地域文化行事」（66.7%）、「行政への要望」（66.7%）の割合が高く、6割を超えている。一方、「活動していないが、今後取り組みたい」と「活動する予定がない」を合わせた、現在取り組んでいない活動では、「地域清掃や美化活動」（36.1%）、「地域の防犯活動・子ども見守り活動」、「住民相互の助け合い、福祉活動」、「町内の親睦を目的とした各種活動」（33.3%）の割合が高く3割を超えている。

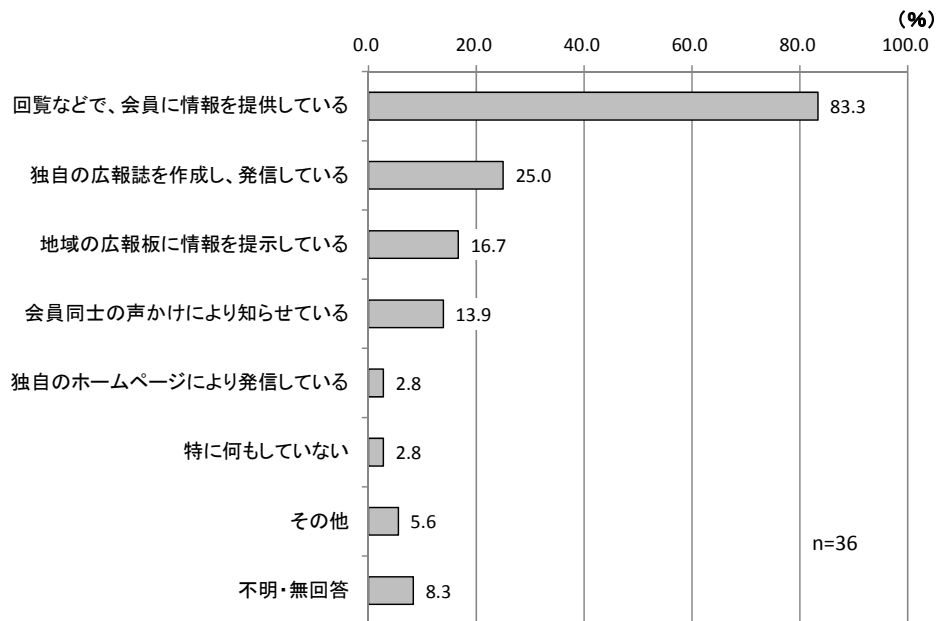
また、「活動しており、今後重点的に取り組みたい」と「活動していないが、今後取り組みたい」を合わせた、今後重点的に取り組もうと考えている活動では、「地域の防災活動」（36.1%）、「住民相互の助け合い、福祉活動」（33.3%）が高くなっている。

問 26 あなたの連合組織での活動で、どのような問題点がありますか。特にあてはまる番号3つに○をつけてください。



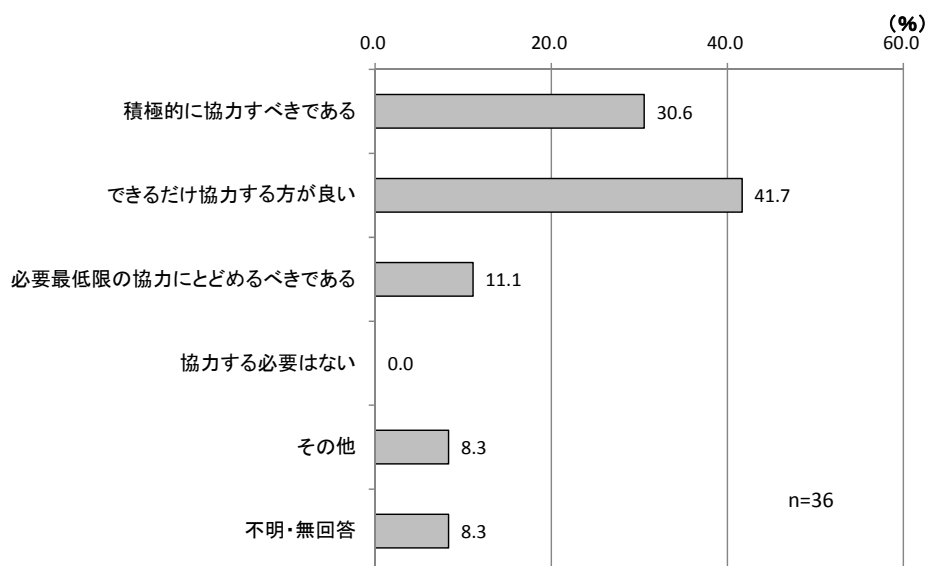
連合組織活動の中での問題点は、「役員の引き受け手がない」が 44.4%と最も多く、次いで「連合組織活動への参加意識が低い」が 25.0%、「予算が少ない」が 22.2%となっている。一方、「特に問題はない」も 41.7%と比較的高い割合となっている。

問 27 あなたの町内会・自治会の連合組織では、活動情報をどのように会員に周知していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。



連合組織の活動情報の周知方法は、「回覧などで、会員に情報を提供している」が83.3%と最も多く、次いで「独自の広報誌を作成し、発信している」が25.0%、「地域の広報板に情報を提示している」が16.7%となっている。

問 28 連合組織の市政への協力について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



連合組織の市政への協力の考えについては、「できるだけ協力する方が良い」が41.7%と最も多く、次いで「積極的に協力すべきである」が30.6%、「必要最低限の協力にとどめるべきである」が11.1%となっている。

(8) 自由記述

問18・29 その他、町内会・自治会活動、連合組織の活動を通じて、日頃工夫されていることやご提案、地域コミュニティ推進のために必要と感ずることなどがございましたら、自由にお書きください。

【主な意見のまとめ】

○活動の課題

- ・町内会からの脱退が問題となっている。会員数が減少している。
- ・子どもがいても、小学校を卒業すると脱退される。
- ・役員をすることが負担で、脱退する人が増えている。
- ・役員が1年交代のため、自主防災など中・長期的な課題解決が難しい。
- ・役員が当番制なことから、積極的ではない。
- ・仕事をしながら町内会長をするのは忙しすぎる。
- ・初めて会長となり、決まっている仕事をするだけでも精いっぱいである。
- ・高齢化により、役員のなり手が少ない。活動に支障をきたしている。
- ・若い人は仕事で忙しく、参加がままならない。
- ・世代間の交流が出来ていない状況である。
- ・地蔵盆などの行事が無くなってしまい、町内のつながりが全くない状態になっている。

○日頃の取り組み

- ・町内会全体の絆を大切に、多くの人が集まれる事業の実施に取り組んでいる。
- ・行事を通じて、地域の交流を図っている。
- ・町内の特に高齢者と出会ったら、声をかけ、話をするように心がけている。
- ・自治会活動の実態が会員全員に分かるように情報発信している。
- ・子どもと高齢者がふれあえる事業を実施している。
- ・高齢者でも役員を引き受けられるよう、役員の負担軽減に努力している。
- ・役員以外にサポーターを募り、行事の手助けをしてもらっている。
- ・町内会費は、古紙回収の収入を充てている。
- ・連合自治会が、活気ある地域づくりをしている。
- ・連合町内会が、単独の町内会・自治会で取り組みが困難な防災訓練等に取り組んでいる。

○行政への要望

- ・条例を制定して、全世帯の町内会への加入を義務付けるべき。
- ・防災、高齢者福祉など、個人情報取り扱いが必要な事業は、行政が主導してほしい。
- ・町内会・自治会を育成してほしい。このままでは、崩壊してしまう。
- ・行政主体で、町内会長の懇談会など意見交流ができる場を設けてほしい。
- ・町内会・自治会に加入しているメリットを、行政が発信してほしい。
- ・町内会・自治会の役員に、あまり負担がかからないようにしてほしい。
- ・町内会・自治会に補助金を出してほしい。

- ・町内会・自治会長に報酬を支払ってほしい。

○その他意見等

- ・地域の活動は、住民と行政が一体となって行うべきである。
- ・子ども、高齢者への福祉活動は、地域が一丸となって取り組まないと解決できない。

宇治市地域コミュニティ意識調査

— 調査へのご協力をお願い —

皆様には、日頃から宇治市政に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では平成25年7月に「宇治市地域コミュニティ推進検討委員会」を設置いたしまして、町内会・自治会の活性化の方策や地域コミュニティ、協働の在り方について、検討いたしております。

この度、地域コミュニティの実態や市民の皆様のお考えなどをお伺いするため、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為で2,000名の方を選ばせていただき、アンケート調査をお願いすることとなりました。

ご回答いただきました調査票については統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしません。また、無記名方式で実施いたしますので、個人名や個人的な内容が明らかになることは一切ございません。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成25年9月

宇治市長 山本 正

調査のご回答にあたってのお願い

- * 調査票は、封筒の宛名のご本人がお答えください。
(長期出張や入院等の理由でご本人が回答できない場合は、回答していただく必要はございません)
- * 回答にあたりましては、平成25年8月1日現在を基準日としてお答えください。
- * 回答は、記述式の場合を除き、1・2・3…の数字に○をつけてください。「その他()」とお答えの場合は、お手数ですが、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- * ○をつける個数などは、個々の設問の指示に従ってお答えください。
- * ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です)をご利用の上、**9月20日(金)**までにご返送いただきますようお願いいたします。
- * 住所及び氏名の記入は不要です。
- * 調査の集計結果は、宇治市役所ホームページ等にて公開を予定しております。

----- 調査に関するお問い合わせ -----

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

宇治市市民環境部 文化自治振興課 ☎ 0774-20-8721 (直通)

あなた自身についてお尋ねします

問1 あなたの性別をお尋ねします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお尋ねします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 29歳以下 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 | 4. 50～59歳 |
| 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上 | | |

問3 あなたのお住まいの地域をお尋ねします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------------------|--|--------------|-------------|---------|
| 1. 六地蔵 | 2. 木幡①（熊小路、内畑、中村、西浦、大瀬戸、北山畑、南山畑、南端、南山） | | | |
| 3. 木幡②（木幡①以外） | 4. 平尾台 | 5. 五ヶ庄 | 6. 羽戸山 | 7. 菟道 |
| 8. 明星町 | 9. 志津川 | 10. 炭山・二尾・池尾 | 11. 東笠取・西笠取 | |
| 12. 宇治①（半白、蔭山、御廟） | 13. 宇治②（乙方、東内、山本、又振、山田、紅齋、金井戸） | | | |
| 14. 宇治③（宇治①、②以外） | 15. 琵琶台 | 16. 折居台 | 17. 天神台 | 18. 白川 |
| 19. 神明①（石塚） | 20. 神明②（石塚以外） | 21. 羽拍子町 | 22. 南陵町 | |
| 23. 槇島町 | 24. 小倉町①（西大池、大池、新田島、堀池、蓮池、南堀池、南浦、山際） | | | |
| 25. 小倉町②（小倉町①以外） | 26. 伊勢田町①（北山、砂田、中遊田、遊田） | | | |
| 27. 伊勢田町②（伊勢田町①以外） | 28. 安田町 | 29. 開町 | 30. 大久保町 | 31. 広野町 |
| 32. 寺山台 | | | | |

問4 あなたは現在どのような住宅にお住まいですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------|------------|-------------|------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 分譲マンション | 3. 借家（一戸建て） | 4. 賃貸マンション |
| 5. 社宅・寮 | 6. その他（ | | ） |

問5 あなたの職業をお尋ねします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|--------|--------------|---|
| 1. 自営業 | 2. 会社員 | 3. 公務員 | |
| 4. 団体職員 | 5. 学生 | 6. パート・アルバイト | |
| 7. 家事専業 | 8. 無職 | 9. その他（ | ） |

問6 問5で1から6に○をつけた方にお尋ねします。あなたの通勤・通学地はどちらですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------|
| 1. 宇治市内 | 2. 京都市内 |
| 3. 宇治市・京都市以外の京都府下 | 4. 大阪府 |
| 5. 滋賀県 | 6. その他 |

問7 あなたの家族構成をお尋ねします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 親子（二世代）
4. 親・子・孫（三世代）	5. その他（	）

問8 あなたが現在のお住まいに居住されて何年になりますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 5年未満	2. 5～10年	3. 11～15年	4. 16～20年	5. 21年以上
---------	----------	-----------	-----------	----------

町内会・自治会についてお尋ねします

問9 あなたは、これまでに町内会・自治会の役員を経験されたことはありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 経験がある	2. 経験がない
----------	----------

問10 あなたは、町内会・自治会に加入していますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。
それぞれの回答によって、次の設問が異なります。指示に沿ってお進みください。

1. 加入している	→ 問11へ
2. 加入していない	→ 問15へ
3. 加入していたが、脱会した	→ 問16へ
4. 町内会・自治会がない。わからない	→ 問18へ

問10で「1.加入している」と回答された方にお尋ねします。（問11～問14）

問11 町内会・自治会に加入した理由は何ですか。あてはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 地域の人と触れ合えるから	2. 地域の必要な情報を得ることができるから
3. 暮らしやすい地域づくりに必要だから	4. 地域の活動・行事に参加したいから
5. 加入の勧誘があったから	6. 加入するのが当然だと思うから
7. 周りの人が加入しているから	8. 現在の住宅に入居するとき義務付けられていたから
9. その他（	）

問12 あなたの加入している町内会・自治会が、どのような活動を行っているか知っていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. よく知っている	2. 知っている
3. あまり知らない	4. 知らない

問13 あなたは、町内会・自治会の活動のうち、どのような活動に参加されていますか。また、今後どのような活動に参加したいと思っていますか。①～⑨の各設問に対して、あてはまる番号それぞれ1つに〇をつけてください。

	参加している	今後参加したい	興味がない
①地域の防犯活動・子ども見守り活動	1	2	3
②地域の防災活動	1	2	3
③子どもを対象とした活動	1	2	3
④住民相互の助け合い、福祉活動	1	2	3
⑤町内の親睦を目的とした各種活動	1	2	3
⑥地域清掃や美化活動	1	2	3
⑦祭りなどの地域文化行事	1	2	3
⑧地域財産や建物などの共同管理	1	2	3
⑨地域の問題解決を目的とした会合	1	2	3

問14 あなたは、現在の町内会・自治会活動に以下のような問題があると思いますか。①～⑨の各設問に対して、「そう思う」～「そう思わない」の中で、あてはまる番号それぞれ1つに〇をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①未加入世帯が増えている	1	2	3	4
②転入者や若者層が参加しにくい雰囲気がある	1	2	3	4
③特定の人に業務が集中している	1	2	3	4
④活動の運営が役員任せになっている	1	2	3	4
⑤活動への参加が自主性に欠けている	1	2	3	4
⑥活動が参加しにくい時間帯に行われている	1	2	3	4
⑦運営の実態が理解しにくい	1	2	3	4
⑧活動の情報が住民にいきわたっていない	1	2	3	4
⑨活動がマンネリ化している	1	2	3	4

問10で「2. 加入していない」と回答された方にお尋ねします。

問15 町内会・自治会に加入しない理由は何ですか。特にあてはまる番号3つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 町内会・自治会が何をしているかわからないから | 2. 加入するメリットがわからないから |
| 3. 加入方法がわからないから | 4. 近所づきあいが面倒であるから |
| 5. この地域に何年もいるつもりがないから | 6. 忙しくて、活動に参加できないから |
| 7. 役員をやりたくないから | 8. 会費を払いたくないから |
| 9. 勧誘されていないから | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 () | |

⇒問17へお進みください。

問10で「3. 加入していたが、脱会した」と回答された方にお尋ねします。

問16 あなたは、なぜ町内会・自治会を退会されたのですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 町内会・自治会が何をしているかわからないから | 2. 加入するメリットがわからないから |
| 3. 周りの人が脱会したから | 4. 近所づきあいが面倒であるから |
| 5. 活動や行事が楽しくないから | 6. 忙しくて、活動に参加できないから |
| 7. 役員をやりたくないから | 8. 会費を払いたくないから |
| 9. 特に理由はない | 10. 町内会・自治会がなくなったから |
| 11. その他 () | |

問17 町内会・自治会に加入していないことで、不安に感じることはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------------|
| 1. 災害が発生した時のこと | 2. 防犯に関すること |
| 3. 近所づきあいのこと | 4. 地域の情報が入手しにくいこと |
| 5. 特に不安はない | 6. その他 () |

ここからはすべての方へお尋ねします。

問18 あなたは、以下にあげる町内会・自治会活動はどの程度重要だと思いますか。①～⑩の各設問に対して、「重要である」～「重要ではない」の中で、あてはまる番号それぞれ1つに〇をつけてください。

	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
①行政に対する陳情や協力活動	1	2	3	4
②積極的な会合の開催や会報などの発行	1	2	3	4
③レクリエーションなどの町内の親睦の充実	1	2	3	4
④伝統行事の存続	1	2	3	4
⑤ゴミ捨てなど住環境向上のルールづくり	1	2	3	4
⑥ゴミ回収場所の清掃など住環境向上活動	1	2	3	4
⑦高齢者などを対象とした福祉活動	1	2	3	4
⑧青少年の健全育成活動	1	2	3	4
⑨地域の安全や安心に関する活動	1	2	3	4
⑩公園や集会所などの維持管理	1	2	3	4

あなたがお住まいの地域についてお尋ねします

問 19 あなたは、現在、お住まいの地域でどのような活動に参加していますか。また、今後どのような活動に参加したいと思っていますか。①～⑦の各設問に対して、「参加している」～「興味がない」の中で、あてはまる番号それぞれ 1 つに○をつけてください。

	参加している	今後参加したい	興味がない
①地域の防犯活動（子ども見守り活動、地域パトロールなど）	1	2	3
②地域の防災活動（消防訓練、防災組織の設置など）	1	2	3
③地域の清掃や美化活動	1	2	3
④公園や集会所などの維持管理	1	2	3
⑤高齢者などを対象とした福祉活動 （見守り・声かけ活動、サロン活動等の集いの場の提供など）	1	2	3
⑥地域での子どもを対象とした活動 （子ども同士や地域住民との交流の場・学習の場の提供など）	1	2	3
⑦地域のサークルやグループ活動（文化、学習、健康、スポーツなど）	1	2	3

問 20 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、中心的に取り組むべきと思うもの 1 つに○を、協働の必要性についていずれかに○を、協働すべきと思う団体があれば当てはまるものすべてに○をつけてください。

	中心的に取り組むべき団体 (1つに○)	協働の必要性の有無 どちらかに○	協働すべき団体 (あてはまるものすべてに○)
①地域の防犯活動 (子ども見守り活動、地域パトロールなど)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
②地域の防災活動 (消防訓練、防災組織の設置など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
③地域の清掃や美化活動	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
④公園や集会所などの維持管理	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑤高齢者などを対象とした福祉活動 (見守り・声かけ活動、サロン活動等の集いの場の提供など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑥地域での子どもを対象とした活動 (子ども同士や地域住民との交流の場・学習の場の提供など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑦まちづくりの方向性の検討	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど

* 「各種地域住民団体」とは、教育・福祉・防災などのテーマごとに地域住民により組織された団体を指します。

問 21 あなたの近所づきあいの意識についてお尋ねします。①～⑤の各設問に対して、「まったくあてはまらない」～「とてもあてはまる」の中で、あてはまる番号それぞれ 1 つに○をつけてください。

	あてはまらない まったく	あまり あてはまらない	どちらとも いえない	ややあてはまる	とても あてはまる
①今住んでいる地域に信頼できる人がいる	1	2	3	4	5
②近所づきあいを大切にして近所の人と交流を図っている	1	2	3	4	5
③どのような人が近所に住んでいるのか把握している	1	2	3	4	5
④近所の人と顔を合わせればあいさつをする	1	2	3	4	5
⑤近所づきあいにはあまり関心がない	1	2	3	4	5

問22 あなたは今後、今住んでいる地域に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない

問23 その他、地域コミュニティの推進のために必要と感ずることなど、ご意見がございましたら、次の回答欄にご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

宇治市町内会・自治会長アンケート

－ 調査へのご協力をお願い －

皆様には、日頃から宇治市政に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では平成25年7月に「宇治市地域コミュニティ推進検討委員会」を設置いたしまして、町内会・自治会の活性化の方策や地域コミュニティ、協働の在り方について、検討いたしております。

この度、同委員会での活用をはじめ、今後のコミュニティ施策の検討資料とするため、市内の町内会・自治会および連合組織の会長の皆様に、アンケート調査をさせていただくこととなりました。

ご回答いただきました調査票については統計的に処理し、調査の目的以外には使用いたしません。また、無記名方式で実施いたしますので、個人名や個人的な内容が明らかになることは一切ございません。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成25年9月

宇治市長 山本 正

調査のご回答にあたってのお願い

- * このアンケートは、町内会・自治会の会長および町内会・自治会の連合組織の会長の皆様を対象として実施するものです。
- * 町内会・自治会長と連合組織の会長では、回答していただく設問が異なる部分がありますので、設問の指示に従ってお答えください。
- * 回答にあたりましては、平成25年8月1日現在を基準日としてお答えください。
- * 回答は、記述式の場合を除き、1・2・3…の数字に○をつけてください。「その他（）」とお答えの場合は、お手数ですが、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- * ○をつける個数などは、個々の設問の指示に従ってお答えください。
- * ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）をご利用の上、**9月20日（金）**までにご返送いただきますようお願いいたします。
- * 住所及び氏名の記入は不要です。
- * 調査の集計結果は、宇治市役所ホームページ等にて公開を予定しております。

----- 調査に関するお問い合わせ -----

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

宇治市市民環境部 文化自治振興課 □ 0774-20-8721（直通）

町内会・自治会長自身についてお尋ねします

問1 あなた自身のことについてお尋ねします。(平成25年8月1日現在)

①性別	1. 男性	2. 女性	
②職業 (〇は1つ)	1. 自営業 3. 公務員 5. 無職	2. 会社員 4. 団体職員 6. その他()	
③年齢 (〇は1つ)	1. 29歳以下 4. 50～59歳 7. 80歳以上	2. 30～39歳 5. 60～69歳 3. 40～49歳 6. 70～79歳	
④会長経験年数(通算) (〇は1つ)	1. 1年未満 4. 5～10年未満	2. 1～3年未満 5. 10～20年未満	3. 3～5年未満 6. 20年以上

問2 あなたのお住まいの地域をお尋ねします。あてはまる番号 1つ に〇をつけてください。

1. 六地藏	2. 木幡①(熊小路、内畑、中村、西浦、大瀬戸、北山畑、南山畑、南端、南山)				
3. 木幡②(木幡①以外)	4. 平尾台	5. 五ヶ庄	6. 羽戸山	7. 菟道	
8. 明星町	9. 志津川	10. 炭山	11. 二尾	12. 池尾	13. 東笠取
14. 西笠取	15. 宇治①(半白、蔭山、御廟)	16. 宇治②(乙方、東内、山本、又振、山田、紅齋、金井戸)			
17. 宇治③(宇治①、②以外)	18. 琵琶台	19. 折居台	20. 天神台	21. 白川	
22. 神明①(石塚)	23. 神明②(石塚以外)	24. 羽拍子町	25. 南陵町		
26. 榎島町	27. 小倉町①(西大池、大池、新田島、堀池、蓮池、南堀池、南浦、山際)				
28. 小倉町②(小倉町①以外)	29. 伊勢田町①(北山、砂田、中遊田、遊田)				
30. 伊勢田町②(伊勢田町①以外)	31. 安田町	32. 開町	33. 大久保町	34. 広野町	
35. 寺山台					

問3 【任意回答】差し支えなければ、あなたが会長をされている町内会・自治会名を教えてください。

(町内会・自治会名)

問4 あなたがどのような町内会・自治会の会長をされているかについてお尋ねします。

それぞれの回答によって、次の設問が異なります。指示に沿ってお進みください。

- | | | |
|-------------------------|--------|------|
| 1. 町内会・自治会の会長である | —————▶ | 問5へ |
| 2. 町内会・自治会の連合組織*1の会長である | —————▶ | 問19へ |
| 3. 1.と2.を兼ねている | —————▶ | 問5へ |

*1「町内会・自治会の連合組織」とは、近隣の複数の町内会・自治会で組織された町内会・自治会の連合体を指します。

町内会・自治会の概要についてお尋ねします

問5 あなたの町内会・自治会の概要を教えてください。(平成25年8月1日現在)

① 連合組織への参加	1. 町内会・自治会の連合組織に参加している 2. 町内会・自治会の連合組織に参加していない 3. 所在地域に連合組織がない 4. その他
② 町内会・自治会の所在地域の特徴 (○は1つ)	1. 戸建住宅のみ 2. 集合住宅のみ 3. 集合住宅と戸建住宅が混在
③ 加入世帯数	_____ 世帯
④ 加入率 (○は1つ)	1. ほとんど全部の世帯が加入 2. 3分の2程度の世帯が加入 3. 半分程度の世帯が加入 4. 3分の1程度までの世帯が加入
⑤ 設立時期 (○は1つ)	1. 昭和30年代以前 2. 昭和40～60年代 3. 平成元～20年 4. 平成21年以降 5. わからない

町内会・自治会の運営についてお尋ねします

問6 あなたの町内会・自治会では、役員をどのように選出されていますか。①～④の各設問に対して、「輪番制(当番制)」～「その他」の中で、あてはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

	輪番制(当番制)	投票制	話し合い	くじ引き	その他
① 会長	1	2	3	4	5 ()
② 副会長	1	2	3	4	5 ()
③ 会計	1	2	3	4	5 ()
④ 組長	1	2	3	4	5 ()

問7 あなたの町内会・自治会では、役員の任期は何年で、現在の役員は何年在任されていますか。

	任 期	現在の役員の在任年数 (複数名の場合は「/」で区切ってご記入下さい)
① 会長	_____ 年	_____ 年目
② 副会長	_____ 年	_____ 年目
③ 会計	_____ 年	_____ 年目
④ 組長	_____ 年	_____ 年目

問 8 あなたの町内会・自治会の会合は、年間でどれくらいの回数実施されていますか。

年間（ ）回

問 9 年間の1世帯当たりの町内会・自治会費を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 0円（必要なときのみ徴収） | 2. 1～1,999円 | 3. 2,000～2,999円 |
| 4. 3,000～3,999円 | 5. 4,000～4,999円 | 6. 5,000～5,999円 |
| 7. 6,000～6,999円 | 8. 7,000円以上 | |
| 9. 町内会・自治会の連合組織の会費のみで、町内会・自治会独自の会費はない | | |

問 10 あなたの町内会・自治会では、未加入世帯に対し、何らかの加入促進活動をされていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 口頭で勧誘している |
| 2. 独自に作成した加入案内チラシ等を配布している |
| 3. 特に何もしていない |
| 4. その他（ ） |

問 11 あなたの町内会・自治会の区域内の事業所（企業、商店等）の加入状況を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| 1. 事業所が加入している |
| 2. 事業所はあるが加入していない |
| 3. 区域内に事業所はない |

町内会・自治会の活動状況についてお尋ねします

問 12 あなたの町内会・自治会での行事等への住民の参加状況を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に良い	2. 良い	3. 悪い
4. 非常に悪い		

問 13 あなたの町内会・自治会では、どのような活動を行っていますか。①～⑨の各設問に対して、「活動している」～「活動する予定がない」の中で、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	活動している	今後重点的に活動したい	活動しており今後取り組みたい	活動していないが	活動する予定がない
① 地域の防犯活動・子ども見守り活動	1	2	3	4	
② 地域の防災活動	1	2	3	4	
③ 子どもを対象とした活動	1	2	3	4	
④ 住民相互の助け合い、福祉活動	1	2	3	4	
⑤ 町内の親睦を目的とした各種活動	1	2	3	4	
⑥ 地域清掃や美化活動	1	2	3	4	
⑦ 祭りなどの地域文化行事	1	2	3	4	
⑧ 地域財産や建物などの共同管理	1	2	3	4	
⑨ 地域の問題解決を目的とした会合	1	2	3	4	

問 14 あなたの町内会・自治会の活動で、どのような問題点がありますか。特にあてはまる番号 3 つに○をつけてください。

1. 役員の引き受け手がない	2. 未加入・脱会が多い
3. 組織内部で意見が対立してしまう	4. 回覧や集金の仕事が多い
5. 参加意識が低い	6. 活動する施設、場所がない
7. 予算が少ない	8. 活動がマンネリ化している
9. 特に問題はない	
10. その他 ()	

問15 あなたの町内会・自治会では、活動情報をどのように会員に周知していますか。あてはまる番号
すべてに○をつけてください。

1. 独自の広報誌を作成し、発信している
2. 独自のホームページにより発信している
3. 地域の広報板に情報を提示している
4. 回覧などで、会員に情報を提供している
5. 会員同士の声かけにより知らせている
6. 特に何もしていない
7. その他 ()

問16 町内会・自治会の市政への協力について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号 1
つに○をつけてください。

1. 積極的に協力すべきである
2. できるだけ協力する方が良い
3. 必要最低限の協力にとどめるべきである
4. 協力する必要はない
5. その他 ()

問17 あなたは、「住民参加のまちづくり」について、どのようにお考えですか。①～⑦の各設問に対して、中心的に取り組むべきと思うもの1つに○を、協働の必要性についていずれかに○を、協働すべきと思う団体があれば当てはまるものすべてに○をつけてください。

	中心的に取り組むべき団体 (1つに○)	協働の必要性の有無 どちらかに○	協働すべき団体 (あてはまるものすべてに○)
①地域の防犯活動 (子ども見守り活動、地域パトロールなど)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
②地域の防災活動 (消防訓練、防災組織の設置など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
③地域の清掃や美化活動	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
④公園や集会所などの維持管理	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑤高齢者などを対象とした福祉活動 (見守り・声かけ活動、サロン活動等の集いの場の提供など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑥地域での子どもを対象とした活動 (子ども同士や地域住民との交流の場・学習の場の提供など)	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど
⑦まちづくりの方向性の検討	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど	ある ・ ない	1.行政 2.町内会・自治会 3.各種地域住民団体 4.NPOなど

* 「各種地域住民団体」とは、教育・福祉・防災などのテーマごとに地域住民により組織された団体を指します。

問18 その他、町内会・自治会活動を通じて、日頃工夫されていることやご提案、地域コミュニティ推進のために必要と感ずることなどがございましたら、次の回答欄にご自由にお書きください。

問4で「1. 単独の町内会・自治会の会長である」
とお答えの方 → 質問は以上です。ありがとうございました。

問4で「3. 1.と2.を兼ねている」
とお答えの方 → 問19へお進みください。

連合組織の概要についてお尋ねします

問 19 あなたの連合組織の概要を教えてください。(平成 25 年 8 月 1 日現在)

① 参加町内会 ・自治会数	_____ 団体
② 設立時期 (○は 1 つ)	1. 昭和 30 年代以前 2. 昭和 40～60 年代 3. 平成元～20 年 4. 平成 21 年以降 5. わからない

連合組織の運営についてお尋ねします

問 20 あなたの連合組織では、役員をどのように選出されていますか。①～③の各設問に対して、「輪番制(当番制)」～「その他」の中で、あてはまる番号にそれぞれ 1 つに○をつけてください。

	輪番制 (当番制)	投票制	話し合い	くじ引き	加入町内会・ 自治会に割り当て	その他
① 会長	1	2	3	4	5	6 ()
② 副会長	1	2	3	4	5	6 ()
③ 会計	1	2	3	4	5	6 ()

問 21 あなたの連合組織では、役員の任期は何年で、現在の役員は何年在任されていますか。

	任 期	現在の役員の在任年数 (複数名の場合は「/」で区切ってご記入下さい)
① 会長	_____ 年	_____ 年目
② 副会長	_____ 年	_____ 年目
③ 会計	_____ 年	_____ 年目

問 22 あなたの連合組織の会議は、年間でどれくらいの回数実施されていますか。

年間 (_____) 回

問 23 あなたの連合組織の収入にはどのようなものがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、金額をご記入ください。

1. 1世帯あたりの会費（_____）円
2. 構成団体1団体あたりの負担金など（_____）円
3. その他（_____）（_____）円

連合組織の活動状況についてお尋ねします

問 24 あなたの連合組織での行事等への住民の参加状況を教えてください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に良い	2. 良い	3. 悪い
4. 非常に悪い		

問 25 あなたの連合組織では、どのような活動を行っていますか。①～⑪の各設問に対して、「活動している」～「活動する予定がない」の中で、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	活動している	今後重点的に取り組みたい 活動しており	活動していないが 今後取り組みたい	活動する予定がない
① 地域の防犯活動・子ども見守り活動	1	2	3	4
② 地域の防災活動	1	2	3	4
③ 子どもを対象とした活動	1	2	3	4
④ 住民相互の助け合い、福祉活動	1	2	3	4
⑤ 町内の親睦を目的とした各種活動	1	2	3	4
⑥ 地域清掃や美化活動	1	2	3	4
⑦ 祭りなどの地域文化行事	1	2	3	4
⑧ 地域財産や建物などの共同管理	1	2	3	4
⑨ 地域の問題解決を目的とした会合	1	2	3	4
⑩ 町内会・自治会の支援・相談	1	2	3	4
⑪ 行政への要望	1	2	3	4

問 26 あなたの連合組織での活動で、どのような問題点がありますか。特にあてはまる番号3つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 役員の引き受け手がない | 2. 組織内部で意見が対立してしまう |
| 3. 連合組織活動への参加意識が低い | 4. 活動する施設、場所がない |
| 5. 予算が少ない | 6. 活動がマンネリ化している |
| 7. 特に問題はない | 8. その他 () |

問 27 あなたの町内会・自治会の連合組織では、活動情報をどのように会員に周知していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 独自の広報誌を作成し、発信している |
| 2. 独自のホームページにより発信している |
| 3. 地域の広報板に情報を提示している |
| 4. 回覧などで、会員に情報を提供している |
| 5. 会員同士の声かけにより知らせている |
| 6. 特に何もしていない |
| 7. その他 () |

問 28 連合組織の市政への協力について、あなたはどのようにお考えですか。あてはまる番号 1つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 積極的に協力すべきである |
| 2. できるだけ協力する方が良い |
| 3. 必要最低限の協力にとどめるべきである |
| 4. 協力する必要はない |
| 5. その他 () |

問 29 その他、連合組織の活動を通じて、日頃工夫されていることやご提案、地域コミュニティ推進のために必要と感ずることなどがございましたら、次の回答欄にご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。